

自律的なまなびを後押しし、患者・家族の「その人らしい生活」の
実現に貢献できる人材育成をサポートします

学研のe-ラーニングが学習効果の向上と学びのモチベーションアップを実現

1テーマ
講義15分

時短で使いやすい

15分以内の講義
テスト/ワークシート
修了証
アンケート

集合研修にも個人学習にも

1テーマ
テスト2問

スモールステップで
学習効果が実感できる

目標を詰め込みすぎない
効果的な学習デザイン
目標と合致したテスト(評価)

目標と評価の整合性

知識の定着まで
20分

学習意欲の維持・向上

講義15分+テスト5分=
20分で1テーマが完結
達成感・満足感があるから
次のテーマに進みたくなる

主体的・自律的な学びへ

看護実践能力習熟段階対応！

ラダー対応表・年間計画表などで
研修計画立案をサポートします！

学研プリセット・まなびセット

管理者の受講管理と受講者の自律的な学びの両方をサポート！



※パンフレットに掲載する画面・内容は、開発中のものも含まれるため、
変更の可能性がございます

2026年度 新機能の詳しい
説明動画はこちら！



受講費用(税別)

年度契約

年度途中からの
お申し込みも可能

▶「基本パッケージ(一般)」または「基本パッケージ(精神科)」

病床数	199床以下	200~399床	400~599床	600床以上
料金(税別)	39,800円/月	49,800円/月	59,800円/月	69,800円/月

▶オプション

看護管理者 特別コースI	看護管理者 特別コースII	入退院支援・ 地域共生社会コースプラス+	精神科コース 「基本パッケージ(一般)」 を ご契約のお客様向け	学研介護サポート	学研訪問看護サポート
10,000円/月	10,000円/月	10,000円/月	10,000円/月	10,000円/月	15,000円/月
ビジュアル ナースングメソッド	看護師の特定行為研修 ^{※3} (共通科目)	看護師の特定行為研修 実践サポート	プレミアム管理機能	看護実践 シミュレーション	看護補助者関連 外国語版コース
20,000円/月 ^{※2}	5,000~10,000円/月	10,000円/月	10,000円/月	10,000円/月	10,000円/月
学研ムービーシェア ^{※4}	※1 別途、管理者専用ID・教育担当者ID・集合研修用IDをお渡しします ※2 ビジュアルナースングメソッドを単体で(基本パッケージのお申し込みなく)お申し込みされる場合は、40,000円/月(税別)となります ※3 看護師の特定行為研修の区分別科目、領域別パッケージの費用については、別紙パンフレットをご参照ください ※4 追加プランもございます。詳しくは各営業担当までお問い合わせください				
10,000円/月					

お問い合わせ・資料請求は

株式会社 学研メディカルサポート

〒141-8414 東京都品川区西五反田 2-11-8

TEL: 03-6431-1228 (代表) 平日 9:00~18:00
担当: 営業部

FAX 03-6431-1414 WEB <https://gakken-meds.jp>



学研ナースングサポート

2026年度版

2026年6月発行

看護実践能力習熟段階(ラダー)対応！
生涯学習を支援する新機能！

1テーマ約 15分！

2026年度も法定・必須研修など大幅リニューアル
視聴状況がカンタンにわかる新機能！



累計導入院数 3年連続No.1

2026年5月期_看護師向け
E-ラーニングサービスにおける
市場調査

調査機関:
日本マーケティングリサーチ機構



Gakken



無料 デモ体験はこちらから！

学研ナースングサポート で検索

このような

お悩みはございませんか？

- 毎年研修計画やラダーを組むのが大変 4ページ
- スタッフの自律的な学び、生涯学習を支援したい 6ページ
- 毎年おなじような研修内容でマンネリ 8ページ
- 視聴データを管理するのが大変 9ページ
- 多職種にも学んでほしい、連携を強化したい 10ページ



自律的なまなびを後押しし、患者・家族の「その人らしい生活」の実現に貢献できる人材育成をサポートします

そのお悩み

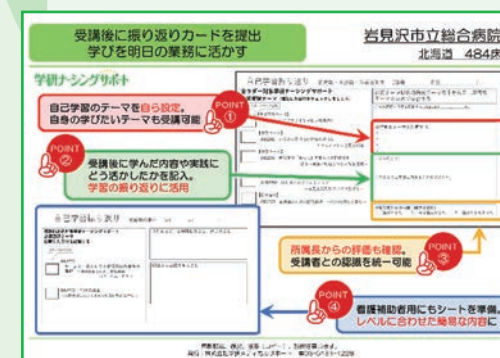
学研ナシングサポートにおまかせください！

営業担当が
全力でサポートいたします！



事例

メディカルサポート便り



資料提供：岩見沢市立総合病院



更新時の値上げもなし！ 安心価格！

お悩み① 毎年研修計画やラダーを組むのが大変

自施設の特徴に合った研修計画・教育体制を組んで、必要な研修をスタッフが確実に視聴できるようにしたい



看護実践能力習熟段階に対応したコンテンツや教育計画立案資料で施設にあった研修計画立案をサポートします！

看護実践能力習熟段階(ラダー)に対応

看護実践能力習熟段階対応表

看護実践能力習熟段階のどの能力/構成要素/レベルにどのテーマが対応しているかをお示しした一覧表

逆引き看護実践能力習熟段階対応表

看護実践能力習熟段階対応表を対象レベルから『逆引き』で確認しやすくした一覧表

年間計画表

弊社で視聴推奨時期を勘案し、月ごとにテーマを振り分けた年間計画表案から施設に適したテーマを選択することで、施設オリジナルの年間計画表をご作成いただけます。さらに年間計画表は施設毎にカスタマイズしやすくするため、急性期・慢性期・精神科の3種類をご用意しました

スモールステップで学べる

資料やテスト、ワークシートの特長

- ✓ カラーで予習・復習もバッチリ
- ✓ 1テーマ2問のテストで知識の定着
- ✓ ワークシートの活用で学びを現場につなげる

フルカラーで見やすい！



講義資料



テスト・解答・解説



ワークシート



修了証

課題セット

研修が必要なコンテンツをパッケージ化して、対象職員に視聴させたい課題を一括指定するための課題セット機能をバージョンアップします

あの人にはこのテーマをみてほしいな



管理者

課題設定



受講者

私はこのテーマをみればいいのか！

ラダーレベル別研修セット

法定研修・必須研修セット

看護補助者研修セット

よく使うセットを『学研プリセット』として学研がご提供！

- ラダーレベルに振り分けて、レベルに応じた必要な研修を設定できた
- 病院機能に合わせた年間計画表で作成の負担が軽減した
- 対象職員に視聴させたい課題を一括指定できた



お悩み② スタッフの自律的な学び、生涯学習を支援したい

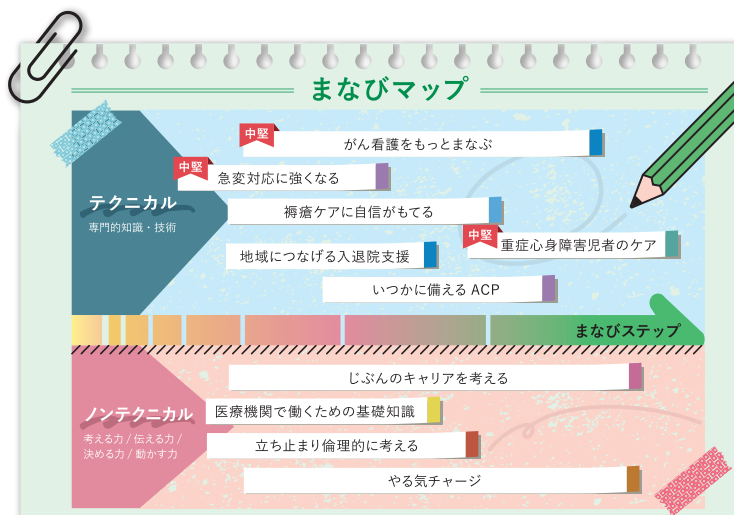
継続学習として時間外の視聴は強制できない。
でも一定の視聴率は維持して効果を見える化したい

各スタッフにオススメのコンテンツ紹介や
主体的に学習しやすいしくみの提案、学習成果を
客観的な評価指標に活用できるようにします

生涯学習のサポート

スタッフの自律的な学びをサポートする
「まなびマップ」「まなびセット」をご用意！

まなびマップ



まなびセット

「まなび」とついたら
受講者目線！



急変対応に強くなるセット
がん看護をもっとまなぶセット
褥瘡ケアに自信がもてるセット
いつかに備えるACPセット

「まなびセット」
が新登場！

受講者がめざす看護師像に合わせた研修テーマセットを
学研よりご提供！
さらに、テーマ単位、まなびセット単位で「お気に入り」できる
機能で受講者はさらに学びやすく！

キャリアデザインシートで 受講者が自らの学びの軌跡を振り返ることができる

受講者

キャリアデザインシートで自分のこれまでの学びを
振り返り、これからの学びを考えられる



キャリアデザインシート作成画面

キャリアデザインシート

1. 目標

① 将来のビジョン（なりたい医療従事者像）
【記載日：2025年10月01日】
クリティカルケア部門で専門性を発揮できるよう成長し患者への価値もできるようになりたい。

② 中長期的な目標
3年後の目標【記載日：2025年10月01日】
救命看護から救命ICUへ異動し、より重症度の高い患者をケアできるよう専門性を高める。

③ 単年目標
2025年の目標【記載日：2025年10月01日】
救命看護でより貢献できるように専門性を高めるため、学びを

2. 職歴
3. 組織内役割
4. 取得資格
5. 学歴
6. 研修受講履歴
① 院内・外部受講履歴
② e-ラーニング受講履歴

9. その他（自由記載）
【ポイント】2～8に当てはまらない、シートに記入しておきたいこと、ライフイベント等を幅広く書いてみましょう。
進学予定大学院教授との面談を経て社会人入試枠での大学院受験に臨むことになった。長期研修は勧められないと助言を受け進学は2年間の休職の方向で看護部と調整することになった。

10. 受講履歴
【ポイント】終了セッション表示設定。

No.	コース	セッション	履修完了日
1	AA_基礎習得コース	AA2301_そのバイタルサインは何を示す？～患者の現在を見極め、未来を見通す～（約44分）【2024年度】	2024/07/01
2	AA_基礎習得コース2	AA2301_そのバイタルサインは何を示す？～患者の現在を見極め、未来を見通す～（約44分）【2024年度】	2024/07/02



受講者もうれしい！

管理者もうれしい！

まなびセットとキャリアデザインシートで、
学習成果が可視化できた



お悩み③ 毎年おなじような研修内容でマンネリ



毎年必須になっている研修は新しい内容で学習させたい

毎年必須の講義はリニューアルしてほしい！
にお応えて、法定研修と関連する講義を優先的に
年度ごとにリニューアルをはかっています



法定・必須研修を中心に

学研ナースングサポートなら毎年リニューアル
院内の全体研修でもご利用いただけます！

こんなセッションが登場！

診療報酬改定関連
講義が充実

基本パッケージ内に入退院支援・
地域共生社会についての講義を拡充

多職種連携コース
多職種の思いを語る座談会収録

看護共育コース
教育担当者向けセッション登場

看護研究コース
指導者向けセッション登場

中堅コース
がん看護系セッション充実

精神科コース
倫理関連セッション充実

毎年必須の講義はリニューアルされていて、
新しい内容で学習することができた



お悩み④ 視聴データを管理するのが大変

視聴履歴を必要ときにグラフ化して見やすい状態で確認・出力したい



動画視聴履歴は、「必要なとき」・「好きなタイミング」で
確認できます！ しかも視聴履歴はグラフ化など
見やすく確認・出力できるようになりました！



視聴状況レポート

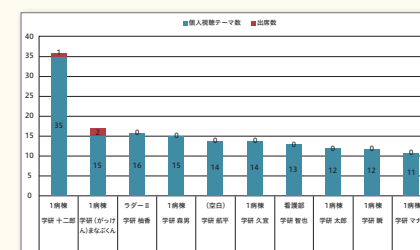
視聴状況を好きなタイミングで分析・グラフ化された
資料が出力できる機能が追加されました！

NEW!

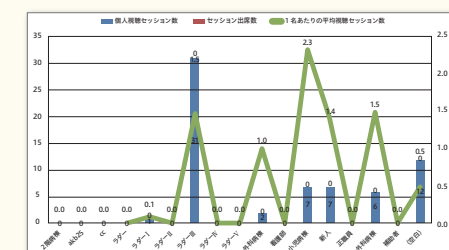
利用状況総括

データ取得日	2025/6/27
データ取得日時点 登録者数	85
個人視聴セッション数	66
出席セッション数	0
個人視聴または出席セッション数	66
1人あたり視聴セッション数（出席のみ含む）	0.776
個人視聴テーマ数	193
出席テーマ数	42
個人視聴または出席テーマ数	233
1人あたり視聴テーマ数（出席のみ含む）	2.741
合計視聴時間	51,413
平均視聴時間	536.29
視聴時間中央値	9,000.00
視聴時間最長	6,541.6
未アクセス人数	36
総アクセス率	57.6%

視聴テーマ数



検索キー別視聴数



かんたん受講状況

受講状況の進捗(完了者・未完了者)が一目でわかる機能です！
また必要な項目のみ表示・出力できるようになりました！

NEW!

任意の視聴条件を施設独自で設定できるようになります

入力した条件の達成率

完了者数	未完了者数	完了率
80	20	80%
70	30	70%
50	50	50%
20	80	20%
10	90	10%

達成者/未達成者の詳細

氏名	達成率	テスト得点率
学研 花子	26%	90%
学研 太郎	26%	90%
学研 梅子	26%	90%
学研 次郎	26%	90%

必要な項目の表示設定

表示設定

表示する項目

☐ コースコード ☒ 氏名 ☐ 講義再生時間

☐ コース名 ☐ 所属 ☒ 講義再生割合

☐ セッションコード ☐ 検索キー-A ☒ テスト得点率

☐ セッション名 ☐ 検索キー-B ☐ テスト済

☐ テーマコード ☐ 検索キー-C ☐ 出席率

☒ テーマ名 ☐ 総利用時間

☐ 備考

☐ 課題

表示をリセット

設定した条件で受講が完了しているか進捗をかんたんに確認できた



お悩み⑤ 多職種にも学んでほしい、連携を強化したい

必要な研修を職員が確実に視聴できるよう案内したいし、
多職種も視聴しやすい内容の講義を多く揃えて欲しい

課題指定機能を拡充！全職員向け研修をパッケージ化！
「課題指定をしやすい」にお応えします。
さらに専門性の高いコンテンツも配信します

チーム医療に必要なコンテンツを多職種連携コースとしてまとめています

多職種で使えるコースの紹介

多職種連携コース

チーム医療に必要なコンテンツ

病院経営・マネジメントコース

施設全体の経営的センスの
向上に役立ちます

看護英語コース

看護現場で明日から使える
英会話を手軽に学べる

チェック動画ライブラリ

コンパクトに学べるチェック動画が
いつでも視聴可能！

院内全体研修コース

医療安全関連

感染対策関連

倫理関連

非常時対応関連

全体研修関連

社会人基礎力関連

診療報酬関連

院内全体でご利用いただけます！

全スタッフが対象の研修はパッケージ化できて、
リニューアルも多いし、事務部門向け
病院経営・マネジメントコースも展開していて研修が充実した

2026年度配信セッション+シラバス一覧

(2026年4月～2027年3月)

基本パッケージ



最新情報はこちら >>

約1140テーマ

※最新の情報は弊社ウェブサイトをご覧ください
※2026年4月時点の情報です ※各テーマ、講師は変更する場合がございます
※講師の肩書は収録時のものです ※公開初日は当日[17:00～]ご利用いただけます

基礎習得コース 新規配信32本+継続配信64本+ミニ動画3本 約15分	中堅コース 新規配信38本+継続配信68本 約15分	精神科コース 新規配信34本+継続配信64本 約15分	看護共育コース 新規配信13本+継続配信36本 約15分
看護管理コース 新規配信16本+継続配信33本 約15分	看護補助者関連コース 新規配信29本+継続配信46本 約10分	看護研究コース 新規配信19本+継続配信34本 約15～60分	重症度、医療・看護必要度コース 新規配信22本+継続配信5本 約15分
認知症・高齢者コース 新規配信18本+継続配信30本 約15分	多職種連携コース 新規配信12本+継続配信29本 約15～30分	様式9研修コース 継続配信13本 約15分	ミミガクコース 新規配信2本+継続配信6本 約10～20分
病院経営・マネジメントコース 新規配信20本+継続配信21本 約15分	入退院支援・地域共生社会コース 継続配信20本 約15分	グローバルセミナーコース 継続配信8本 約10～20分	看護のプロフェッショナル 新規配信1本+継続配信6本 約40～50分
看護のフロントランナーズ 新規配信1本+継続配信4本 約15～20分	看護英語コース 新規配信11本+継続配信10本 約10分	チェック動画ライブラリ 新規配信1本+継続配信34本 約15分	世界の看護・介護コース 新規配信2本 約15分
医療安全関連 新規配信7本+継続配信8本 約10分	感染対策関連 新規配信16本+継続配信7本 約10分	倫理関連 新規配信9本+継続配信6本 約10分	非常時対応関連 新規配信3本+継続配信9本 約10分
全体研修関連 新規配信22本+継続配信24本 約10分	社会人基礎力関連 新規配信6本+継続配信23本 約10分	診療報酬改定関連 新規配信12本 約15分	
看護管理者特別コースⅠ 新規配信48本 約15分	看護管理者特別コースⅡ 継続配信43本 約15分	入退院支援・地域共生社会コースプラス+ 新規配信47本+継続配信48本 約15分	看護補助者関連外国語版コース 新規配信29本+継続配信59本* 約10分

※基本パッケージの看護補助者関連コースのセッション(一部除く)に字幕をつけて配信。詳細は弊社ウェブサイトをご覧ください

学びを深める！さまざまなオプションをご用意

看護管理者特別コースⅠ

<基礎・概論編> 激動する時代の波に対応する変革のリーダーシップで組織運営のかじ取りを

看護管理者特別コースⅡ

<実践編> 地域丸ごとで輝く組織へ！
看護部門・部署運営に明日から現場で役立つヒント

看護管理者特別コースⅠ/Ⅱ 監修

京都大学大学院 医学研究科
人間健康科学系専攻
先端中核看護科学講座
生活習慣病看護学分野 教授

任 和子 先生



入退院支援・地域共生社会コースプラス+

すべての人々が医療を受けられる社会をめざし、
つながる・つなげる看護師になろう

入退院支援・地域共生社会コースプラス+ 監修

常磐大学看護学部・大学院 教授、
茨城県立中央病院 がん看護専門看護師

角田 直枝 先生

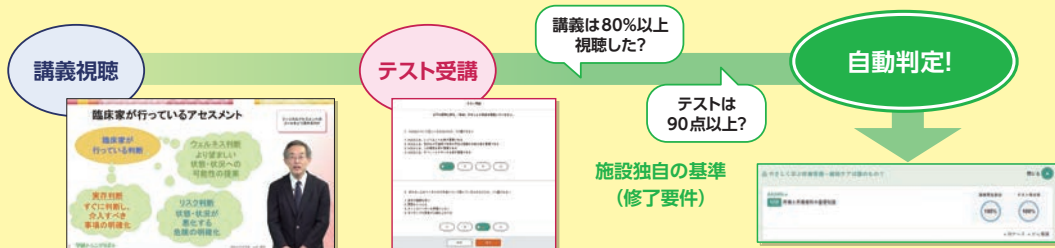


e-ラーニングをもっと自由に！ 使いやすく！

プレミアム管理機能

機能①

施設独自の基準で
“修了”の
自動判定ができる！



機能②

ご施設の
オリジナル研修も
e-ラーニング化できる！



看護補助者関連 外国語版コース

英語

Hello

ベトナム語

Xin chào

インドネシア語

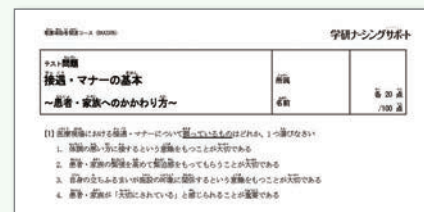
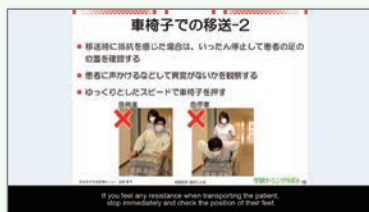
Halo

ネパール語

नमस्ते

ミャンマー語

မင်္ဂလာဒုံ



- 講義映像が5か国語字幕に対応
- 講義資料、テスト(問題・解答解説)は日本語ルビ付き ※実際の映像とはイメージが異なる場合があります
- 出入国在留管理庁ホームページの情報をもとに作成した「日本の生活」も視聴可能

学研介護サポート

新人から管理者まで
施設(全職員)のためのe-ラーニング

監修: 白井 孝子 先生

滋慶学園 教育顧問

多様なニーズに応えるさまざまな講義で
介護スタッフの知識+現場力+連携力を強化し、
ケアの質の向上へ！

- 外国人スタッフとの協働に関するテーマを配信！
- 最新のレクリエーション情報もご用意！
- 法定研修にも対応！
- 新コース「介護外国語版コース」で外国人スタッフの教育にも！



ビジュアル ナーシングメソッド

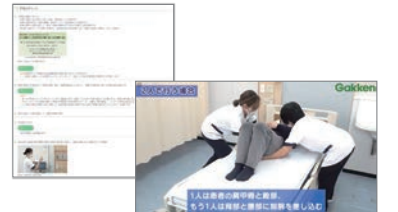
自施設用にカスタマイズ可能！
最新の手順書・技術動画で安心・安全な看護を

特長1

看護手順書
施設に合わせて簡単に編集可能！

特長2

技術動画
患者への声かけから対応まで、
看護の場面を理解できる！



看護師の 特定行為研修

特長1

演習・実習の指導者ツールで
質の高い指導を実現！ **NEW**

特長2

演習・実習の解説サポート動画で
「医学的な思考プロセス」も身につく！ **NEW**

特長3

指定研修機関になるための
申請をサポート

看護師の 特定行為研修 実践サポート

修了者の「力」を伸ばす
フォローアップ教材！
＋
施設全体の体制づくりに必要な
ポイントも徹底解説！

看護師の 特定行為研修

認定看護師教育基準カリキュラム
B課程共通科目対応コース

多職種連携や学習支援のコツ、
組織内での問題解決方法
が学べる！

学研訪問看護サポート

訪問看護の現場の声から生まれたe-ラーニング！

監修: 角田 直枝 先生

常磐大学看護学部・大学院 教授、
茨城県立中央病院 がん看護専門看護師

講義と技術動画で
すべてのスタッフが学習でき、
自信をもって在宅ケア実践へ

- 令和8年度診療報酬改定に対応！
- 現場での事例を交えた実践的な講義
- 訪問看護の現場で活かせる看護技術を厳選



「年間計画表」「研修の手引き」「研修計画書」完備！

特長

監修

内藤 知佐子 先生
愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター 助教

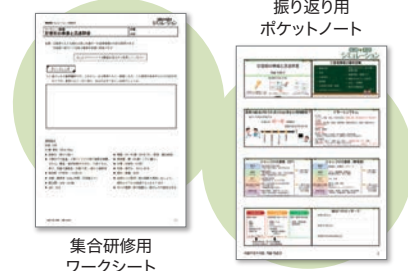
1 準備なしでシミュレーション研修！



2 臨場感のある事例動画



3 個人学習、集合研修のどちらにも対応！



集合研修用
ワークシート

振り返り用
ポケットノート

看護実践 シミュレーション

説明業務を効率化し、 医療現場に新たな「ゆとり」と「安心」をもたらすDXサービスです



2026年、Gakkenメディカルクリップは さらに使いやすく進化します！

進化 1

外国人患者さんにも安心！
「**74カ国の多言語&字幕対応**」
お手元の日本語動画をワンクリックで自動翻訳。音声変更や字幕表示にも対応し、言葉の壁を越えた説明が可能に

進化 2

AIが資料を動画に自動変換！
「**AIインポート機能**」
PowerPointやPDFの原稿を読み込むだけで、あっという間に動画が完成

進化 3

さらに選べる！「**テンプレート100本大幅追加**」地域包括ケア病棟向けなど、2026年中に現場で即使えるテンプレートを追加予定



詳しくはこちらまで！

さらに！

Gakkenメディカルクリップは、動画の作成や修正、共有もカンタンで「医療DXの第一歩」に最適です！

豊富なテンプレート（8カテゴリー63種）に加え、**他の施設が作成・運用している動画を閲覧し、それをテンプレートとして利用できる機能も用意！**

ご利用
（施設の声）

※記載内容は2025年10月現在のものです

サポート体制も充実！ 活用の幅が広がります

一般社団法人 巨樹の会 八千代リハビリテーション病院

当院は2019年より学研ナースングサポート、ビジュアルナースングメソッドを導入しました。導入のきっかけは新人看護職員研修でしたが、同時に法人独自の「回復期クリニカルラダー」の運用が開始され、研修項目にe-ラーニングの講義が多く組み込まれたことから、e-ラーニング視聴が定着しました。新型コロナウイルス感染症が流行し「密」の回避のため、集合研修の代わりとしてもe-ラーニングは大活躍でした。さらに2024年度からは学研介護サポートも導入。毎月、看護師・看護補助者それぞれに必須項目を設定し、時間内での視聴も認めています。また、院内の看護手順も学研のものをベースにカスタマイズし活用することで、視聴動画との関連もはかれています。



左：教育担当部長 笠本 一恵 様
右：看護部長 田中 且子 様

自律した看護実践能力育成に向けた学びを、 環境を問わず支援するツール

新潟県厚生農業協同組合連合会 佐渡総合病院

2022年度より基本パッケージにオプションを加え、院内教育に活用しています。とくに看護補助者や新人看護師には集合研修の事前学習として用い、実践を理解する一助としています。また当院は、研修で遠方に向くことが地理的に難しい環境にあります。しかし、学習時間を自由に設定し、1講義15分の充実した専門的な講義を受けることが可能になりました。今後も、自律した看護実践能力育成に向けて、学習支援に活用していきたいと思っています。



左：副看護部長 鈴木 絵理 様
中央：看護部長 土屋 香織 様
右：看護部長 川上 善博 様

「看護実践能力習熟段階対応表」を活用、 グループワーク参加型研修で職員からも大好評

医療法人 成精会 刈谷病院

当院は愛知県にある、精神科の病院です。より充実した研修内容を企画するため、また学びたい意欲のある看護職員へのサポートのために2020年4月より学研ナースングサポートを導入しました。OFF-JT研修はラダーの「看護実践能力」を構成する「5つの能力」の到達目標にそって、「看護実践能力習熟段階（ラダー）対応表」と照らし合わせながら計画立案しています。研修はe-ラーニングを受講するだけでなく、受講したテーマに沿ってグループワークを組つけた参加型としており、職員からは学びが深まると大変好評です。



左：看護副部長 渡邊 久美 様
中央：看護部長 松本 利恵 様
右：看護副部長 友寄 景夫 様

めざせe-ラーニングの達人！ 新人から管理者まで、いつでもどこでも活用

社会医療法人 清恵会 清恵会病院

当院では、学研ナースングサポートを2018年度より導入し、新人看護職員研修やラダー研修の事前学習、研修後の確認資料として積極的に活用しています。年間研修一覧表には、e-ラーニングのセッションコードを記載することで、いつでもどこでもスムーズに自己学習に取り組めるようにしています。さらに教育担当看護師が職員の視聴状況を確認し、視聴が滞っている人には視聴の声掛けを行っています。これにより研修を受ける職員全員の視聴数の足並みが揃うようになっています。今後も、看護職員の教育にとどまらず、病院に勤務する職員全体での研修に活用を進めていきたいと思っています。



左：副看護部長 梅沢 由美子 様
中央：看護部長 末井 洋子 様
右：教育専従看護師 中垣 郁代 様



学研ムービーシェア

学研ムービーシェアとは…

動画データを送るだけで施設独自研修を学研がe-ラーニング化代行するサービスです



あの動画、見た？

その確認作業は、もう終わり。

院内研修の管理

まだアナログで
手間がかかって
いませんか？

院内教育DXのピースがついに一体化！

院内独自研修を
e-ラーニング化

学研の
e-ラーニング

● 動画を撮って、いつものID、いつものe-ラーニングで！ ●

STEP 1 動画を撮影

STEP 2 学研へ送信

STEP 3 全職員へ配信
テスト/アンケート/
資料共有など

月額 **10,000円** (税別) 院内独自研修をe-ラーニング化！

月額10,000円で、できること(研修セット)

1 動画データのアップロード: **1データ**

12か月で契約なら
12本アップ可能！

2 確認テストの設定(正誤・選択式): **10問**

3 アンケートの設定: **10問**

上記内容に軽微な修正2回、e-ラーニング内でのインフォメーション公開2回も含まれます

新サービス【学研ムービーシェア】2026年7月1日(水)リリース
お問い合わせから「学研ムービーシェア」で受付中

お問い合わせ・資料請求は

株式会社 学研メディカルサポート
〒141-8414 東京都品川区西五反田 2-11-8

TEL: 03-6431-1228 (代表) 平日 9:00~18:00 担当: 営業部
FAX: 03-6431-1414 WEB: <https://gakken-meds.jp>



20260601

学研ナースングサポート

2026年6月 [発行]
約**1140**テーマ

2026年度配信セッション+シラバス一覧

(2026年4月~2027年3月)

- 最新の情報は弊社ウェブサイトをご覧ください
- 2026年4月時点での情報です
- 講師の肩書は収録時のものです
- 各テーマ、講師は変更する場合がございます
- 公開初日は当日【17:00~】ご利用いただけます



最新情報はこちら

基本パッケージ	基礎習得コース 新規配信32本+継続配信64本+ミニ動画3本 約15分 新人看護師・中途採用者	中堅コース 新規配信38本+継続配信68本 約15分 中堅看護師・部署別研修	精神科コース 新規配信34本+継続配信64本 約15分 新人看護師・中堅看護師	看護共育コース 新規配信13本+継続配信36本 約15分 新人看護師・プリセプター・教育委員会
	看護管理コース 新規配信16本+継続配信33本 約15分 認定看護管理者ファーストレベル・管理職候補	看護補助者関連コース 新規配信29本+継続配信46本 約10分 看護補助者・協働する看護師	看護研究コース 新規配信19本+継続配信34本 約15~60分 全看護師	重症度、医療・看護必要度コース 新規配信22本+継続配信5本 約15分 全医療従事者
	認知症・高齢者コース 新規配信18本+継続配信30本 約15分 全医療従事者	多職種連携コース 新規配信12本+継続配信29本 約15~30分 全医療従事者	様式9研修コース 継続配信13本 約15分 全看護師、とくに看護管理職・管理職候補	ミミガクコース 新規配信2本+継続配信6本 約10~20分 全看護師
	病院経営・マネジメントコース 新規配信20本+継続配信21本 約15分 看護管理者、事務長	入退院支援・地域共生社会コース 継続配信20本 約15分 全看護師	グローバルセミナーコース 継続配信8本 約10~20分 全看護師	看護のプロフェッショナル 新規配信1本+継続配信6本 約40~50分 全看護師
	看護のフロントランナーズ 新規配信1本+継続配信4本 約15~20分 全看護師	看護英語コース 新規配信11本+継続配信10本 約10分 看護師、事務職	チェック動画ライブラリ 新規配信1本+継続配信34本 全医療従事者	世界の看護・介護コース 新規配信2本 約15分 全医療従事者
	院内全体研修コース	医療安全関連 新規配信7本+継続配信8本 約10分 全医療従事者、事務職	感染対策関連 新規配信16本+継続配信7本 約10分 全医療従事者、事務職	倫理関連 新規配信9本+継続配信6本 約10分 全医療従事者、事務職
	全体研修関連 新規配信22本+継続配信24本 約10分 全医療従事者、事務職	社会人基礎力関連 新規配信6本+継続配信23本 約10分 新人医療従事者	診療報酬関連 新規配信12本 約15分 全医療従事者、事務職	非常時対応関連 新規配信3本+継続配信9本 約10分 全医療従事者、事務職
	看護管理者特別コースⅠ 新規配信48本 約15分 認定看護管理者セカンド/サードレベル・管理職候補	看護管理者特別コースⅡ 継続配信43本 約15分 認定看護管理者セカンド/サードレベル・管理職候補	入退院支援・地域共生社会コースプラス+ 新規配信47本+継続配信48本 約15分 全看護師	看護補助者関連外国語版コース 新規配信29本+継続配信59本* 約10分 日本で働く外国人看護補助者

*基本パッケージの看護補助者関連コースのセッション(一部除く)に字幕をつけて配信
詳細は弊社ウェブサイトをご覧ください

基礎習得コース

新人看護職員研修ガイドラインに準拠！

1テーマ約15分

自信をもってケアをするために、看護の現場に必要な「キホンのキ」を身につけよう！



コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標	
AA2601	安全な喀痰吸引のための基礎知識 ～患者にとって苦痛の少ないケアを実践しよう～		富阪 幸子 先生	日本看護協会 看護研修学校
AA2601-a	痰が出るしくみ	●肺の解剖と、痰が出るしくみを理解できる ●排痰援助が必要な状況について説明できる ●排痰援助に伴う患者への影響を理解できる		
AA2601-b	吸引の前にできること～体位ドレナージと呼吸助法～	●排痰の三要素が理解できる ●体位ドレナージの方法を説明できる ●呼吸助法について説明できる		
AA2601-c	吸引すべきか判断するためのアセスメント	●吸引を実施するべきかしないべきか判断するためのアセスメントの方法がわかる		
AA2601-d	苦痛の少ないケアをふまえた吸引の手順と注意点	●苦痛の少ないケアをふまえた吸引の手順と注意点を説明できる		

AA2602	膀胱留置カテーテル管理 ～感染を起こさないための第一歩～		千種 智之 先生	愛知県がんセンター
AA2602-a	膀胱留置カテーテルとは	感染対策	●膀胱留置カテーテルとは何かを説明できる	
AA2602-b	カテーテル関連尿路感染を防ぐには	感染対策	●カテーテル関連尿路感染を防ぐ方法を理解できる	
AA2602-c	安全なカテーテル挿入の手法	感染対策	●安全なカテーテル挿入の手法を説明できる	
AA2602-d	カテーテル留置中の患者の観察ポイント	感染対策	●カテーテル留置中の患者の観察ポイントを理解できる	

AA2603	患者の尊厳を守るエンド・オブ・ライフ (EOL) ケア ～エビデンスをふまえて自信をもってケアできる～		林 糸リ子 先生	北里大学
AA2603-a	エンド・オブ・ライフ (EOL) の基礎知識	がん看護倫理	●エンド・オブ・ライフ (EOL) とは何かを説明できる	
AA2603-b	臨死期を迎える身体の変化と求められる看護の視点	がん看護倫理	●臨死期での身体的変化に対して求められる観察やケアを説明できる	
AA2603-c	看取りの場での家族支援とグリーフケア	がん看護倫理	●グリーフケアを念頭におき、看取りの場での家族支援を実践することができる	
AA2603-d	エンゼルケア (死後処置) の目的と基本的な流れ	がん看護倫理	●エンゼルケア (死後処置) の目的と基本的な流れを理解できる	

AA2604	転倒・転落防止から学ぶ医療安全ファーストステップ		金子 由香子 先生	伊奈病院
AA2604-a	医療安全から考える療養環境の整備	医療安全	●患者の療養環境における医療安全の重要性について説明できる	
AA2604-b	患者を尊重した転倒・転落防止の考え方	医療安全	●患者を尊重した転倒・転落を防止することの重要性を説明できる	
AA2604-c	転倒・転落が起きやすい患者と状況	医療安全	●転倒・転落が起きやすい患者をあげられる ●転倒・転落が起きやすい状況をあげられる	
AA2604-d	事例から学ぶ転倒・転落防止対策と発生時の対応	医療安全	●いまから実践する転倒・転落防止対策を1つあげられる	

AA2605	もうアワアワしない！ 安全・確実な輸血投与のキホンのキ		森 有紀 先生	虎の門病院
AA2605-a	血液製剤の基礎		●血液を構成する成分・比率がわかる ●血液製剤ができるまでの流れがわかる ●血液製剤のラベルの見方がわかる ●血液製剤の種類と特徴が説明できる	
AA2605-b	輸血の準備と実施		●輸血準備から終了までの流れを説明できる ●輸血検査 (血液型検査、交差適合試験) 用検体の採血を正しく実施できる ●血液製剤の外観チェックを正しく実施できる ●輸血療法における患者観察のポイントが理解できる	
AA2605-c	輸血の副反応への対策		●輸血による主な輸血副反応の種類と概要を理解し、説明できる ●輸血副反応を最小限に抑えるための予防対策を理解し、実践できる ●輸血副反応が発生した場合の対応を正しく行うことができる	
AA2605-d	多職種で取り組む輸血療法		●輸血療法を、多職種で取り組む意義を理解できる ●輸血に関するチーム活動としてどのようなものがあるかがわかる ●輸血療法における看護師の役割を理解できる	

AA2606	きょうから始めるキャリアデザ！ ～なりたい自分をイメージしよう～		濱田 安岐子 先生	看護職キャリアサポート
AA2606-a	どうしていまからキャリアデザイン？	キャリア開発	●いまからキャリアデザインを考える意義について説明できる	
AA2606-b	看護師のキャリアのリスクポイント	キャリア開発	●看護師のキャリアにおいてつまづきがちなポイントが説明できる	
AA2606-c	看護師の色々なキャリアを知ろう	キャリア開発	●看護師にはさまざまなキャリアの選択肢があることを理解できる	
AA2606-d	看護師の幸せな生き方を考えてみよう	キャリア開発	●看護師としてこれからも働き続けるためのセルフケアの方法を1つもつことができる	

コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標	
AA2607	「人生の物語」から始まる、高齢患者の心を開く 共感コミュニケーション	小谷 洋子 先生	けいあいの郷 山王台
AA2607-a	人生の先輩世代を知ろう～高度経済成長長期を生きた世代の 価値観と「語りたいこと」を知る～	●高齢者世代の特徴や生きてきた時代、考え方について理解できる ●会話のきっかけとなるトピックスを習得できる	
AA2607-b	高齢患者の困りごとを知ろう	●高齢患者が何に困っているのかを想像できる ●医療者へ「迷惑をかけたくない」という心理的な困りごとを想像できる	
AA2607-c	一歩先を考えられるコミュニケーション	●高齢患者とのよくある会話を想像し、相手の不安や遠慮からの隠れたニーズをくみ 取れる会話ができる	
AA2607-d	こんなときどうする？ ～言葉につまるシチュエーションでの対応法～	●高齢患者とのよくある会話のパターンを想定し、自分なりの返し方を準備できる	

AA2608	私のキャリアストーリー構築 ～成長するための看護現場学入門～		陣田 泰子 先生	聖マリアンナ医科大学
AA2608-a	なぜ私は、看護師という職業を選んだのだろう？ ～職業選択の動機から看護観へ～	キャリア開発	●なぜ看護師という職業を選択したのが明確にし、自己の内にある動機について記述 できる ●看護現場学について知り、その方法が理解できる	
AA2608-b	忘れられない患者の記憶を振り返り、概念化をしてみよう	キャリア開発	●忘れられない患者の記憶をたどりながら概念化シート①②に記述することができる ●概念化シートと認識の三段階の関係について理解できる	
AA2608-c	あなたがこだわる看護の領域は何か？ ～概念化に挑戦してみよう～	キャリア開発	●概念化シート③④を記述することで、なぜその患者が記憶に残っているのかを考え、 自分のなかの気がかりや大切にしている看護について言語化することができる ●ペナーの実践領域分類を参考に、忘れられない患者について「看護の関心領域」を 言語化することができる	
AA2608-d	あなたが大切にしたい看護とは？ ～言語化し、チームで共有しよう～	キャリア開発	●これまでに記述した概念化シートを振り返り、シート⑤に《いま大切にしている看護》 を言語化できる ●記述した事例について、他者やチームメンバーとともに語り合うことができる	

AA2651	実践！ アセスメント力を高める フィジカルイグザミネーション		藤野 智子 先生	聖マリアンナ医科大学病院
AA2651-a	フィジカルイグザミネーション・フィジカルアセスメント の基本		●フィジカルイグザミネーション・フィジカルアセスメントの基本が理解できる	
AA2651-b	フィジカルイグザミネーション：呼吸器系		●呼吸器系のフィジカルイグザミネーションがイメージでき、明日からの実践に 活かすことができる	
AA2651-c	フィジカルイグザミネーション：循環器系		●循環器系のフィジカルイグザミネーションがイメージでき、明日からの実践に 活かすことができる	
AA2651-d	フィジカルイグザミネーション：脳神経系		●脳神経系のフィジカルイグザミネーションがイメージでき、明日からの実践に 活かすことができる	

AA2652	デキる新人になるための輸液ポンプ・シリンジポンプ 取り扱い心得		西垣 直美 先生	西濃厚生病院
AA2652-a	輸液ポンプの基本	医療安全 IVナース	●輸液ポンプの操作と管理の基本が説明できる	
AA2652-b	シリンジポンプの基本	医療安全 IVナース	●シリンジポンプの操作と管理の基本が説明できる	
AA2652-c	輸液ポンプ・シリンジポンプの安全な取り扱い方法	医療安全 IVナース	●輸液ポンプ・シリンジポンプの安全な取り扱い方法が説明できる	
AA2652-d	輸液ポンプ・シリンジポンプのアラームの意味とその対応	医療安全 IVナース	●輸液ポンプ・シリンジポンプのアラームの意味と対応手順が説明できる	

AA2653	やさしく学ぶ疼痛管理～痛みを和らげるのは何のため？～		廣橋 猛 先生	永寿総合病院
AA2653-a	いちばん知ってほしい！ 患者にとっての「痛み」とは何？	IVナース がん看護	●患者における疼痛の意味を知る ●疼痛の原因や種類を理解できる	
AA2653-b	疼痛緩和に最も重要なアセスメントを知る	IVナース がん看護	●疼痛を評価する方法やツールを理解できる	
AA2653-c	疼痛緩和に用いるさまざまな薬を知る	IVナース がん看護	●疼痛緩和のための薬物療法について説明できる	
AA2653-d	薬以外でも痛みは和らぐ！ 看護師だからこそできるケア	IVナース がん看護	●疼痛緩和のための非薬物療法とケアについて説明できる ●疼痛緩和において自らの役割を理解できる	

コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標	
AA2654	多重課題の波を乗りこなせ ～チームワークを円滑にする整理術・連携術～		小松 歩 先生	諏訪赤十字病院
AA2654-a	多重課題とは	医療安全	●多重課題の起こる状況を具体的に1つイメージできる	
AA2654-b	あなたがとりがちな多重課題発生時の対応	医療安全	●多重課題発生時に自分がとりがちな対応をイメージすることができる	
AA2654-c	多重課題に対応するための方法 ～優先順位を考えるためのヒント～	医療安全	●予測可能な多重課題、予測不可能な多重課題についてそれぞれの対応方法を述べられる ●多重課題発生時の優先順位の選択についてその基準や理由が説明できる	
AA2654-d	チームで多重課題に対応するために必要なこと ～コミュニケーションのポイント～	医療安全	●多重課題発生時のコミュニケーションと日常の関係性づくりの必要性を理解できる	
AA2655	五感フル活用！ バイタルサインからどう判断するか		山内 豊明 先生	放送大学大学院
AA2655-a	酸素化を見極める		●最優先は酸素化であることがわかる ●バイタルサインの必要性がわかる	
AA2655-b	バイタルサインのとらえ方と活かし方		●バイタルサインは五感で評価できることがわかる ●バイタルサイン・ツインズを4つあげられる	
AA2655-c	バイタルサインで迅速診断！ ～いま起きていることを見極める～		●緊急度の評価に役立つバイタルサインが説明できる ●ショックの評価をするためのバイタルサイン適用方法を述べられる	
AA2655-d	バイタルサインで急変予測！ ～これから起きることを見逃さない～		●急変の前兆を察知するためのバイタルサインの知識を身につける	
AA2656	はじめての褥瘡ケア～予防・発見・悪化防止の基礎知識～		山口 みどり 先生	なごみ訪問看護ステーション
AA2656-a	褥瘡の基礎知識 ～発生機序と好発部位～		●褥瘡の発生機序と好発部位が説明できる ●褥瘡が発生しやすい場面がわかる	
AA2656-b	褥瘡のリスクアセスメント		●褥瘡のリスクを予防するためにどのような見極めが必要なのかわかる	
AA2656-c	褥瘡と皮膚障害の鑑別		●褥瘡が否かの特徴がわかる ●褥瘡と見分ける必要のある皮膚障害がわかる	
AA2656-d	看護師が求められる褥瘡ケア		●急性期褥瘡の特徴がわかり判断ができる ●新人看護師として最低限知っておくべき褥瘡ケアがわかる	
AA2657	デキる新人がおさえておきたい薬物管理の基本		柳田 俊彦 先生	宮崎大学
AA2657-a	安全な薬物管理のための大原則 ～6つのRightを確認しよう～	医療安全	●薬物管理において起こりやすいエラーが説明できる ●6Rをすべてあげることができる	
AA2657-b	看護師が知っておきたい「クスリ」の「リスク」	医療安全	●看護師が学ばべき薬物の知識について、情報収集が実践できる	
AA2657-c	投薬の流れと看護師の役割	医療安全	●投薬のプロセスにおいて看護師に求められる役割が説明できる	
AA2657-d	安全な投薬のためのコミュニケーション	医療安全	●投薬におけるコミュニケーションエラーのリスクが理解できる ●エラーが起こりにくいコミュニケーションを実践できる	
AA2658	心電図のいろは		鈴木 まどか 先生	順天堂大学
AA2658-a	心電図の基本		●心電図とは何かを理解できる ●12誘導心電図とモニタ心電図の違いを理解できる ●12誘導心電図のとりかたがわかる	
AA2658-b	心電図の波形の基礎知識		●心電図の波形の成り立ちを学び、正常な心電図の波形が理解できる ●モニタ心電図にⅡ誘導を使用する理由がわかる	
AA2658-c	日常でよくみる不整脈		●期外収縮や心房細動など日常でよくみる波形の特徴について説明できる	
AA2658-d	危険な不整脈への対応方法		●危険な不整脈への対応方法をあげられる	
AA2659	基礎から学ぶ人工呼吸器の扱い方 ～苦手意識をもたないために～		野口 裕幸 先生	CE野口企画
AA2659-a	人工呼吸器の基本知識	医療安全	●人工呼吸器を使用する目的を述べることができる	
AA2659-b	人工呼吸器装着時の看護ケア	医療安全	●人工呼吸器装着時の日常生活ケアのポイントを1つあげることができる	
AA2659-c	人工呼吸器のアラーム対応	医療安全	●人工呼吸器のアラームの意味を学び、対応方法がわかる	
AA2659-d	挿管・抜管時の準備と介助	医療安全	●挿管・抜管時に進んで介助できる知識を身につける	

コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標	
AA2660	もう得意！ 実践に強くなる静脈ルート確保・採血		村丘 寛和 先生	CLINIC FORグループ
AA2660-a	静脈穿刺の注意点 ～解剖学的知識を身につけよう～	医療安全 IVナース	●前腕の血管および神経の走行について穿刺時に注意すべきポイントが説明できる	
AA2660-b	さあ、どこに穿刺する？ ～穿刺箇所の選定と穿刺までの流れ～	医療安全 IVナース	●穿刺部位選択の考え方が説明できる ●穿刺までの準備と流れが説明できる	
AA2660-c	静脈ルート確保の手法と注意点	医療安全 IVナース	●静脈ルート確保の穿刺から固定までの流れが理解できる ●静脈ルート確保時の注意点が説明できる ●自分自身の実践の手法がイメージできる	
AA2660-d	採血の手法と注意点	医療安全 IVナース	●採血の穿刺から抜針までの流れが理解できる ●採血時の注意点が説明できる ●自分自身の実践の手法がイメージできる	
AA2661	もう平気！ 実践に強くなる筋肉内注射・皮下注射・皮内注射		村丘 寛和 先生	CLINIC FORグループ
AA2661-a	色々な注射法	医療安全 IVナース	●色々な注射法の目的や特徴を説明できる ●注射で起こり得る有害事象と副作用が説明できる	
AA2661-b	筋肉内注射の穿刺部位	医療安全 IVナース	●主な筋肉内注射の穿刺部位と注意点を述べることができる	
AA2661-c	筋肉内注射の手法と注意点	医療安全 IVナース	●筋肉内注射の穿刺から抜針までの流れが理解できる ●筋肉内注射時の注意点が説明できる ●自分自身の実践の手法がイメージできる	
AA2661-d	皮下注射・皮内注射の手法と注意点	医療安全 IVナース	●皮下注射・皮内注射の穿刺から抜針までの流れが理解できる ●皮下注射・皮内注射時の注意点が説明できる ●自分自身の実践の手法がイメージできる	
AA2662	初めての急変対応 ～チームの一員として知っておくこと、やるべきこと～		三上 剛人 先生	吉田学園医療歯科専門学校
AA2662-a	急変とはなんですか？		●急変とはどのような状態か述べることができる	
AA2662-b	急変を見抜く観察のポイント		●急変を見抜く方法を知ることができる	
AA2662-c	急変発生時のあなたの行動		●急変発見時にとるべき行動を考えることができる	
AA2662-d	心肺蘇生のパフォーマンスを上げるポイント		●効果的な心肺蘇生の技術を確認できる	
AA2663	はじめにおさえておきたい看護記録の心得		藤田 比左子 先生	創世看匠
AA2663-a	看護記録に対するマインドセット		●看護記録の法的義務と責任について説明できる ●看護記録の定義と目的について説明できる	
AA2663-b	看護記録の意義と適切性の基本		●看護記録の意義について説明できる ●適切な看護記録の主な基本的要素を説明できる	
AA2663-c	適切な看護記録の記載 ～SOAP形式を例に～		●適切な看護記録の書き方について理解し、明日から実践することができる ●SOAP形式での構成と内容を説明できる	
AA2663-d	事例で学ぶ看護実践を保証する看護記録		●看護実践を保証する看護記録の構成を説明できる ●看護記録の目的を理解し、看護記録を書く際に活かすことができる	
AA2664	安全・安楽な食事介助について理解しよう！		飯原 由貴子 先生	食べたい-おくちから 代表
AA2664-a	摂食嚥下のプロセスについて		●摂食嚥下の5期モデルについて理解できる	
AA2664-b	食事介助に潜むリスク ～誤嚥・窒息の予防～		●誤嚥・窒息を予防するための方法や注意点についてわかる	
AA2664-c	食事介助の基本 ～適切な準備と介助方法～		●安全で効果的な食事介助の方法がわかる	
AA2664-d	食事形態の調整と段階的アップの必要性		●飲み込みに注意が必要な食品の特性と食事形態調整の必要性、段階的な食事形態アップについて理解できる	
AA2665	看護のコア～変わらないもの、変わるもの～		川本 利恵子 先生	湘南医療大学
AA2665-a	歴史からひも解く看護の歩み		●今日に至る看護の歩みを自分の言葉で説明できる ●看護とは何か、その本質を説明できる ●看護の歩み（歴史）からひも解き、看護の価値を説明できる	
AA2665-b	近年の日本社会の変化と看護の役割・機能		●看護を取り巻く社会の変化について自分の言葉で説明できる ●これからの社会における看護のあり方について自分の言葉で説明できる	
AA2665-c	レジェンドから学ぶ看護のコア		●レジェンドたちの看護論から、現在も変わらないものと変わってきたものを見出し、言語化できる	
AA2665-d	看護の専門性と自律性の追求		●これからも看護者として生きるために必要な専門性と自律性について、自分の言葉で説明できる	

コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標	
AA2666	夜勤独り立ちへの心構え		比留間 ゆき乃 先生	兵庫医科大学病院
AA2666-a	夜勤の看護業務とは～日勤との違い～	●夜勤の日勤との違いを知り、夜勤で求められる看護業務の特徴がわかる		
AA2666-b	夜勤で求められる実践力	●夜勤独り立ちに向けて、向上が必要な自身の実践力がわかる		
AA2666-c	夜間に起こりがちな患者対応	●夜間に起こりがちな患者の状態を想定することができる		
AA2666-d	夜勤で体調を崩さないために	●夜勤前後の生活のリズムを整える方法がわかる		
AA2667	新人看護師の1日～日勤密着でわかる独り立ちへの道筋～		入学 佐美里 先生	医療法人社団 顕鐘会
AA2667-a	新人看護師の1日～日勤密着でわかる独り立ちへの道筋～	●新人看護師の日勤のタイムスケジュールがイメージできる		
AA2668	続く！ はかどる！ 社会人の勉強法		看護師のかげさん 先生	
AA2668-a	続く！ はかどる！ 社会人の勉強法	●自分に合った勉強法をみつけ、明日から実践することができる		
AA2669	自分の考え方のクセを知ろう		内藤 知佐子 先生	愛媛大学医学部附属病院
AA2669-a	自分の考え方のクセを知ろう	●自分の考え方のクセに引きずられないための方法を1つあげられる		

新規配信テーマ

継続配信テーマ

毎月1日から2027年3月31日まで配信

中堅コース

1テーマ約**15分**

あなたが身につけた看護実践の深化 専門領域の理解を進め、患者支援につなげよう



開始月	コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標	
4月開始	AB2601	呼吸器系のフィジカルアセスメントを整理しよう～目と耳で把握する～		山内 豊明 先生	放送大学大学院
	AB2601-a	視診で呼吸を観察する	ジェネラリスト	●呼吸器系の視診でおさえるべき視点を述べることができる	
	AB2601-b	聴診で呼吸音を確認しよう～異常呼吸音の特徴を知り、正常か異常かを鑑別しよう～	ジェネラリスト	●聴診のコツを述べることができる ●異常呼吸音の特徴を述べることができる ●正常と判断できる要件を述べることができる ●どこで聴診をするかを述べることができる	
	AB2602	褥瘡ケアの実際～根拠に基づいた実践をめざして～		庭山 由香 先生	杏林大学医学部付属病院
	AB2602-a	褥瘡評価の実際：DESIGN-R®2020スケールとは	ジェネラリスト	●DESIGN-R®2020スケールの構成を理解し、DESIGN-R®2020スケールに沿った評価ポイントがわかる	
	AB2602-b	事例：DESIGN-R®2020スケール評価の実際とケア導入の流れ	ジェネラリスト	●DESIGN-R®2020スケール評価に基づいたケア導入の流れがわかる	
	AB2602-c	IAD（失禁関連皮膚炎）から護る褥瘡予防と管理	ジェネラリスト	●IAD発生機序を理解し、予防のために実践することを1つあげることができる	
5月開始	AB2603	心電図アドバンス～代表的なモニタ心電図判読のポイント～		山田 愛子 先生	国立循環器病研究センター
	AB2603-a	心電図の成り立ち		●心電図の成り立ちが理解できる	
	AB2603-b	モニタ心電図の特徴と正常心電図の成り立ち		●モニタ心電図の特徴と正常なモニタ心電図判読のポイントがわかる	
	AB2603-c	いざモニタ心電図判読（洞調律、心房性期外収縮・心室性期外収縮）		●モニタ心電図波形の特徴をおさえ、洞調律、心房性期外収縮・心室性期外収縮の判読ができる	
	AB2603-d	いざモニタ心電図判読（心房細動・心房粗動・心室性頻拍）		●モニタ心電図波形の特徴をおさえ、心房細動・心房粗動・心室性頻拍の判読ができる	
	AB2604	これで安心！ 気道管理と気管内挿管介助		吉田 奏 先生	国際医療福祉大学大学院
	AB2604-a	正常な気道開通状態とは		●気道開通性を確認するための観察ポイントをあげることができる	
6月開始	AB2604-b	気道緊急状態を見極めるポイント		●気道緊急状態を説明でき、観察ポイントをあげることができる	
	AB2604-c	用手的気道確保の方法と代表的な気道確保器具の種類		●主な気道確保の方法を理解できる ●用手的気道確保の方法を理解できる ●代表的な気道確保器具の特徴や注意点をあげ、実践できる	
	AB2604-d	気管挿管介助の実際		●気管挿管に必要な物品を準備でき、介助が実践できる	
	AB2605	急性冠症候群のケア		岩井 真奈美 先生	日本赤十字看護大学
	AB2605-a	急性冠症候群の基礎：病態生理		●急性冠症候群の病態生理が理解できる ●典型的/非典型的な症状がわかる ●特異的な心電図変化が理解できる ●予測すべき合併症が理解できる	
	AB2605-b	急性冠症候群の基礎：代表的な治療		●急性冠症候群の代表的な治療をあげ、治療に関連する看護の役割が説明できる ●急性冠症候群発症時はすみやかな対応が求められることを理解し、発症時にとるべき行動をあげることができる	
	AB2605-c	急性冠症候群：急性期看護のポイント		●急性冠症候群で生じる主要な身体症状を説明できる ●再灌流療法後の超急性期における看護の要点を説明できる ●急性期から社会復帰を意識した支援を考えることができる	
	AB2605-d	急性冠症候群：再発防止を見据えた回復期看護のポイント		●再発予防の重要性を理解し、社会復帰を見据えた回復期支援のポイントをあげることができる	
	AB2606	がん集学的治療を知る～患者のQOL向上をめざして～		大釜 徳政 先生	創価大学
	AB2606-a	がん集学的治療の概要と意義	がん看護	●がん集学的治療の概要と意義について理解できる	
	AB2606-b	がん集学的治療の実際	がん看護	●がんの種類や進行状況に応じた集学的治療の選択肢（手術、薬物療法、放射線療法）を説明できる	
	AB2606-c	治療を受けるがんサバイバーの特徴と課題	がん看護	●治療を受けながら社会生活を送っているがんサバイバーの特徴と抱えている課題について理解できる	
	AB2606-d	がん集学的治療における医療者の役割	がん看護	●患者のQOLを向上するための看護の役割と医療チームの連携を理解できる	

開始月	コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標	
7月開始	AB2607	がん薬物療法看護のいま		三浦 里織 先生	東京都立大学
	AB2607-a	がん薬物療法の種類と特徴	がん看護	●がん薬物療法に用いられる主な治療薬（細胞障害性抗がん薬、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬、ホルモン療法など）の種類と特徴を理解できる	
	AB2607-b	薬物投与時の留意点～血管外漏出予防と曝露予防～	がん看護	●薬物投与時の留意事項を理解し、血管外漏出予防のための具体的な対策を説明できる ●薬物投与時の留意事項を理解し、曝露予防のための具体的な対策を説明できる	
	AB2607-c	有害事象のマネジメント	がん看護	●がん薬物療法に伴う主な有害事象を理解できる ●有害事象のモニタリングや対処のために必要なケアについて説明できる	
	AB2607-d	生活者を支えるためのがん薬物療法看護	がん看護	●がん薬物療法を受ける患者の生活が想像できる ●がん薬物療法を受ける患者に必要なセルフケアの具体的な内容を理解できる ●患者や家族が治療とセルフケアを両立するための支援について説明できる	
	AB2608	がん患者の長期療養支援～がんとともに自分らしく生きるを支える～		小濱 京子 先生	東京慈恵会医科大学
	AB2608-a	がんサバイバーシップの視点	がん看護	●がんサバイバーシップを診断時から人生の最終段階までを含む概念として説明できる	
	AB2608-b	がんと診断された人に起きる変化	がん看護	●診断時から長期に至るまで、治療や生活の「移行期」に生じるギャップに気づき、身体的・心理的・生活上の変化を具体的に説明できる	
	AB2608-c	患者背景によって異なる意思決定支援	がん看護	●患者背景によって意思決定の葛藤や支援のニーズが異なることを説明できる	
	AB2608-d	がんサバイバーシップを支える看護	がん看護	●身体・心理・社会・生活を統合的にとらえ、医療と生活をつなぐがんサバイバーシップ看護を説明できる	
8月開始	AB2609	2025年改訂版心不全診療ガイドラインをふまえた心不全の基礎と実践～慢性疾患 (chronic illness) に向き合う～		眞茅 みゆき 先生	北里大学
	AB2609-a	心不全の基礎～病態と症状を理解しよう～		●心不全の病態生理が理解できる ●心不全の治療目標と病の軌跡が理解できる	
	AB2609-b	心不全の検査と治療のポイント		●心不全の診断のプロセスと治療を理解し、看護の役割について説明できる	
	AB2609-c	心不全の急性増悪に対する看護のポイント		●心不全の急性増悪時の看護のポイントを理解し、急性増悪時の看護について1つ説明できる	
	AB2609-d	心不全の再入院予防に向けたセルフケア支援のポイント		●心不全の再入院予防に向けたセルフケア支援のポイントを理解し、セルフケアについて1つ説明できる	
	AB2610	排尿自立支援の実践に向けた排尿ケアと評価のポイント		榊原 千秋 先生	うんこ文化センター おまかせうんタッチ
	AB2610-a	排尿自立支援にまつわる制度	感染対策	●排尿自立支援の制度が理解できる	
	AB2610-b	排尿のメカニズムと下部尿路機能障害の分類	感染対策	●排尿のメカニズムと下部尿路機能障害の分類を理解し、説明できる	
	AB2610-c	排尿日誌とエコーによる残尿測定を活用	感染対策	●排尿日誌とエコーによる残尿測定を活用について理解できる	
	AB2610-d	清潔間欠自己導尿の適応	感染対策	●清潔間欠自己導尿の適応が理解できる	
	AB2610-e	排尿ケアにおける行動療法と生活指導	感染対策	●排尿ケアにおける行動療法と生活指導が理解できる	
継続配信	AB2651	指導者としてフィジカルアセスメントを後輩に伝授する～指導をとおして後輩とともに成長しよう～		山内 豊明 先生	放送大学大学院
	AB2651-a	フィジカルアセスメントのゴールをどう定めるのか		●フィジカルアセスメントの目的・ゴールを明確にする意義が理解できる	
	AB2651-b	情報収集をどう進めさせるのか		●情報収集の根本理念が理解できる	
	AB2651-c	思考過程をどう育むのか		●後輩が思考過程を身につける方法が理解できる	
	AB2651-d	後輩へ指導する際の指導者の心構え		●後輩へ指導する際の指導者の心構えが理解できる	
	AB2652	本人主体のアドバンス・ケア・プランニング～患者・家族の意思決定を支援する～		鶴若 麻理 先生	聖路加国際大学大学院
	AB2652-a	アドバンス・ケア・プランニングの歴史的経緯		●アドバンス・ケア・プランニングが注目されるようになった経緯を説明できる	
	AB2652-b	アドバンス・ケア・プランニングの倫理的基盤		●アドバンス・ケア・プランニングのポイントとなる本人主体性とその重要性を説明できる	
	AB2652-c	よりよく生きるためのアドバンス・ケア・プランニング		●アドバンス・ケア・プランニングにおける内省・対話の重要性と構成要素について説明できる	
	AB2652-d	患者の意思決定を支援するポイント		●患者の意思決定を支援するポイントを説明でき、自施設での実践を考えることができる	

開始月	コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標	
	AB2653	母子のすこやかな生活を支える周産期のメンタルサポート～大阪母子医療センターの事例から～		光田 信明 先生	大阪母子医療センター
	AB2653-a	妊産婦死亡と子ども虐待の実態		●妊産婦死亡と子ども虐待の実態が理解できる	
	AB2653-b	子ども期における養育環境の重要性		●子ども期における養育環境の重要性が理解できる ●適切な養育環境の提供に向けた特定妊婦の把握の重要性が理解できる	
	AB2653-c	大阪母子医療センター産科におけるメンタルヘルス対応		●事例をとおして周産期から始まる子育て支援の重要性が理解できる	
	AB2653-d	大阪母子医療センターにおける支援		●産前から産後までの切れ目ないケアを実現するためのポイントが理解できる	
	AB2654	患者の状態を理解し、支える脳卒中看護～脳卒中急性期から高次脳機能障害まで～		原田 高志 先生	岩国看護学校
	AB2654-a	脳卒中の分類と主な病態		●脳卒中の分類と主な病態が理解できる	
	AB2654-b	脳梗塞の看護		●脳血栓・脳塞栓における急性期の看護のポイントが理解できる	
	AB2654-c	脳出血の看護		●脳出血における急性期の看護のポイントが理解できる	
	AB2654-d	高次脳機能障害患者の看護		●セルフケア能力再獲得に向けた支援のポイントが理解できる	
継続配信	AB2655	美味しく、楽しく食べる！重症心身障害児者の栄養ケア		徳光 亜矢 先生	北海道療育園
	AB2655-a	食べることの意義		●食がもたらす影響が理解できる	
	AB2655-b	重症心身障害児者と「食べること」		●重症心身障害児者によくみられる摂食嚥下障害とその病態について理解できる	
	AB2655-c	栄養ケアのポイント		●重症心身障害児者の栄養ケアのポイントが説明できる	
	AB2656	器械出しから始める手術看護～安全・円滑な手術のためにオペナースができること～		吉村 美音 先生	東京医科大学病院
	AB2656-a	手術室看護師の役割～器械出し看護師～		●手術室看護師として、器械出しの役割が理解できる	
	AB2656-b	器械出し看護師が知っておくべき器材・物品準備の心得		●器械出し看護師が心得ておくべき器材・物品準備における手順や方法がわかる	
	AB2656-c	スムーズな手術介助ができる器械出し看護師とは		●器械出しにおける医師とのコミュニケーションや術中に先読みするためのポイントがわかる	
	AB2657	慢性腎臓病 (CKD) 患者の行動変容・意思決定を支える看護～「CKD診療ガイドライン2023」を読み解く～		柏崎 純子 先生	共立女子大学
	AB2657-a	慢性腎臓病 (CKD) の基礎知識		●慢性腎臓病 (CKD) の基礎知識について説明できる	
	AB2657-b	「CKD診療ガイドライン2023」改訂のポイント		●「CKD診療ガイドライン2023」の改訂ポイントが理解できる	
	AB2657-c	セルフマネジメントに関する患者の困難と看護の実際		●セルフマネジメントの促進に向けた看護のポイントが理解できる	
	AB2657-d	慢性腎臓病 (CKD) 患者に対する意思決定支援		●慢性腎臓病 (CKD) 患者に対する意思決定支援のポイントが説明できる	
	AB2658	認知症患者の口腔ケア・食事介助から考える倫理		三鬼 達人 先生	藤田医科大学 ばんだね病院
	AB2658-a	認知症患者の口腔ケア・食事介助における倫理的な問題		●認知症患者の口腔ケア・食事介助における倫理的な問題について例をあげることができる	
	AB2658-b	認知症患者の口腔ケア・食事介助における倫理的配慮とは		●認知症患者の口腔ケア・食事介助における倫理的配慮のあり方が理解できる	
	AB2658-c	倫理的感受性を高めた口腔ケア・食事介助の実際		●倫理的感受性を高めた口腔ケア・食事介助の実際について、事例を通じて考えることができる	
	AB2658-d	口腔ケア・食事介助において倫理的感受性を高めるために		●口腔ケア・食事介助において倫理的感受性を高めるためのポイントが理解できる	
	AB2659	看護師が知っておきたい画像検査の読み解き方		山本 憲 先生	京都大学
	AB2659-a	画像検査の基本 (目的、違い、看護師の役割など)		●画像検査の目的や種類とその違い、看護師の役割について説明できる	
	AB2659-b	胸部単純X線の基本と読影のポイント		●胸部単純X線の特徴と見方が理解できる	
	AB2659-c	頭部・胸部・腹部CTの基本と読影のポイント		●頭部・胸部・腹部CTの特徴と見方がわかる	
	AB2659-d	頭部・脊椎MRIの基本と読影のポイント		●頭部・脊椎MRIの特徴と見方がわかる	

開始月	コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標	
継続配信	AB2660	患者を守る、チームで取り組む急変予防の習慣化～急変予測指標（スコア）の活用とRRS～	佐伯 悦彦 先生	東京医科大学病院
	AB2660-a	院内心停止の現状と課題	ジェネラリスト	●院内心停止の発生や患者の予後に関する現状を知り、自部署の課題を1つあげることができる
	AB2660-b	院内心停止予防のためのシステム	ジェネラリスト	●院内迅速対応システム（RRS）の4要素と起動から対応までの基本的な流れについて説明できる
	AB2660-c	RRS起動をきわめて予防する急変リスクトリアージ	ジェネラリスト	●急変の経過と前兆を理解し、NEWSを活用して「何かおかしい」と感じる患者の状態をアセスメントできる
	AB2660-d	生命危機回避のためにつなぐ連携とRRS起動	ジェネラリスト	●生命危機回避のための連携とRRS起動について理解し、患者を救命するために、自部署で取り組む課題を1つあげることができる
	AB2661	病棟看護師が知っておきたい「難病」とは	中山 優季 先生 三村 恵美 先生	東京都医学総合研究所 東京都立神経病院
	AB2661-a	「難病」とは何か～社会的背景から制度まで～	スペシャリスト	●難病に関する社会的背景・制度について説明できる
	AB2661-b	さまざまな難病と看護の基本を知る	スペシャリスト	●さまざまな難病の症状について、共通性・多様性・個性があることを理解できる ●難病看護の基本が理解できる
	AB2661-c	事例：在宅で暮らす難病患者と家族の支援	スペシャリスト	●事例を通じて在宅で暮らす難病患者と家族の支援を知り、自施設における課題を1つあげることができる
	AB2661-d	あなたが「いつも近くにいる」看護師であるために	スペシャリスト	●難病患者が看護師に期待することを知り、「いつも近くにいる」看護ケアを実現するために取り組む課題を1つあげることができる
	AB2662	慢性閉塞性肺疾患（COPD）の患者の日常生活をサポートしよう～増悪の予防～	長尾 大志 先生	島根大学
	AB2662-a	慢性閉塞性肺疾患（COPD）を改めて知る	ジェネラリスト	●慢性閉塞性肺疾患（COPD）の病態と症状について、正常な肺機能と比較しながら説明できる
	AB2662-b	COPDの治療：薬物療法の考え方	ジェネラリスト	●COPDの薬物療法について具体的な薬剤名をあげて説明できる
	AB2662-c	COPDの治療：増悪が疑われるときは	ジェネラリスト	●COPDの増悪時に行われる検査、治療のポイントについて説明できる
	AB2662-d	1日でも長くQOLを保つためにできるケア	ジェネラリスト	●禁煙、リハビリテーション、ワクチン接種など、COPD患者のQOLを保つためにできる薬物療法以外の方法について説明できる
	AB2663	糖尿病患者のこころとからだを癒やすフットケアの実践	伊波 早苗 先生	淡海医療センター
	AB2663-a	糖尿病患者の「足」が抱える問題	ジェネラリスト	●糖尿病に関連するさまざまな合併症の1つとして、足病変が生じる原因とその病態、症状について説明できる
	AB2663-b	フットケアのためのアセスメント～足の状態、全身状態、生活習慣～	ジェネラリスト	●足の状態、全身状態、生活習慣といった、フットケアを行う前のアセスメントのポイントについて説明できる
	AB2663-c	フットケアの実践～胼胝・鶏眼ケア、爪甲ケア～	ジェネラリスト	●多様な足病変に対するフットケアのポイントについて説明できる
	AB2663-d	患者と家族のセルフマネジメント支援	ジェネラリスト	●患者と家族のセルフマネジメント支援の重要性を知り、実践できる
継続配信	AB2664	重症心身障害児者の安楽を守るポジショニング・体位変換・拘縮予防のポイント	丸森 睦美 先生	前 東京小児療育病院
	AB2664-a	介助の基本と脳性麻痺のタイプ別の介助の違いについて	小児母性	●重症心身障害児者の介助の基本、脳性麻痺のタイプ別の介助について理解する
	AB2664-b	重症心身障害児者のポジショニングの基本～さまざまなポジショニングの特徴を知ろう～	小児母性	●それぞれのポジショニングの基本がわかり、説明できる
	AB2664-c	重症心身障害児者の体位変換・トランスファーの基本	小児母性	●日常生活における体位変換・トランスファーにかかわる介助の基本が説明できる
	AB2664-d	重症心身障害児者の拘縮を予防するには	小児母性	●重症心身障害児者の拘縮の予防法を1つあげることができる
継続配信	AB2665	「専門性の高い看護師」をめざすあなたへ贈るキャリアのヒント	塚原 大輔 先生	株式会社 キュアメド
	AB2665-a	看護師としてキャリアの分かれ道に立っているあなたへ	スペシャリスト	●キャリアおよびキャリア・アンカーとは何かについて知り、自身のスキルと能力、動機、価値観に気づくことができる
	AB2665-b	キャリアの例：認定看護師、専門看護師、特定行為研修を修了したら	スペシャリスト	●認定看護師、専門看護師、特定行為研修を修了した看護師の特徴と活動について説明できる
	AB2665-c	未来を築く選択をするために	スペシャリスト	●自分に合ったキャリアを描くために考えるべき課題を1つあげることができる
継続配信	AB2666	こんな場面で使える！ 看護師のエコー活用～安全・確実な看護ケアの取り組み～	藤井 徹也 先生	豊橋創造大学
	AB2666-a	エコーが看護場面で必要な理由と活用	スペシャリスト	●看護場面でエコーが必要な理由を1つあげることができる ●看護場面におけるエコー活用の利点を1つあげることができる
	AB2666-b	エコー活用のためのテクニックの基本	スペシャリスト	●ポケットエコー活用の基本テクニックについて説明できる
	AB2666-c	アセスメントへのエコーの活用	スペシャリスト	●アセスメントにおけるエコーの活用方法をあげられる

開始月	コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標	
継続配信	AB2667	妊婦健診のはじめの一步～妊婦さんへの保健指導ができるようになろう～	秋山 順子 先生	茨城県立中央病院
	AB2667-a	妊婦の身体的特徴	小児母性	●妊婦の身体の特徴と妊娠期の生理的变化を理解できる
	AB2667-b	妊婦の健康診査	小児母性	●妊娠中の身体的・心理的・社会的特徴を理解できたうえで、情報収集のポイントが説明できる
	AB2667-c	妊娠中の保健指導の実際	小児母性	●妊婦への保健指導において、セルフケアやリスク管理について理解したうえで支援できる
	AB2667-d	妊娠中に起こりやすいトラブルへの予防や援助	小児母性	●妊婦への保健指導において、妊娠中に起こりやすいトラブルと予防法について援助できる
	AB2668	家族とともに考える子どものアドバンス・ケア・プランニング	紅谷 浩之 先生	医療法人社団 オレンジ
	AB2668-a	医療とともに生きる子どもたちとは	小児母性	●さまざまな疾患を抱えて医療ケアを受けながら生活する子どもたちの現状について説明できる
	AB2668-b	子どものアドバンス・ケア・プランニング（ACP）における課題	小児母性	●子どものアドバンス・ケア・プランニングにおける成人との違いと課題について説明できる
	AB2668-c	子どもと家族の意思決定に寄り添う	小児母性	●子どもと家族の意思決定に寄り添うために看護師としてできることを1つあげることができる
	AB2668-d	チームによる「こどもまんなか」の支援	小児母性	●事例を通じてチームによる「こどもまんなか」の支援について知り、明日から取り組む課題を1つあげることができる

☐

 新規配信テーマ

☐

 継続配信テーマ

精神科コース

監修 松永 智香 先生 社会医療法人近森会 近森リハビリテーション病院 看護部長

1テーマ約15分

精神科看護について必要なまなびを網羅！個性をふまえた看護実践能力の向上につなげる



開始月	コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標	
4月開始	AP2601	医療観察法の実際 ～社会復帰に向けた実効性ある医療のために～		矢島 秀晃 先生	小諸高原病院
	AP2601-a	医療観察法の基礎知識と目的		●医療観察法の基礎知識を学び、その目的を理解することができる	
	AP2601-b	医療観察法の入院医療と多職種連携		●医療観察法の入院医療の特徴を理解することができる ●医療観察法病棟における多職種連携について理解し、メリットを1つあげることができる	
	AP2601-c	医療観察法病棟における治療プログラム		●医療観察法病棟で行われている治療プログラムを知ることができる ●実践できそうな治療プログラムを見つけ、興味をもつことができる	
	AP2601-d	医療観察法における課題と取り組み		●医療観察法における課題を認識し、1つあげることができる ●医療観察法における課題に対する取り組みを知ることができる	
	AP2602	精神科病院のヒヤリハット事例にみる医療安全		瓶田 貴和 先生	国立精神・神経医療研究センター
	AP2602-a	精神科におけるヒヤリハットが発生する主な要因	医療安全	●精神科特有のヒヤリハットの問題を説明できる	
	AP2602-b	精神科における典型的なヒヤリハット事例	医療安全	●精神科における典型的なヒヤリハットがどのように起きるのか説明できる	
	AP2602-c	ヒヤリハットを減らすためのツールとシステム	医療安全	●ヒヤリハットを減らすためのツールを1つあげて、どのようにそのツールを患者に活用できるか説明できる	
	AP2602-d	ヒヤリハット防止策の事例	医療安全	●ヒヤリハット防止策を1つあげることができる	
5月開始	AP2603	隔離や身体的拘束を前提にしない精神科看護のあり方		三宅 美智 先生	国立精神・神経医療研究センター
	AP2603-a	隔離や身体的拘束の回避をめざす潮流		●隔離や身体的拘束を回避するために、どのような取り組みが行われているか説明できる	
	AP2603-b	隔離や身体的拘束の代替となるケア		●隔離や身体的拘束の代替方法を検討する際に、どのようなリスクがあるかを1つあげることができる	
	AP2603-c	隔離や身体的拘束の代替ケアの検討方法		●隔離や身体的拘束の代替となるケアを1つあげることができる	
	AP2604	事例から紐解く精神科病棟の感染対策		山田 学 先生	阪南病院
	AP2604-a	患者からの典型的な感染リスクと対策	感染対策	●患者からの典型的な感染リスクと対策が説明できる	
	AP2604-b	環境・医療従事者からの典型的な感染リスクと対策	感染対策	●精神科病棟という環境や医療従事者からの典型的な感染リスクと対策が説明できる	
AP2604-c	精神科病棟特有の感染事例と対策		感染対策	●精神科病棟特有の感染事例を1つあげて、その対策を説明できる	
6月開始	AP2605	知っておきたい精神科看護師の服薬支援		宮崎 初 先生	第一薬科大学
	AP2605-a	当事者の疾患のとらえ方に応じたアプローチ		●当事者の疾患のとらえ方に応じたアプローチの方法を1つあげることができる	
	AP2605-b	服薬スケジュールの考え方		●服薬スケジュールを立てるために考慮すべきことを説明できる	
	AP2605-c	服薬支援における当事者の家族・支援者との連携		●当事者の家族・支援者と連携しながら、服薬支援を行うために必要なことを説明できる	
	AP2605-d	服薬支援における医療従事者との多職種連携		●多職種で連携しながら、服薬支援を行うために必要なことを説明できる	
	AP2606	当事者への切れ目のない支援に向けた精神科看護 ～関係構築に必要なコミュニケーション～		村本 好孝 先生	株式会社ここから
	AP2606-a	当事者の背景の理解に努める必要性		●病状もふまえたうえで当事者の背景の理解に努めるために、精神科看護師ができることを1つあげられる	
	AP2606-b	傾聴と共感を基軸としたコミュニケーション		●傾聴と共感が、当事者との関係構築に必要なコミュニケーションにどのようにつながっているかを説明できる	
	AP2606-c	当事者の自己効力感を高めるために		●当事者の自己効力感を高めるために必要なコミュニケーションの方法を1つあげることができる	
	AP2606-d	当事者を取り巻く家族・支援者との関係構築		●当事者を取り巻く家族・支援者との関係構築に必要なコミュニケーションの方法を1つあげることができる	

開始月	コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標	
7月開始	AP2600	入院患者の権利擁護と尊厳の保持から考える 精神保健福祉法の基本		望月 聡一郎 先生	人間総合科学大学
	AP2600-a	精神科医療従事者が知っておくべき法令事項 ～なぜ法令の理解が必要なのか～		●精神科医療・看護を実践するうえで知っておくべき法令の基本原則（基本的人権の尊重、個人の尊厳など）がわかる ●精神保健福祉法のアウトラインと患者の人権への配慮の重要性を理解する	
	AP2600-b	入院形態と権利擁護		●精神科医療・看護を実践するうえで知っておくべき法令のポイントがわかる ●精神科の入院形態について説明できる	
	AP2600-c	行動制限の運用基準（行動制限の最小化）		●精神保健福祉法等における、患者の隔離、身体的拘束の最小化に向けた規定を理解することができる	
	AP2600-d	通信、面会の自由の確保		●精神保健福祉法等における、入院患者の通信、面会について理解することができる	
	AP2600-e	令和4年精神保健福祉法改正のポイント		●虐待防止の措置、虐待を発見したときの通報義務について理解することができる ●入院者訪問支援事業について理解することができる	
	AP2607	精神科看護における倫理		梅原 敏行 先生	株式会社インクルネットひなた
	AP2607-a	精神科看護における倫理的課題とは	【精神科】 ジェネラリスト 倫理	●精神科看護における倫理的課題について理解することができる	
	AP2607-b	事例：精神科看護におけるモヤモヤ ～コミュニケーション編～	【精神科】 ジェネラリスト 倫理	●事例をととして、コミュニケーションのなかで倫理的課題に直面した際、自施設で取り組むことを1つあげられる	
	AP2607-c	事例：精神科看護におけるモヤモヤ ～ケア編～	【精神科】 ジェネラリスト 倫理	●事例をととして、ケアのなかで倫理的課題に直面した際、自施設で取り組むことを1つあげられる	
8月開始	AP2608	精神科病院で起こり得る虐待を防ぐために		本間 亮二 先生	訪問看護ステーション和来
	AP2608-a	精神科病院における虐待の現状と課題	【精神科】 医療安全 ジェネラリスト	●精神科病院における虐待の現状と課題について理解できる	
	AP2608-b	虐待を防ぐための体制・しくみづくり	【精神科】 医療安全 ジェネラリスト	●虐待を防ぐための体制・しくみづくりについて自施設で取り組むことを1つあげられる	
	AP2608-c	虐待防止のための教育と継続的改善	【精神科】 医療安全 ジェネラリスト	●虐待防止のための教育や継続的改善について自施設に当てはめて考えることができる	
継続配信	AP2609	精神科看護師が知っておきたい褥瘡ケア		渡邊 飛鳥 先生	東京都立松沢病院
	AP2609-a	なぜ起こりやすい？ 精神科病棟での褥瘡	【精神科】 スペシャリスト	●精神科病棟での褥瘡の特徴を理解し、ケアに役立てることができる	
	AP2609-b	なぜ治りにくい？ 精神科病棟での褥瘡	【精神科】 スペシャリスト	●なぜ精神科病棟では褥瘡が治りにくいかを理解し、実践的なケアにつなげることができる	
	AP2609-c	多職種連携で未然に防ぐ、すばやく治す ～精神科病棟における褥瘡ケアの実践～	【精神科】 スペシャリスト	●多職種連携で褥瘡ケアを行うことの重要性を理解し、自施設で取り組むことを1つあげられる	
	AP2610	ボーダーラインパーソナリティ症とは何か ～症状・診断・治療法～		竹原 厚子 先生	香川県立丸亀病院
	AP2610-a	ボーダーラインパーソナリティ症 (BPD) の全体像	【精神科】 スペシャリスト	●パーソナリティ症のなかでのボーダーラインパーソナリティ症 (BPD) の位置づけや発症から回復までの全体像を理解することができる	
	AP2610-b	ボーダーラインパーソナリティ症 (BPD) の定義と診断の枠組み	【精神科】 スペシャリスト	●ボーダーラインパーソナリティ症 (BPD) の定義や診断について理解することができる	
	AP2610-c	ボーダーラインパーソナリティ症 (BPD) の治療法	【精神科】 スペシャリスト	●ボーダーラインパーソナリティ症 (BPD) の治療法について理解し、当事者へのケアにつなげることができる	
継続配信	AP2650	精神科看護に必要な法律の理解 ～精神保健福祉法の必要性～		望月 聡一郎 先生	人間総合科学大学
	AP2650-a	精神保健福祉法と患者の人権		●精神科医療・看護を実践するうえで知っておくべき法令のポイントがわかる ●精神保健福祉法のアウトラインと患者の人権への配慮の重要性を理解する	
	AP2650-b	精神保健福祉法からみる精神科の入院形態		●精神科医療・看護を実践するうえで知っておくべき法令のポイントがわかる ●精神科の入院形態について説明できる	
	AP2650-c	令和4年 精神保健福祉法改正のポイント① ～令和5年4月からの施行内容～		●令和5年4月施行の精神保健福祉法改正の内容を理解する ●精神保健福祉法改正による医療機関等の業務への影響を考えられる	
	AP2650-d	令和4年 精神保健福祉法改正のポイント② ～令和6年4月からの施行内容～		●令和6年4月施行の精神保健福祉法改正の内容を理解する ●精神保健福祉法改正による医療機関等の業務への影響を考えられる	
	AP2651	リカバリーに向けたストレングスの活用		西 宏隆 先生	東京都立松沢病院
	AP2651-a	ストレングスの基礎知識		●ストレングスの基礎知識がわかる	
	AP2651-b	ストレングスを活用した有効なクライシスプランを立てるために アセスメント編		●ストレングスに着目した面接方法やアセスメントがわかる	
	AP2651-c	ストレングスを活用した有効なクライシスプランを立てるために 立案編		●リカバリーに向けてストレングスを活用した有効なクライシスプランを考えられる	

開始月	コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標	
継続配信	AP2652	精神科看護に取り入れたい認知行動療法～地域で安心して暮らすことをめざす～	岡田 佳詠 先生	国際医療福祉大学
	AP2652-a	認知行動療法の概要	●認知行動療法の概要がわかる	
	AP2652-b	認知行動療法の進め方	●認知行動療法の進め方がわかる	
	AP2652-c	認知行動療法のアプローチ法	●認知行動療法の認知・行動へのアプローチ法がわかる	
	AP2652-d	生活支援で実践した認知行動療法の実際	●地域で安心して暮らすための支援方法の1つとして、認知行動療法を活用できる	
	AP2653	精神科看護師に求められるうつ病看護の実践力	岡田 佳詠 先生	国際医療福祉大学
	AP2653-a	知っておきたいうつ病の病態	●うつ病の基本的な病態がわかる	
	AP2653-b	うつ病における精神状態のアセスメント	●うつ病における精神状態のアセスメントの方法がわかる	
	AP2653-c	知っておくべきうつ病の看護実践ポイント	●うつ病の看護実践のポイントがわかる	
	AP2653-d	うつ病からの退院支援の実際	●うつ病を抱える当事者の退院支援に向けた看護実践に必要な取り組みを1つあげられる	
	AP2654	児童・思春期の心理的特徴をふまえた精神科看護	川野 豊 先生	のぞえ総合心療病院
	AP2654-a	治療共同体をふまえた精神科看護の考え方	●治療共同体をふまえた精神科看護の考え方が理解できる ●精神科医療の歴史を振り返り、看護のあり方について考える ●多職種連携、チーム医療について理解できる	
	AP2654-b	児童・思春期の当事者に対する看護介入の難しさ	●疾患でみるのではなく、児童・思春期の子どもたちが抱えるさまざまな背景を理解し、かかわることができる ●児童・思春期の子どもたちに対する看護介入の難しさを理解し、子どもたちの成長に寄り添うかわりができる	
	AP2654-c	児童・思春期の当事者に対する治療環境提供のポイント	●児童・思春期当事者の安全安心な治療環境の提供につながる看護ケアができる ●成長発達段階に応じた治療環境を理解し、適切にかかわることができる	
	AP2654-d	児童・思春期の当事者の心理的成長に必要な支援	●児童・思春期の当事者の心理的成長に必要な支援、多職種によるかわりを理解できる ●事例を通じ、回復過程に必要なかわり、そしてそれを支える治療システムを理解する	
	AP2655	障害のある人にかかわる法律から読み解く精神科看護	福岡 透 先生	相州病院
	AP2655-a	精神科看護師として知っておきたい障害のある人にかかわる法律	●障害のある人にかかわる法律と精神科看護の関連性が理解できる	
	AP2655-b	改正障害者総合支援法にみる精神科看護師の役割	●障害者総合支援法の改正ポイントより、精神科看護師としての業務でのかわりを1つあげられる	
	AP2655-c	障害のある人にかかわる法律から福祉・地域につなげる精神科看護	●障害のある人にかかわる法律を意識しながら、精神科看護師として当事者を福祉・地域につなげることの重要性が理解できる	
	AP2656	事故発生：そのとき現場でできること・普段からできること	後藤 悌嘉 先生	長崎県島原病院
	AP2656-a	精神科特有の事故発生原因	医療安全	●精神科によくみられる事故発生原因には何があるかあげられる
	AP2656-b	チームで取り組む事故発生時の対応：その場でどうする？	医療安全	●事故発生時のチームでの対応についてイメージすることができる
	AP2656-c	チームで取り組む事故発生後の対応～再発予防と未然に防ぐために～	医療安全	●事故発生後のチームでの対応についてイメージすることができる
	AP2656-d	医療者のメンタルヘルスと心構え	医療安全	●事故発生時の医療者のメンタルヘルスについて理解し、心構えができる
	AP2657	当たり前を見つめ直す身体的拘束・行動制限	三宅 美智 先生	国立精神・神経医療研究センター
	AP2657-a	身体的拘束だけじゃない！魔のスリーロックとは	●身体的拘束以外の制限にはどのようなものがあるか理解できる	
	AP2657-b	身体的拘束の弊害とは	●身体的拘束による弊害にはどのようなものがあるか1つあげられる	
	AP2657-c	これってトラウマの影響かも？	●トラウマインフォームドケアの4つのRのうち、1つを説明することができる	
	AP2657-d	行動制限最小化に向けた考え方と実践	●行動制限最小化に向けて、自施設で明日から実践する取り組みを1つあげられる	
	AP2658	限られたリソースでどう行う？精神科における感染制御	西川 美千代 先生	高知大学医学部附属病院
	AP2658-a	精神科でよくみられる感染経路とは	感染対策	●精神科でよくみられる感染経路について理解し、自施設にあてはめて考えることができる
	AP2658-b	限られたリソースでの感染対策：ヒューマンリソース編	感染対策	●ヒューマンリソースが限られたなかでの感染対策についてイメージすることができる
	AP2658-c	限られたリソースでの感染対策：施設設備編	感染対策	●施設設備が限られたなかでの感染対策についてイメージすることができる
	AP2658-d	感染に強い精神科病棟になろう～持続可能な取り組み～	感染対策	●感染に強い精神科病棟になり、それを持続させるためには何が必要か理解することができる

開始月	コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標	
継続配信	AP2659	精神科医療における薬物療法の座標～服薬支援における精神科看護の役割を再設定する～	田邊 友也 先生	訪問看護ステーションいしずえ
	AP2659-a	精神科医療における薬物療法の考え方	●精神科医療における薬物療法の考え方について新たな視点を得ることができる	
	AP2659-b	診療の補助としての服薬支援～医師と患者をつなぐ精神科看護のあり方～	●薬物療法において看護師が担う支援の観点が理解できる ●個々の理由に応じた服薬支援を検討することができる	
	AP2659-c	患者の納得につなげる服薬支援とその標準化～飲み忘れ・服薬拒否・オーバードーズ～	●服薬支援マニュアルの重要性が理解できる ●臨床場面での事例から、服薬支援の具体をイメージできる	
	AP2660	精神科看護師が知っておきたい家族援助の実際	則村 良 先生	駒木野病院
	AP2660-a	当事者家族の困難	●当事者家族が抱える困難についてイメージすることができる	
	AP2660-b	当事者家族へのピアサポート	●ピアサポートについて理解することができる	
	AP2660-c	あなたができる当事者家族支援	●家族支援について、自分ができることを1つあげられる	
	AP2661	統合失調症の看護ケアと接し方	福岡 雅津子 先生	訪問看護ステーション和来こなん
	AP2661-a	統合失調症とは	【精神科】 シェナリスト	●統合失調症の基礎知識がわかる
	AP2661-b	統合失調症に対する看護計画の考え方	【精神科】 シェナリスト	●統合失調症の症状をふまえた看護計画立案の考え方がわかる
	AP2661-c	知っておきたい統合失調症の看護ケア	【精神科】 シェナリスト	●統合失調症における観察項目や留意点をふまえた看護ケアを1つあげられる
	AP2661-d	統合失調症のある当事者との接し方	【精神科】 シェナリスト	●当事者の『いきづらさ』がわかる ●当事者の『いきづらさ』をふまえた接し方がわかる
	AP2662	当事者から精神科看護師への暴力を考える	武田 慎太郎 先生	いわくら病院
	AP2662-a	精神科看護師への暴力の実態	【精神科】 医療安全 シェナリスト	●当事者から精神科看護師への暴力の実態がわかる
	AP2662-b	暴力をふるう当事者の心境	【精神科】 医療安全 シェナリスト	●暴力をふるう当事者の心境を学び、暴力につながる因果関係の構築過程を1つあげることができる
	AP2662-c	当事者からの暴力への対応方法	【精神科】 医療安全 シェナリスト	●当事者から暴力を受けた場合の適切な対応方法の選択肢が考えられる
	AP2662-d	当事者の暴力を未然に防ぐ接し方	【精神科】 医療安全 シェナリスト	●当事者からの暴力を未然に防ぐための適切な接し方をイメージできる
	AP2663	精神科看護師のための老年期精神障害の看護	大塚 恒子 先生	仁明会 精神衛生研究所
	AP2663-a	老年期精神障害とは	【精神科】 スペシャリスト	●老年期精神障害の概念を理解することで、臨床で遭遇する精神症状や認知機能障害を呈した高齢患者のアセスメントができる
	AP2663-b	老年期精神障害の看護の実際	【精神科】 スペシャリスト	●事例をとおして、老年期精神障害の病態や症状を理解し、とくに認知症との鑑別ができる
	AP2663-c	精神科病棟に入院する認知症患者の看護～ADL低下を制御し、早期退院を支援～	【精神科】 スペシャリスト	●認知症の原因疾患の特性をふまえたケアが提供できる ●精神科病棟に入院する認知症患者のADL低下を防ぐために必要な看護がわかる
	AP2663-d	精神科病棟に入院する認知症患者の身体合併症の看護	【精神科】 スペシャリスト	●精神科病棟に入院する認知症患者の主な身体合併症にかかわる適切な看護の方法がわかる
	AP2664	ナラティブ・アプローチを活用した精神科看護	岡本 真知子 先生	杜のホスピタル
	AP2664-a	当事者の物語を引き出すのはなぜ難しいのか？	【精神科】 スペシャリスト	●当事者の物語を尊重することの大切さ、聴く側が求める答えを誘導しないで、語り手の思いに寄り添って聴く重要性がわかる ●ナラティブ・アプローチの概要がわかる
	AP2664-b	ナラティブ・アプローチで当事者の困りごとを一緒に考える	【精神科】 スペシャリスト	●当事者が感じている問題を外在化し、対話のなかで、当事者（語り手）が納得できる対処方法を当事者主導で導き出す過程が理解できる
	AP2664-c	看護ケアにおけるナラティブ・アプローチの有用性	【精神科】 スペシャリスト	●看護ケアに活かせるナラティブ・アプローチの活用方法がわかる
	AP2664-d	看護師が語るナラティブを活かす	【精神科】 スペシャリスト	●看護師が語るナラティブの効果がわかることで実践知の蓄積を促し、看護を語り合い、学び合う文化を醸成する意義がわかる

AP2665	精神科病棟に求められる地域移行・地域定着に向けた支援～精神科地域包括ケア病棟入院料の算定要件の視点から～	南方 英夫 先生	栗田病院
AP2665-a	精神疾患のある当事者の地域移行・地域定着の必要性	【精神科】	●精神科地域包括ケアマネジメント ●精神疾患のある当事者が、社会の一員として受け入れられることの必要性がわかる ●当事者のリカバリーを信じて、自己決定を支援する必要性がわかる
AP2665-b	地域移行・地域定着における多職種とのかわり方	【精神科】	●精神科地域包括ケアマネジメント ●精神疾患のある当事者が地域に移行・定着するために、精神科看護師に求められる多職種とのかわり方がわかる ●地域移行・定着のための手段がわかる
AP2665-c	在宅医療への移行率向上に必要な精神科看護	【精神科】	●精神科地域包括ケアマネジメント ●精神科病棟における入院患者の在宅医療移行率向上に向けた精神科看護師の役割がわかる ●得意分野の違う支援者との協働関係構築の必要性が理解できる
AP2665-d	精神科病棟における診療のあり方	【精神科】	●精神科地域包括ケアマネジメント ●精神科看護師が理解すべき精神科病棟での診療のあり方がわかる
AP2666	精神科病棟におけるチーム医療のあり方	西 宏隆 先生	東京都立松沢病院
AP2666-a	精神科チーム医療の必要性	【精神科】	●精神科地域包括ケアマネジメント ●精神科におけるチーム医療の必要性が理解できる
AP2666-b	精神科チーム医療に求められる包括的視点	【精神科】	●精神科地域包括ケアマネジメント ●精神科チーム医療に求められる包括的視点を理解できる
AP2666-c	精神科チーム医療における精神科看護師の役割	【精神科】	●精神科地域包括ケアマネジメント ●精神科チーム医療における精神科看護師の役割を理解できる
AP2666-d	精神科チーム医療で看護師の専門性を発揮するために	【精神科】	●精神科地域包括ケアマネジメント ●精神科チーム医療で看護師の専門性を発揮するために必要な考え方を理解できる

新規配信テーマ

継続配信テーマ

日本精神科看護協会主催研修会および精神科看護職のクリニカルラダーのご案内

同コースならびにビジュアルナーシングメソッドの精神科看護コースとあわせて、対面による集合研修ならではの演習やディスカッションなども充実した日本精神科看護協会主催の研修会も活用することで、精神科看護の専門性習得につながります。

日精看版ラダーの導入や活用方法がわかる手引きならびに研修会の詳細は、右記二次元コードよりご参照ください

毎月1日から2027年3月31日まで配信

看護共育コース

監修 内藤 知佐子 先生 愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター 助教

1テーマ約15分

生涯学習で「一緒に成長する」チームをめざそう！ 育ち育てるためのマインド×スキル×ヒント

リニューアル

開始月	コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標
-----	-----	-------------	---------

1 年目以上：学習のマインドを身につける			
5月開始	ALA2601	生涯学び続けるためのアンラーニング～「学びほぐし」で新たなステップに進む～	瀧澤 紘輝 先生 神戸市立西神戸医療センター
	ALA2601-a	そのやり方、現場に合わなくなっていないですか？	●看護知識や技能、価値観が時代や環境の変化に伴って古くなる例を1つあげることができる
	ALA2601-b	生涯学習の時代に注目される「アンラーニング」とは	●看護におけるアンラーニングについて簡潔に説明できる
	ALA2601-c	事例：壁にぶつかった経験から学びほぐす	●事例を参考にして自分が壁にぶつかった経験と、そこからどのように学びほぐし、新たな実践につなげたかを説明することができる
	ALA2601-d	成長を続けるためのリフレクション	●壁にぶつかった経験を成長につなげるために、他者からの支援を得てリフレクションを行うことの重要性を知り、実際にリフレクションを行うことができる
継続配信	ALA2651	みんなが笑顔になれるアサーションの基本～看護師として働く前に知っておきたいこと～	宮下 ルリ子 先生 県立広島大学
	ALA2651-a	みんなが笑顔になれるアサーションの基本～看護師として働く前に知っておきたいこと～	●アドラー心理学とアサーションの基本的な考え方がわかる ●3つのコミュニケーションタイプとアサーティブなコミュニケーションのコツがわかる ●アサーティブなコミュニケーションをとるために明日から取り組む内容を1つ宣言できる
	ALA2652	困ったときにも役立つアサーションの実際～多職種・患者・家族との円滑なコミュニケーションをめざす～	宮下 ルリ子 先生 県立広島大学
	ALA2652-a	困ったときにも役立つアサーションの実際～多職種・患者・家族との円滑なコミュニケーションをめざす～	●多職種・患者・家族とのコミュニケーションで実際に自分が直面した困りごとを3つ書き出すことができる ●アサーションを活用して、場面に応じた適切なコミュニケーションをとるポイントが説明できる ●日々のコミュニケーションでアサーションを実践できる
	ALA2653	明日からプリセプター！ 入門編～どうする？ どうやる？ 役割と心構え～	宇野 友美 先生 近江草津徳洲会病院
	ALA2653-a	プリセプターに求められる役割	●プリセプターに求められる役割について説明できる
	ALA2653-b	プリセプターに必要なマインド	●プリセプターに必要なマインドについて説明でき、明日から取り組む内容を1つ宣言できる
	ALA2653-c	プリセプターに必要なスキル	●プリセプターに必要なスキルについて説明でき、明日から取り組む内容を1つ宣言できる
	ALA2654	明日からプリセプター！ 実践編～どうする？ どうやる？ 実際のところ～	宇野 友美 先生 近江草津徳洲会病院
	ALA2654-a	こんなときどうする？：朝の打ち合わせ	●朝の打ち合わせ時に後輩をサポートする必要性がわかる
	ALA2654-b	こんなときどうする？：初めての看護ケアにチャレンジ！	●初めての看護ケアにチャレンジする後輩をサポートする内容がわかる
	ALA2654-c	こんなときどうする？：振り返り	●次の実践につながる振り返りをイメージすることができる
	ALA2655	チームの一員になるためのメンバーシップ～「伝える」から「伝わる」コミュニケーションへ～	平井 亮 先生 クリケア訪問看護ステーション
	ALA2655-a	「チームの一員になる」ってなんだろう？	●チームの力を引き出すためのメンバーの役割がわかる
	ALA2655-b	あなたにできるメンバーシップ	●自部署におけるチームメンバーとしての自分の役割がわかる
	ALA2655-c	「伝わる」コミュニケーションのコツ：先輩看護師編	●チームの一員として先輩看護師と行うコミュニケーションのコツがわかる
	ALA2655-d	「伝わる」コミュニケーションのコツ：多職種編	●チームの一員として多職種と行うコミュニケーションのコツがわかる
	ALA2656	自分を傷つけずに成長するセルフコンパッション・セルフリフレクションの方法	高橋 聖子 先生 折尾愛真高等学校
	ALA2656-a	自分を傷つけない振り返り方	●自分を傷つけない振り返り方がわかる ●成長マインドセットが理解できる
	ALA2656-b	「共感」は疲れる	●共感疲労とその症状について説明できる ●共感疲労の対策を1つ以上見つけることができる
	ALA2656-c	自分らしくストレスとつきあう	●自分の心身の状態をモニタリングできる ●自分のストレッサーを説明できる ●ストレスとのつきあい方を考えることができる
	ALA2656-d	セルフコンパッションを実践する	●セルフコンパッションの基本的な考え方と、具体的な実践方法について1つ例をあげて説明できる

開始月	コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標	
実地指導者以上：教育のスキルを身につける					
6月開始	ALB2601	ナラティブをとおして支える臨地実習のヒント ～看護観を育むはたらきかけを考えよう～		高橋 聖子 先生	折尾愛真高等学校
	ALB2601-a	学生の“つまずき”を“経験値”に変える ナラティブアプローチ		●学生が抱える悩みや問題を共有し外在化することができる ●リフレーミングによって、問題をポジティブにとらえなおすことで、つまずきを 経験値に変えることができる	
	ALB2601-b	語り・聴き・共有することで生まれる看護の知 ～自身の看護に気づき、成長につなげるために～		●ナラティブをとおして、学生の看護の知を広げることができる ●ともに語り、聴き、共有することで、学生自身の新たな看護観を見つけられるよう 支援することができる	
7月開始	ALB2602	あなたもできる！ シミュレーション ～効果的に学べるコツを教えます～		吉川 由香里 先生	福岡女学院看護大学
	ALB2602-a	いまどき世代を伸ばすシミュレーション教育とは		●シミュレーション教育が注目される背景が理解できる ●いまどき世代の特徴を説明できる ●特徴に合わせた教授方法が理解できる	
	ALB2602-b	コツその1：シミュレーション教育方法		●学習者のニーズおよび教育ニーズに合ったシミュレーション教育方法（デザイン）を 選択することができる	
	ALB2602-c	コツその2：ファシリテーションスキル		●シミュレーション教育（シチュエーション・ベースド・トレーニング）で ファシリテーターに求められるファシリテーションスキルについて、3つのポイント 「デザインする力・場づくり・発問スキル」から説明できる	
	ALB2602-d	実践編：シミュレーション教材を こんなふうに使ってみよう！		●身近な素材を教材としたシミュレーション研修の企画を1つ立案できる	
継続配信	ALB2651	これからのティーチング～基礎から実践のコツまで～		高橋 平徳 先生	愛媛大学
	ALB2651-a	これからのティーチング ～基礎から実践のコツまで～	キャリア開発	●成人教育の考え方について、大人と子どもの学びの違いの観点から説明できる ●ティーチングの基本的な考え方とさまざまな技法について説明できる ●発問や応答を活用した学びを深めるための工夫について説明できる ●明日から活用できるティーチングの技法について1つあげることができる	
	ALB2652	これからのコーチング、ファシリテーション ～基礎から実践のコツまで～		高橋 平徳 先生	愛媛大学
	ALB2652-a	これからのコーチング、ファシリテーション ～基礎から実践のコツまで～	キャリア開発	●コーチングの基本的な考え方とさまざまな技法について説明できる ●ファシリテーションの基本的な考え方とさまざまな技法について説明できる ●明日から活用できるコーチング・ファシリテーションの技法について1つあげること ができる	
	ALB2653	インストラクショナル・デザイン：知識編		三科 志穂 先生	神戸大学医学部附属病院
	ALB2653-a	学びの支援のプロセスとは	キャリア開発	●研修の学びが実践でどのように活かされるのかを説明できるようになる	
	ALB2653-b	学習ニーズをとらえる	キャリア開発	●教えたい（学んでほしい）ことを明確にできる	
	ALB2653-c	学習目標・評価・内容の整合を考える：知識編	キャリア開発	●学習目標・内容・評価の整合を検討できるようになる	
	ALB2654	インストラクショナル・デザイン：技術・態度編		三科 志穂 先生	神戸大学医学部附属病院
	ALB2654-a	学習目標・評価・内容の整合を考える：技術編	キャリア開発	●学習目標・内容・評価の整合を検討できるようになる	
	ALB2654-b	学習目標・評価・内容の整合を考える：態度編	キャリア開発	●教えたい（学んでほしい）ことを明確にできる ●学習目標・内容・評価の整合を検討できるようになる	
	ALB2654-c	チャレンジ：研修計画に自分の工夫を取り入れる （ARCSモデルの活用）	キャリア開発	●研修計画に「研修と看護実践をつなげる工夫」を取り入れてみる	
	ALB2654-d	まとめ：研修計画書を書いてみよう	キャリア開発	●研修計画書を書いてみる	
ALB2655	新人スタッフの個性を活かす学び伝授のコツ		内藤 知佐子 先生	愛媛大学医学部附属病院	
ALB2655-a	新人世代の特徴をつかもう	キャリア開発	●新人世代の特徴について説明できる		
ALB2655-b	リアリティショックを乗り越えるための支援	キャリア開発	●新人スタッフがリアリティショックを乗り越えるために、指導者として行う支援を 1つ宣言できる		
ALB2655-c	一人ひとりの個性を輝かせる！ 学び伝授のコツ	キャリア開発	●新人スタッフ一人ひとりの個性に合った学習のサポートについて知り、指導者 として明日から取り組む行動を1つ宣言できる		
ALB2656	看護学生の学習意欲を引き出す臨地実習のヒント ～主体的な参加を促すはたらきかけを考えよう～		高橋 聖子 先生	折尾愛真高等学校	
ALB2656-a	承認欲求を満たすアクノレッジメント	キャリア開発	●アクノレッジメントとは何か説明できる ●承認ポイントがわかる		
ALB2656-b	臨地実習あるあるから学ぶアクノレッジメントと参加 を促す言葉かけ	キャリア開発	●看護学生の気持ちを考えることができる ●参加を促す言葉かけやかわかり方について考えることができる		

開始月	コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標	
継続配信	ALB2657	ともに成長する！ 対応に配慮が必要な学習者との向き合い方		川上 ちひろ 先生	岐阜大学
	ALB2657-a	神経発達症（発達障害）と合理的配慮	キャリア開発	●神経発達症（発達障害）の特性が理解できる ●2024（令和6）年4月の障害者差別解消法（改正）による合理的配慮の提供の義務化について理解できる	
	ALB2657-b	学習者の課題・問題をとらえる	キャリア開発	●看護職に求められるコンピテンシー（能力）に照らし合わせて、学習者の課題・問題を考えることができる ●課題・問題をとらえる3軸などを参考に、学習者の課題・問題が説明できる	
	ALB2657-c	事例：後輩を伸ばす向き合い方	キャリア開発	●事例を通じて後輩を伸ばす向き合い方を知る ●明日から取り組む課題を1つあげることができる	
	ALB2657-d	事例：先輩が疲弊しない向き合い方	キャリア開発	●事例を通じて先輩が疲弊しない向き合い方を知る ●明日から取り組む課題を1つあげることができる	

教育担当者以上：育てる人をサポートする研修計画のヒント

8月開始	ALC2601	教育担当者になったら、これだけは知っておきたい7つの役割	内藤 知佐子 先生	愛媛大学医学部附属病院
	ALC2601-a	教育担当者はなんのため？	キャリア開発	●教育担当者の役割や立ち位置について、自身にあてはめて説明することができる
	ALC2601-b	まずはここから！ 教育担当者の7つの心構え	キャリア開発	●教育担当者として身につけたい心構えを理解し、実践したい取り組みを1つあげることができる
	ALC2601-c	踏み出すあなたへ贈るエール	キャリア開発	●経験談から、教育担当者としての自分の目標と病棟の目標をそれぞれ1つあげることができる
継続配信	ALC2651	つくって学ぼう！ 学研研修お助けキット	内藤 知佐子 先生	愛媛大学医学部附属病院
	ALC2651-a	つくって学ぼう！ 学研研修お助けキット		
	ALC2699	実践につなげる！ 効果的な研修のヒント～サポート便りコラムアーカイブ～	内藤 知佐子 先生	愛媛大学医学部附属病院
	ALC2699-a	実践につなげる！ 効果的な研修のヒント～サポート便りコラムアーカイブ～	キャリア開発	

新規配信テーマ 継続配信テーマ

看護管理コース

監修 山元 恵子 先生 富山福祉短期大学 看護学科長/教授

1テーマ約15分

看護管理をとおして自分を知り、器を育む



開始月	コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標	
5月開始	AC2601	成果を上げる目標管理		山元 恵子 先生 高田 誠 先生	富山福祉短期大学 株式会社オーセンティックス
	AC2601-a	目標管理は何のため？	キャリア開発	●目標管理の本来の目的を理解し、「活用しよう」と思うことができる	
	AC2601-b	目標管理シートは何をどう書けばいいの？	キャリア開発	●目標を立てるときに取り上げる項目を検討する方法がわかる ●目標を書くことは何を書くことなのかわかる	
	AC2601-c	達成方法は どう考える？	キャリア開発	●達成方法を考えるためのコツが理解できる ●達成方法を考えるために必要なアクションが何かわかる	
	AC2601-d	評価と面談でモチベーションを高めるには？	キャリア開発	●モチベーションを高める目標管理シートをスタッフが つくるための支援ができる ●ポイントをおさえた実践を行うための準備ができる	
6月開始	AC2602	Beyond病棟！多職種協働で発揮する看護師のリーダーシップ		石原 未幸 先生	水府病院
	AC2602-a	院内の多職種連携における看護師の役割	多職種連携	●院内の多職種連携において看護師に求められる役割が説明できる	
	AC2602-b	地域のなかの多職種連携における看護師の役割	多職種連携	●地域のなかの多職種連携において看護師に求められる役割が説明できる	
	AC2602-c	チームをまとめるリーダーシップの育て方	多職種連携	●多職種連携において看護師がリーダーシップを発揮するために身につけたい力があげられる	
	AC2602-d	コンフリクトが起こったら ～看護師によるコンフリクトマネジメントのポイント～	多職種連携	●コンフリクト発生の際に自分がどのような役割を発揮したいか言語化できる	
7月開始	AC2603	新しい看護師の働き方のカタチ ～人材確保・定着のための価値観アップグレード～		眞野 恵子 先生	藤田医科大学
	AC2603-a	なぜ看護師は辞めてしまうのか？ ～看護師のライフステージと働き方で生じる諸問題～	キャリア開発	●看護師の労働環境におけるつまづきのポイントが理解できる	
	AC2603-b	息切れしない、新しい看護師の働き方	キャリア開発	●非常勤、夜勤専従、スポットワークなど新しい看護師の働き方が理解できる	
	AC2603-c	これからの看護師のキャリアの育て方	キャリア開発	●どのような働き方の看護師に対してもキャリア形成支援をするための心構えができる	
	AC2603-d	がんばりすぎない管理者のためのセルフコンパッション ～自分を大切にすることから始まる～	キャリア開発	●自身の心身の疲れやつらさを自覚し、自分を追い込む考えからいったん距離をおいてみる可以尝试	
8月開始	AC2604	あなたの時代が来る！～2040年に向けて看護管理者のあり方はどう変わるか～		高橋 弘枝 先生	大手前大学
	AC2604-a	「看護の将来ビジョン2040」を看護管理者はどうとらえるか	キャリア開発	●「看護の将来ビジョン2040」を看護管理者の視点で読み解くことができる	
	AC2604-b	資格認定制度の変化からみる新しい看護管理者像	キャリア開発	●新たな資格認定制度により、今後どのような看護管理者の育成が求められているか説明できる	
	AC2604-c	2040年、社会はどう変わる？ ～看護管理者の立ち位置～	キャリア開発	●予測される2040年の社会状況において、看護管理者にどのような力が求められるか説明できる	
	AC2604-d	2040年、皆さんで時代をつくろう！	キャリア開発	●これからどのような看護管理者になりたいか、あるいはどのような看護管理者を育成していきたいか、説明できる	
継続配信	AC2651	目標管理の中間評価 ～成果を上げる評価方法とコミュニケーション～		山元 恵子 先生 高田 誠 先生	富山福祉短期大学 株式会社オーセンティックス
	AC2651-a	目標管理の中間評価 ～成果を上げる評価方法とコミュニケーション～	キャリア開発	●目標管理における中間評価の意義と目的を理解し説明できる ●年間目標の達成のために中間評価を活かす考え方を理解し、見直しと計画ができる ●中間面談においてスタッフのモチベーションを高めるコミュニケーションのポイントを理解し、コミュニケーションの準備ができる	
	AC2652	目標管理の期末評価～成果を上げる評価方法とモチベーションを高める最終面談～		山元 恵子 先生 高田 誠 先生	富山福祉短期大学 株式会社オーセンティックス
	AC2652-a	目標管理における期末評価の意義と目的	キャリア開発	●目標管理における期末評価の意義と目的を理解し、説明できる	
	AC2652-b	期末評価で何をどう評価するのか	キャリア開発	●的確な期末評価を行うためのポイントが理解できる	
	AC2652-c	成果を上げる面談のポイント	キャリア開発	●最終面談においてスタッフのモチベーションを高めるコミュニケーションのポイントが理解できる	
	AC2652-d	期末評価を次年度の目標につなげる	キャリア開発	●組織の成果を上げるために期末評価の結果を活用するポイントが理解できる	

開始月	コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標	
	AC2653	管理者としてこれだけは知っておきたい労務管理入門		熊谷 雅美 先生	康心会汐見台病院
	AC2653-a	看護にかかわる労働関係法令	キャリア開発	●現在の日本の労働関係法令のうち、看護業務にかかわるものがあげられる ●労働基準法：時間外労働（月45時間、年360時間） ●労働時間等設定改善法：勤務間インターバル制度の普及促進 ●労働時間等設定改善法指針 ●看護師等の人材確保の促進に関する法律	
	AC2653-b	看護にかかわる労務管理に関する業務	キャリア開発	●看護管理者が行う労務管理について説明できる ●看護はサービスです！ ●どうやって行う？労務管理の実際 ●その時間、労働時間が自己研鑽か	
	AC2653-c	看護の現場にありがちな労務管理における困りごと	キャリア開発	●看護部の労務の問題点を知り、施設の課題をあげられる ●安全な職場：『ハラスメント』について理解する ●業務の効率化：『タスクシフト』 ●持続可能な働き方	
	AC2653-d	働きやすい組織をつくるためのマネジメントのポイント	キャリア開発	●施設を健康で安全な職場とするために明日からできることを1つあげられる ●心理的安全性の高い組織づくり ●大人の学びを支援する	
	AC2654	コンピテンシー・モデルを用いた人材の評価と育成～行動し、成長する組織へ～		武村 雪絵 先生	東京大学医学部附属病院
	AC2654-a	看護管理におけるコンピテンシーの考え方	キャリア開発	●コンピテンシーとは何か説明できる ●コンピテンシーにより何が実現できるのかを説明できる	
	AC2654-b	看護管理者のコンピテンシー・モデル①	キャリア開発	●コンピテンシー・モデルを用いた評価の意義について説明できる ●看護管理者のコンピテンシー・モデル（東大コンピテンシー・モデル）における、領域1および2について説明できる	
	AC2654-c	看護管理者のコンピテンシー・モデル②	キャリア開発	●看護管理者のコンピテンシー・モデル（東大コンピテンシー・モデル）における、領域3、4および5について説明できる	
	AC2654-d	コンピテンシー・モデルを用いた評価の実際	キャリア開発	●コンピテンシー評価をとおした3つのリフレクションについて説明できる	
継続配信	AC2655	ダイバーシティを活かす組織のつくり方		高田 誠 先生	株式会社オーセンティックス
	AC2655-a	ダイバーシティとは	キャリア開発	●組織マネジメントにおけるダイバーシティの概念を理解する ●自身と自身のチームの現状をとらえ、必要なアクションを考える	
	AC2655-b	ダイバーシティの問題と価値	キャリア開発	●ダイバーシティがなぜ問題になるのかを理解する ●ダイバーシティが組織にとってなぜ大切なのかを理解する ●自身と自身のチームの現状をとらえ、必要なアクションを考える	
	AC2655-c	ダイバーシティを活かす管理者へのみち	キャリア開発	●ダイバーシティを活かす人材になるためには、どのような力をつける必要があるかを理解する ●自身と自身のチームの現状をとらえ、必要なアクションを考える	
	AC2655-d	ダイバーシティを活かすチームとは	キャリア開発	●ダイバーシティを活かすチームは、何ができるチームかを理解する ●自身と自身のチームの現状をとらえ、必要なアクションを考える	
	AC2656	看護補助者の確保と育成～多様なスタッフがチームの一員として活躍するために～		中村 真寿美 先生	金沢医科大学病院
	AC2656-a	看護補助者を取り巻く環境の変化	キャリア開発 多職種連携	●現在の看護補助者に求められる役割と、適切な配置の必要性について理解できる	
	AC2656-b	多様な人材を活かす看護補助者の人事システム	キャリア開発 多職種連携	●看護補助者の能力を活かす教育と評価制度について、人事システムの観点から考えることができる	
	AC2656-c	看護補助者の育成・定着に向けた環境づくり	キャリア開発 多職種連携	●看護補助者が最大限に力を発揮できる環境づくり（やりがい、労務管理、職場環境）について、施設ですでできることをあげられる	
	AC2656-d	多様な人材を活かす看護補助者確保の取り組み	キャリア開発 多職種連携	●看護補助者確保の取り組みについて、ダイバーシティの観点からヒントを得ることができる	
	AC2657	リーダー・ファーストステップ！～メンバーの力を引き出すリーダーになる～		鎌田 桃子 先生	市立青梅総合医療センター
	AC2657-a	自分がリーダーに！？～役割と心構え～	キャリア開発	●組織における自分の立ち位置と役割を理解し、リーダーとしての心構えができる	
	AC2657-b	ちょっとした工夫で変わる！伝わるコミュニケーション術	キャリア開発	●チームメンバーに伝わるコミュニケーション方法を意識し、明日から実践することを1つあげられる	
	AC2657-c	実践！イレギュラーにも強くなるリーダー―問―答	キャリア開発	●リーダーとしての業務とイレギュラー時の対応方法についてイメージすることができる	
	AC2657-d	これからどんなリーダーになろう？～いちばん身近なサポーターとして～	キャリア開発	●自部署の目標やチームの目標を理解し、これからどのようなリーダーになるかイメージすることができる	

開始月	コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標	
継続配信	AC2658	主任のトリセツ～NEXT管理職を育てる～		山元 恵子 先生	富山福祉短期大学
	AC2658-a	トリセツその言：世代の違いを理解する	キャリア開発	●Y世代、Z世代の考え方やコミュニケーションの特徴について理解できる	
	AC2658-b	トリセツその式：役割と権限を最大限に	キャリア開発	●自施設において主任に求められる役割を説明できる	
	AC2658-c	トリセツその参：主任が輝いてみえる職場	キャリア開発	●自施設において主任がいま以上に力を発揮するための方策をあげられる	
	AC2658-d	トリセツその肆：一流の主任に育てる！	キャリア開発	●主任のロールモデルとしての自らの役割を言語化できる	
	AC2659	現場で鍛える政策提言力		福井 トシ子 先生	国際医療福祉大学大学院
	AC2659-a	自分ごと・みんなごととしての制度・政策と看護	キャリア開発	●これまでの看護政策の変遷を理解し、政策提言が自分とどのようにかかわってくるのか理解できる	
	AC2659-b	政策実現のプロセス	キャリア開発	●政策提言の流れを理解し、政策実現に必要なプロセスが説明できる	
	AC2659-c	政策提言のためのデータの取り扱い～日々の臨床実践をエビデンスにする～	キャリア開発	●政策提言のエビデンスとしての量的データ・質的データについて説明できる	
	AC2659-d	看護職の処遇改善に関する政策提言	キャリア開発	●事例をとおして、政策提言のプロセスが具体的にイメージできる	

新規配信テーマ

継続配信テーマ

全テーマ通年配信

看護補助者関連コース

制作協力 日本赤十字社医療センター/虎の門病院

1テーマ約10分

動画とまんがでポイントをつかもう！施設に合わせた業務マニュアルで実践もバッチリ



「看護補助者関連 外国語版コース」オプションが好評配信中

看護補助者加算・看護補助体制充実加算に対応！

コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標	
看護補助者向け				
BAA2601	医療制度の概要および病院の機能と組織の理解	渡邊 美香 先生	日本赤十字社医療センター	
BAA2601-a	日本の医療の現状および医療機関の機能と役割	●日本の医療の現状と問題について理解する ●自分の働く医療機関の機能がわかる		
BAA2601-b	日本の医療制度と今後の課題	●日本の医療の制度と今後の課題について理解する		
BAA2601-c	チーム医療推進と看護補助者との協働推進	●自分の働く組織のしくみがわかる ●チーム医療における看護の役割を把握する ●チームの一員としての看護補助者の役割と看護師との協働推進について理解する		
BAA2602	チームの一員としての看護補助業務の理解 ～業務範囲と役割、夜勤業務、ほう・れん・そう～	渡邊 美香 先生	日本赤十字社医療センター	
BAA2602-a	医療チームの機能と役割	●医療チームの機能と役割がわかる		
BAA2602-b	看護補助者の業務について	●看護補助者の業務がわかる ●看護補助者の業務範囲と実施についてわかる		
BAA2602-c	夜勤業務の内容と報告・連絡・相談（ほう・れん・そう）について	●夜勤業務の内容がわかる ●報告・連絡・相談について理解する ●他職種との連携について理解する		
BAA2603	守秘義務、個人情報保護の基礎知識	金子 まなぶ 先生	日本赤十字社医療センター	
BAA2603-a	守秘義務について	●守秘義務とは何かがわかる		
BAA2603-b	個人情報とは	●個人情報とは何かがわかる		
BAA2603-c	個人情報の保護について	●個人情報の保護の方法がわかる		
BAA2604	労働安全衛生の基本的知識	渡辺 美奈 先生	前 日本赤十字社医療センター	
BAA2604-a	安全衛生とは ～業務のなかで起こり得る事故や疾病～	●安全に働くための基本的な知識がわかる		
BAA2604-b	事故や疾病の具体例と予防策および健康管理	●業務に関連して発生するおそれのある事故や疾病について理解し、その予防ができる		
BAA2605	接遇・マナーの基本～患者・家族へのかかわり方～	金子 まなぶ 先生	日本赤十字社医療センター	
BAA2605-a	接遇・マナーとは	●接遇の基本がわかる ●医療従事者に求められるマナーの基本がわかる		
BAA2605-b	身だしなみの基本	●医療従事者に求められる身だしなみの基本がわかる		
BAA2605-c	医療現場での接遇・マナーの実際	●接遇・マナーの実際がわかる		
BAA2606	倫理の基本～医療機関において求められる倫理的な行動～	元田 敦子 先生	日本赤十字社医療センター	
BAA2606-a	倫理とは	●医療現場で求められる倫理について知り、患者の尊厳や安全を守ることを考えられる		
BAA2606-b	医療機関で求められる倫理的な視点	●医療機関で求められる倫理的な視点と倫理的な行動のために留意する事柄がわかる		
BAA2606-c	援助者として望ましくないケア	●援助者として望ましくないケアが理解できる		
BAA2607	環境整備～ベッドメイキング、リネン交換など～	篠田 奈緒子 先生	虎の門病院	
BAA2607-a	入院・療養生活における日常の環境整備	●安全で快適な入院・療養生活のための環境整備ができる		
BAA2607-b	ベッドメイキング・リネン交換の実際	●臥床患者のベッドメイキング・リネン交換の方法がわかる		
BAA2608	入浴のお世話	近藤 奈知 先生	虎の門病院	
BAA2608-a	入浴と入浴介助	●入浴の効果について理解できる ●入浴介助の目的が理解できる		
BAA2608-b	入浴介助のポイントと注意点	●入浴の方法がわかる ●入浴におけるリスクがわかり、そのリスクへの対応方法をあげることができる ●入浴介助における注意点がわかる		
BAA2608-c	入浴介助の手順	●入浴介助の準備ができる ●入浴介助の手順がわかる		

コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標	
BAA2609	清潔のお世話～清拭、洗髪～		近藤 奈知 先生	虎の門病院
BAA2609-a	清潔ケアの目的と種類	●清潔ケアの目的がわかる ●清潔ケアの種類がわかる		
BAA2609-b	清潔ケアの方法：清拭・陰部洗浄の介助	●清拭・陰部洗浄の介助の方法・注意点がわかる		
BAA2609-c	清潔ケアの方法：洗髪の介助	●洗髪の介助の方法・注意点がわかる		
BAA2610	排泄のお世話～排尿・排便のお世話、おむつ交換など～		高野 亜耶 先生	虎の門病院
BAA2610-a	排泄ケアの目的と感染対策	●排泄ケアの目的と注意点がわかる ●感染対策の方法と必要性がわかる		
BAA2610-b	排尿・排便ケアの方法と必要物品	●適切な排尿・排便ケアの方法がわかる ●排尿・排便ケアに必要な物品がわかる ●床上排泄を行う患者の心情に配慮する必要性について理解できる		
BAA2610-c	おむつ交換の方法と必要物品	●おむつ交換に用いる物品がわかる ●おむつの正しい装着方法がわかる ●おむつ交換を受ける患者の心情に配慮した介助の必要性を理解できる		
BAA2611	食事のお世話～食事介助の基本～		金子 浩美 先生	虎の門病院
BAA2611-a	食事介助の基本事項	●食事介助の基本事項が理解できる		
BAA2611-b	誤嚥や窒息を予防するための注意点	●誤嚥や窒息を予防するための注意点がわかる		
BAA2611-c	食事介助の実際	●食事介助の方法と注意点がわかる		
BAA2612	洗面、整容のお世話～顔を拭く、身だしなみを整えるお手伝い～		高野 亜耶 先生	虎の門病院
BAA2612-a	洗面、整容のお世話とは	●洗面、整容のお世話の目的がわかる		
BAA2612-b	洗面：顔を拭く	●洗面に必要な物品がわかる ●洗面（顔を拭く）の方法がわかる		
BAA2612-c	整容：身だしなみを整える ～ひげ剃りの介助・髪をとかす～	●ひげ剃りのお世話の方法がわかる ●髪をとかすお世話の方法がわかる		
BAA2613	口腔ケア		金子 浩美 先生	虎の門病院
BAA2613-a	口腔ケアの意義	●口腔ケアのもたらす効果がわかる		
BAA2613-b	口腔ケアの実際～観察とケアの手順～	●口腔内の観察ポイントと、口腔ケアの手順および注意点がわかる		
BAA2614	移動のお世話 ～歩行、車椅子、ストレッチャー、スライディングボード～		鶴岡 佑太 先生	日本赤十字社医療センター
BAA2614-a	移送用具の種類、正しい使用方法	●杖の種類、正しい使用方法がわかる ●車椅子の正しい使用方法がわかる ●スライディングボードの正しい使用方法がわかる ●ストレッチャーの正しい使用方法がわかる		
BAA2614-b	安全・安心・安楽な移送方法	●安全・安心・安楽な移送方法がわかる		
BAA2615	診療にかかわる補助業務の基本		中田 由紀 先生	日本赤十字社医療センター
BAA2615-a	診療にかかわる補助業務	●診療にかかわる補助業務の目的がわかる ●補助業務を実施する際に必要なポイントがわかる		
BAA2615-b	物品の準備と片づけ、検体の搬送	●診療業務の準備ができる ●使用済み物品を正しく安全に片づけることができる ●検体を適切に取り扱うことができる		
BAA2615-c	入退院や転入、転出の準備と介助	●安全に補助業務を実施するためのポイントがわかる ●患者にかかわる際の注意事項がわかる		
BAA2616	医療安全～患者誤認による重大事故対策を中心に～		篠田 奈緒子 先生	虎の門病院
BAA2616-a	医療安全の基礎知識	医療安全 ●患者の安全を守るために必要な知識を学び、基本的な心構えができる		
BAA2616-b	患者誤認を防止するための基本	医療安全 ●患者誤認の防止対策を学び、事故防止につなげるための注意点がわかる		
BAA2616-c	事故発生時の対応	医療安全 ●事故発生時にとるべき対応がわかる		
BAA2617	感染予防～手指衛生、標準予防策など～		土屋 圭祐 先生	日本赤十字社医療センター
BAA2617-a	感染とは ～標準予防策（スタンダードプリコーション）～	感染対策 ●感染対策に必要な知識と技術がわかる		
BAA2617-b	感染経路別予防策とは	感染対策 ●標準予防策と感染経路別予防策について正しい知識を得ることができる		
BAA2617-c	職業感染対策とは	感染対策 ●職業感染対策、とくに廃棄物の扱いについて理解することができる		

コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標	
BAA2618	認知症患者の対応	湯田 満希 先生	虎の門病院	
BAA2618-a	認知症の特徴とかかわり方	●認知症の特徴と症状がわかる		
BAA2618-b	認知症患者の心理	●認知症患者の心理状態の特徴がわかる		
BAA2618-c	認知症患者に対する対応	●認知症患者とのかかわり方がわかる ●認知症患者とのコミュニケーションの基本がわかる		
BAA2619	療養生活上の世話にかかわる業務マニュアル	編集可	看護補助者研修業務マニュアル作成委員会	
BAA2619-a	療養生活上の世話にかかわる業務マニュアル			
BAA2620	看護補助者が知っておきたい実践医療用語	看護補助者研修実践医療用語集作成委員会		
BAA2620-a	体位、患者の症状・状態、治療・処置に関する用語			
BAA2620-b	医療器材・機器、中央材料室に関する用語			
BAA2620-c	医療現場でよく使われる用語 ～多職種連携、身体の部位の名称など～			
BAA2620-d	動画で学ぶ車椅子各部の名称と使用前の主な留意点			
看護職向け（師長等以外）				
BAB2601	看護職と看護補助者との協働推進の背景	池田 美里 先生	日本赤十字社医療センター	
BAB2601-a	国の施策について	●国の施策を学び、看護補助者との協働の背景と必要性がわかる		
BAB2601-b	医療の動向について	●医療の動向を学び、看護補助者との協働の背景と必要性がわかる		
BAB2601-c	タスク・シフト/シェアについて	●タスク・シフト/シェアについて学び、看護補助者との協働の背景と必要性がわかる		
BAB2602	看護補助者の位置づけ	池田 美里 先生	日本赤十字社医療センター	
BAB2602-a	看護補助者の制度的な位置づけについて	●看護補助者の制度的な位置づけがわかる		
BAB2602-b	告示・通知などで規定されている業務について	●告示・通知などで規定されている看護補助者の業務がわかる		
BAB2602-c	看護補助者との協働の背景および教育・研修内容について	●看護補助者の教育・研修内容とその必要性がわかる		
BAB2603	看護補助者との協働における看護業務の基本的な考え方	柿沼 裕子 先生	日本赤十字社医療センター	
BAB2603-a	看護職の看護チームにおける役割と責任	●看護職と看護補助者それぞれの役割と責任がわかる		
BAB2603-b	看護補助者との協働における業務内容とその範囲	●看護補助者との協働における基本的な考え方がわかる		
BAB2603-c	情報共有の重要性について	●情報共有の重要性がわかる		
BAB2604	看護補助者との協働における業務実施体制	田中 恵美 先生	日本赤十字社医療センター	
BAB2604-a	看護補助者の業務内容および業務範囲とは	●看護補助者の業務内容および業務範囲がわかる		
BAB2604-b	指示の規定の整備について	●看護補助者との協働に必要な看護について、指示の規定の整備の重要性や内容が理解できる		
BAB2604-c	業務の標準化について	●看護補助者との協働に必要な看護について、効果的かつ効率的に提供するための業務の標準化における重要性や内容が理解できる		
BAB2605	看護師による看護補助者への指示について	田中 恵美 先生	日本赤十字社医療センター	
BAB2605-a	看護補助者への指示責任と指示内容の特徴について	●看護補助者へ業務指示を行う指示責任と指示内容の特徴についてわかる		
BAB2605-b	指示を出した業務の確認と評価について	●看護補助者に指示した業務について適切な確認と評価ができる		
BAB2605-c	指示と実施に関する記録について	●看護補助者への適切な指示とその実施に関する記録が適切にできる		
BAB2606	知っておきたい看護補助者へ適切な業務指示を行うための留意事項	柿沼 裕子 先生	日本赤十字社医療センター	
BAB2606-a	看護補助者の能力および業務範囲をふまえた判断とは	●看護補助者の能力および業務範囲をふまえた判断ができる		
BAB2606-b	看護補助者への適切な指示と指導を行う責任について	●看護補助者に適切な指示を出す際の留意事項がわかる		
BAB2607	看護補助者と協働するための情報共有とコミュニケーション	加藤 ひろみ 先生	日本赤十字社医療センター	
BAB2607-a	看護職が取り扱う情報とは	●看護職が取り扱う情報についてわかる		
BAB2607-b	看護チームとしての情報共有のあり方 ～協働に必要なコミュニケーション～	●看護チームとしての情報共有のあり方を学び、看護補助者と協働するためのコミュニケーションができる		
BAB2607-c	看護チームとしての情報管理のあり方	●看護チームとしての情報管理のあり方がわかる		

看護研究コース

監修 中村 美鈴 先生 名古屋市立大学大学院 看護学研究科 クリティカルケア看護学領域 教授

1テーマ約15～60分

看護研究のホップ・ステップ・ジャンプ～院内から学会へ羽ばたき、そして指導的役割を担うあなたへ



コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標
-----	-------------	---------

初めての院内発表

BBH2601	院内発表につなげる気づき ～気づきから臨床研究につなげるために～	藤倉 由美恵 先生	神奈川歯科大学短期大学部
BBH2601-a	実践での気づきや疑問について理解を深めることの大切さ	●実践をとおして気づきや疑問をもつことの大切さを知り、研究疑問に発展させる考え方が理解できる	
BBH2601-b	気づきや疑問について理解を深める方法	●気づきや疑問に向き合うために文献を読み深める際のポイントが理解できる	
BBH2601-c	看護実践をとおして得られた成果をまとめる意義	●よりよい看護ケアのために実践上の成果を共有することの意義が理解できる	

BBH2602	文章の書き方～人に伝わる文章を書くコツ～	明神 哲也 先生	東京慈恵会医科大学
BBH2602-a	文章の書き方 ～人に伝わる文章を書くコツ～	●人に伝える文章を意識できる ●文章の基本が理解できる ●発表の項目で必要な内容がわかる	

BBH2603	よりよい看護ケアのためのケーススタディ(事例研究) ～実践につなげる研究とは～	渡邊 好江 先生	神奈川歯科大学
BBH2603-a	日常にある看護ケアの素朴な疑問に気づく	●日常にある看護ケアの疑問、課題に気づくことができる	
BBH2603-b	疑問や気づきを周囲と共有する	●周囲と疑問を共有し、看護ケアにつながるキーワードを見出せる	
BBH2603-c	文献・ガイドラインを自分たちの看護ケアに結びつける	●文献・ガイドラインを自分たちの看護ケアに結びつけることができる	

BBH2604	倫理的配慮の基本	佐伯 裕美 先生	東京慈恵会医科大学大学院
BBH2604-a	研究における倫理原則	●研究における倫理原則がわかる	
BBH2604-b	研究における倫理的配慮	●倫理的配慮について対策を講じられる	
BBH2604-c	研究に必要な倫理の手続き	●院内発表で必要な倫理の手続きがわかる	

BBH2605	文献はなぜ読むの？ どう探すの？	室岡 陽子 先生	東京慈恵会医科大学
BBH2605-a	文献はなぜ読むの？ どう探すの？	●研究において文献検索の必要性がわかる ●よい文献とはどういうものかわかる ●検索の方法がわかる	

BBH2606	院内発表で気をつけること～パワーポイント作成のポイントと次の看護研究へつなげるために～	小幡 祐司 先生	看護師
BBH2606-a	院内発表が行われる場面	●院内発表が行われる場面とその意義が理解できる	
BBH2606-b	院内発表に向けた準備 ～パワーポイント作成の実際～	●パワーポイントの見せる技術のポイントが理解できる ●院内発表に向けた発表資料の作成ができる	
BBH2606-c	院内発表に向けた準備 ～プレゼンテーションのコツ～	●プレゼンテーションに必要な話す技術のポイントが理解できる	

初めての学会発表

BBS2601	コースオリエンテーション～看護研究をはじめるために～	中村 美鈴 先生	東京慈恵会医科大学
BBS2601-a	コースオリエンテーション ～看護研究をはじめるために～	●看護研究の必要性と面白味がわかる ●看護研究を進めるための方法の大枠がわかる	
BBS2602	看護研究とは？ どうして研究するの？	上澤 弘美 先生	総合病院土浦協同病院
BBS2602-a	看護研究とは？ どうして研究するの？	●看護研究に取り組む際に必要な基本的知識を理解する	

BBS2603	研究デザインを理解する	縦山 定美 先生	医療創生大学
BBS2603-a	研究デザインを理解する	●質的・量的に関する研究方法を理解し、研究目的を明らかにする研究方法がわかる	

BBS2604	文献の読み方Ⅰ～量的研究のクリティーク～	縦山 定美 先生	獨協医科大学
BBS2604-a	量的研究の基本とクリティークを行う理由	●クリティークすることの重要性がわかる	
BBS2604-b	量的研究におけるクリティークの視点	●クリティークの視点・指針を理解して文献を読むことができる	
BBS2604-c	量的研究におけるクリティークの実際 ～はじめに(序論)、研究目的、研究方法～	●はじめに、研究目的、研究方法を読むうえで注意すべきポイントがわかる	
BBS2604-d	量的研究におけるクリティークの実際 ～結果、考察、結論～	●結果、考察、結論を読むうえで注意すべきポイントがわかる	

コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標	
BBS2605	文献の読み方Ⅱ～質的研究のクリティーク～	吉田 紀子 先生	獨協医科大学病院
BBS2605-a	質的研究の基本とクリティーク	●質的研究の基本について理解できる ●クリティークの必要性がわかる	
BBS2605-b	質的研究におけるクリティークの視点	●クリティークの視点・指針を理解して文献を読むことができる	
BBS2605-c	質的研究におけるクリティークの実際 ～序論（はじめに）、研究目的、研究方法～	●序論（はじめに）、研究目的、研究方法を読むうえで注意すべきポイントがわかる	
BBS2605-d	質的研究におけるクリティークの実際 ～結果、考察～	●結果、考察を読むうえで注意すべきポイントがわかる	

BBS2606	研究テーマの絞り込み	谷島 雅子 先生	自治医科大学附属病院
BBS2606-a	研究テーマの絞り込み	●看護研究の取り組みに際し、研究テーマの選択に必要な基本的知識を理解する	

BBS2607	文献検索と文献検討を行う	渡邊 好江 先生	杏林大学医学部付属病院
BBS2607-a	文献検索と文献検討を行う	●研究テーマに関して文献検索・検討がわかる	

BBS2608	研究にまつわる倫理的配慮	中村 美鈴 先生	名古屋市立大学大学院
BBS2608-a	研究のために必要な倫理的配慮とは	●研究を進めるうえでの倫理的配慮がわかる	
BBS2608-b	研究方法に応じた必要な倫理的配慮	●研究方法に応じた倫理的配慮がわかる	
BBS2608-c	倫理審査委員会への申請内容	●倫理審査委員会への申請内容がわかる	
BBS2608-d	利益相反	●利益相反について適切な取り扱いができる	

BBS2609	研究計画書を作成する	務臺 理恵子 先生	東京慈恵会医科大学
BBS2609-a	研究計画書を作成する	●研究計画書の構成と要素および、その作成方法がわかる	

BBS2610	研究活動を実施し、データを得る	上澤 弘美 先生	総合病院土浦協同病院
BBS2610-a	研究活動を実施し、データを得る	●研究活動を実施するなかで、自身の研究に必要なデータの収集方法がわかる	

BBS2611	量的データと質的データの分析	山本 伊都子 先生	東京慈恵会医科大学
BBS2611-a	量的データと質的データの分析	●量的データの種類とその分析方法がわかる ●質的データの種類とその分析方法がわかる	

BBS2612	研究成果を発表するⅠ～演題応募と発表のタイプ～	段ノ上 秀雄 先生	和洋女子大学
BBS2612-a	研究成果を発表するⅠ ～演題応募と発表のタイプ～	●研究成果を発表する方法がわかる ●発表学会を選定する方法がわかる ●抄録作成のポイントがわかる ●演題応募と査読についてわかる ●ポスター発表、オンライン発表のコツとポイントがわかる	

BBS2613	研究成果を発表するⅡ～パワーポイントを活用する～	小幡 祐司 先生	看護師
BBS2613-a	看護研究成果を発表する意義	●研究成果を発表する意義がわかる ●研究成果の発表形式がわかる	
BBS2613-b	パワーポイント作成の実際	●パワーポイント資料作成時のポイント・ルールがわかる ●パワーポイントを使った発表資料を作成することができる	
BBS2613-c	パワーポイントを用いた院内発表・学会発表の実際	●実際に院内発表・学会発表に臨む際、気をつけるべきポイントを1つあげることができる	
BBS2613-d	示説(ポスター)発表準備と一般的なマナー	●示説(ポスター)発表に向けたポスターのつくり方のポイントがわかる ●示説(ポスター)発表時の注意点がわかる	

BBS2614	研究論文を作成するⅠ～研究結果を表現する～	段ノ上 秀雄 先生	和洋女子大学
BBS2614-a	研究結果の言語化の概要	●研究結果を言語化する意義と代表的な方法が理解できる ●研究結果のまとめに必要な基礎を理解できる	
BBS2614-b	研究結果をまとめる際におさえるポイントとExcelを活用した研究結果のまとめ方～研究概要・研究対象者のまとめ～	●研究対象の特性を記述統計としてまとめる方法が理解できる ●表計算ソフト(Microsoft Excel)を用いたまとめ方が理解できる	
BBS2614-c	Excelを活用した研究結果のまとめ方 ～質的研究データのまとめ～	●Excelを用いた質的研究結果の効果的なまとめ方が理解できる	
BBS2614-d	Excelを活用した研究結果のまとめ方 ～量的研究データのまとめ～	●Excelを活用した効果的な量的分析の方法が理解できる	

コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標	
BBS2615	研究論文を作成するⅡ～研究結果を考察する～	中村 美鈴 先生	東京慈恵会医科大学
BBS2615-a	研究論文を作成するⅡ～研究結果を考察する～	●研究成果を論文にまとめる方法がわかる	
BBS2616	研究論文を作成するⅢ～論文にまとめる～	中村 美鈴 先生	東京慈恵会医科大学
BBS2616-a	研究論文を作成するⅢ～論文にまとめる～	●研究成果を論文にまとめる方法がわかる	

看護研究の文化をつなぐ			
BBT2601	自施設でも始めてみよう看護研究～看護研究の文化を根づかせる～	渡邊 好江 先生	神奈川歯科大学
BBT2601-a	もう一度振り返る、看護研究の意義	●看護研究を自施設・自部署で行うことの意義を説明できる	
BBT2601-b	疑問や気づきを研究につなげるためのサポート	●ケアのなかで生まれた疑問や気づきを研究のかたちに整えていくためのフォローができる	
BBT2601-c	院内研究・発表の体制づくり	●院内研究・発表の風土づくりや場の整え方を理解し実践できる	
BBT2601-d	学会発表・論文執筆へのサポート	●職員の学会発表や論文執筆に対し適切なサポートができる	
BBT2602	これで安心！初めての研究指導の心がまえ	渡邊 好江 先生	神奈川歯科大学
BBT2602-a	看護研究の指導役になったら	●看護研究の指導役になったときにまず何を考えればよいかわかる	
BBT2602-b	指導役の心がまえ～自身の経験を活かす～	●自身の研究活動を振り返り、相手にエッセンスを伝えることができる	
BBT2602-c	指導役の心がまえ～困難や悩みを伝えられたらどうする？～	●研究を進めるなかでの困難や悩みに寄り添い、解決へのサポートができる	
BBT2602-d	研究の風土をさらに次代へつないでいくために	●指導役をポジティブにとらえ、研究風土を次につないでいくことができる	

新規配信テーマ

継続配信テーマ

配信開始日から2027年3月31日まで配信

重症度、医療・看護必要度コース

監修 箕浦 洋子 先生 関西看護医療大学 看護学研究科 看護学部 看護学科 特任教授

1テーマ約15分

基本からわかる！ 重症度、医療・看護必要度を理解し、病棟マネジメントに活用する



開始月	コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標	
4月開始	BC2601	入門編：重症度、医療・看護必要度、どうやって評価する？	箕浦 洋子 先生	関西看護医療大学
	BC2601-a	重症度、医療・看護必要度とは	●重症度、医療・看護必要度の基礎的な知識を身につける	
	BC2601-b	重症度、医療・看護必要度評価の基本的な考え方	●重症度、医療・看護必要度評価の基本的な考え方がわかる	
7月開始	BC2602	重症度、医療・看護必要度の評価の手引きを理解する	箕浦 洋子 先生	関西看護医療大学
	BC2602-a	重症度、医療・看護必要度の評価の手引きとは	●評価の手引きの概要がわかる	
	BC2602-b	重症度、医療・看護必要度の評価票～令和8年度診療報酬改定をふまえて～	●評価票の見方がわかる	
	BC2602-c	評価項目の定義：A項目	●A項目の定義がわかる	
	BC2602-d	評価項目の定義：B項目	●B項目の定義がわかる	
	BC2603	一般病棟編：重症度、医療・看護必要度の評価のポイントと活かし方	坂田 薫 先生	京都民医連中央病院
	BC2603-a	一般病棟用の評価票での重症度、医療・看護必要度評価～令和8年度診療報酬改定のポイントについて～	●令和8年度診療報酬改定に伴う変更点を理解できる	
	BC2603-b	一般病棟用の評価票での評価のポイント①～A項目の評価方法について～	●一般病棟用の重症度、医療・看護必要度のA項目を評価することができる	
	BC2603-c	一般病棟用の評価票での評価のポイント②～B・C項目の評価方法について～	●一般病棟用の重症度、医療・看護必要度のB・C項目を評価することができる	
	BC2603-d	自病棟で必要度データを活用する	●必要度データを理解し、どのように活用するか自分の考えを1つ述べることができる	
	BC2604	回復期リハビリテーション病棟編：重症度、医療・看護必要度の評価のポイントと活かし方	坂田 薫 先生	京都民医連中央病院
	BC2604-a	回復期リハビリテーション病棟での日常生活機能評価票による評価	●回復期リハビリテーション病棟における日常生活機能評価票による評価の考え方を理解できる	
	BC2604-b	日常生活機能評価票による評価のポイント①	●回復期リハビリテーション病棟で日常生活機能評価票による評価ができる	
	BC2604-c	日常生活機能評価票での評価のポイント②	●回復期リハビリテーション病棟で日常生活機能評価票による評価ができる	
	BC2604-d	回復期リハビリテーション病棟で必要度データを活用する	●必要度データを理解し、どのように活用するか自分の考えを1つ述べることができる	
	BC2605	HCU編：重症度、医療・看護必要度の評価のポイントと活かし方	貝塚 久美子 先生	筑波メディカルセンター病院
	BC2605-a	HCUでの重症度、医療・看護必要度評価	●ハイケアユニット (HCU) における重症度、医療・看護必要度評価の考え方を理解できる	
	BC2605-b	HCU用評価票でのA項目、B項目評価のポイント	●ハイケアユニット (HCU) で重症度、医療・看護必要度 (A項目・B項目) の評価ができる	
	BC2605-c	HCUで必要度データを活用する	●必要度データをどのように理解し、活用するか自分の考えを1つ述べることができる	
	BC2606	ICU編：重症度、医療・看護必要度の評価のポイントと活かし方	貝塚 久美子 先生	筑波メディカルセンター病院
	BC2606-a	ICUでの重症度、医療・看護必要度評価	●特定集中治療室 (ICU) における重症度、医療・看護必要度評価の考え方を理解できる	
	BC2606-b	ICU用の評価票での評価のポイント	●特定集中治療室 (ICU) で重症度、医療・看護必要度の評価ができる	
	BC2606-c	ICUで必要度データを活用する	●必要度データをどのように理解し、活用するか自分の考えを1つ述べることができる	
	BC2607	重症度、医療・看護必要度評価チェックテスト	看護必要度評価チェックテスト作成委員会	
	BC2607-a	評価チェックテスト No.1		
10月開始	BC2607-b	評価チェックテスト No.2		

開始月	コード	セッション名・テーマ名	講師	
継続配信	BC2651	評価チェック動画（アーカイブ）	箕浦 洋子 先生	関西看護医療大学
	BC2651-a	評価チェック動画（アーカイブ）		
	BC2652	評価チェック動画：一般病棟編	箕浦 洋子 先生	関西看護医療大学
	BC2652-a	評価チェック動画：一般病棟編		
	BC2653	評価チェック動画：地ケア・療養病棟編	箕浦 洋子 先生	関西看護医療大学
	BC2653-a	評価チェック動画：地ケア・療養病棟編		
	BC2654	評価チェック動画：回リハ病棟編	箕浦 洋子 先生	関西看護医療大学
	BC2654-a	評価チェック動画：回リハ病棟編		
	BC2655	評価チェック動画：HCU編	箕浦 洋子 先生	関西看護医療大学
	BC2655-a	評価チェック動画：HCU編		

新規配信テーマ

継続配信テーマ

全テーマ通年配信

認知症・高齢者コース

1テーマ約15分

認知症患者・家族の課題への対処を学び、高齢者ケアにおける看護実践能力の向上をめざす



コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標	
BDA2601	＜事故防止編＞認知症ケアの現場で起こりやすい医療事故を予防するための工夫と対応	鈴木 みずえ 先生	静岡県立大学
BDA2601-a	認知症ケアの現場における転倒・骨折予防の医療安全上のリスクと考え方	医療安全	●認知症ケアの現場における医療安全、とくに転倒・骨折のリスクを説明できる
BDA2601-b	認知症ケアの現場で起きやすい転倒・骨折事故とその対策～排泄・痛み・せん妄に関連した転倒～	医療安全	●認知症ケアの現場で起きやすい転倒事故とその対策について理解できる ●痛みや苦痛、排泄動作、車椅子からの立ち上がり、不安・混乱・せん妄に関連した転倒予防の対策について理解できる
BDA2601-c	事故予防のための工夫とポイント	医療安全	●事故予防のための工夫とポイントを1つあげることができる
BDA2602	＜倫理編＞認知症ケアにおける看護倫理	山上 智子 先生	勤医協中央病院
BDA2602-a	認知症ケアにおける看護倫理の基礎知識	倫理	●認知症ケアにおける看護倫理の基礎知識を理解できる
BDA2602-b	認知症ケアの現場における倫理的課題と意思決定支援	倫理	●認知症ケアの現場における倫理的課題と意思決定支援のポイントを1つあげることができる
BDA2602-c	倫理的視点からみる認知症ケアの未来	倫理	●倫理的視点をふまえた対応の必要性がわかる
BDA2651	＜医学編1＞認知症にみる原因疾患とその症状・治療法	古田 伸夫 先生	浴風会病院
BDA2651-a	認知症の主な症状		●認知症の定義がわかる ●認知機能障害・生活機能障害についてわかる
BDA2651-b	認知症の主な原因疾患		●認知症の主な原因疾患とその特徴についてわかる ●治療可能な認知症についてわかる
BDA2651-c	認知症の治療方法～薬物療法・非薬物療法～		●認知症に対する治療の目標がわかる ●認知症に対する非薬物的治療、薬物治療がわかる
BDA2652	＜医学編2＞事例から学ぶ認知症とせん妄	古田 伸夫 先生	浴風会病院
BDA2652-a	認知症とせん妄の違い		●認知症とせん妄の違いが理解できる ●せん妄のサブタイプ、症状、3因子がわかる ●せん妄の対応・予防のポイントがわかる
BDA2652-b	行動・心理症状（BPSD）		●BPSDの特徴がわかる ●BPSDの主な症状と分類がわかる ●BPSDの評価・対応・予防のポイントがわかる
BDA2652-c	事例にみるケアのポイント		●症状に応じたケアのポイントがわかる
BDA2653	＜看護編1＞治療を受ける認知症の人の看護のための基本的な考え方とアセスメント・ケア	杉山 智子 先生	順天堂大学
BDA2653-a	認知症の人にかかわるための基本的な考え方		●認知症の人にかかわるための基本的な考え方が理解できる
BDA2653-b	認知機能障害を把握するためのポイント		●認知機能障害の特徴を理解できる ●認知機能障害を把握するためのポイントを理解できる
BDA2653-c	認知機能障害に伴う日常生活動作への支障を把握するためのポイント		●認知機能障害がどのような生活上の支障をもたらすか知ることができる ●生活障害のアセスメントのポイントが理解できる
BDA2654	＜看護編1 事例動画＞治療を受ける認知症の人の看護のための基本的な考え方とアセスメント・ケア	杉山 智子 先生	順天堂大学
BDA2654-a	治療を受ける認知症の人との対応場面でのアセスメント		●治療を受ける認知症の人の対応場面におけるアセスメントができる
BDA2654-b	期待する行動をしてもらえない場面でのアセスメント		●看護師が期待する行動をしない認知症の人への対応のポイントが理解できる
BDA2654-c	生活障害のアセスメント～食事の場面～		●認知機能障害による生活障害をとらえることができる ●生活障害への対応を1つ以上考えることができる
BDA2655	＜看護編2＞治療を受ける認知症の人とのコミュニケーションの方法と環境調整のポイント	湯浅 美千代 先生	順天堂大学
BDA2655-a	認知症の人とのコミュニケーションの原則		●治療を受ける認知症の人に対するコミュニケーションの原則を理解し実践に活用できる
BDA2655-b	認知症の人とのコミュニケーション上の留意点		●認知症の人との情報のやりとりをしやすいポイントを理解してかかわることができる ●認知症の人とのコミュニケーションを楽しむことができる
BDA2655-c	療養環境調整のポイント		●認知症の人の能力が発揮しやすくなる環境調整のポイントを理解し実践に活用できる

コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標	
BDA2656	＜看護編2 事例動画＞治療を受ける認知症の人とのコミュニケーションの方法と環境調整のポイント	湯浅 美千代 先生	順天堂大学
BDA2656-a	会話がかみ合わない場面での対応方法	●かみ合わない会話の原因を考えることができる ●認知症の人の気持ちに配慮した話の進め方を考えることができる	
BDA2656-b	対応に困る場面でのかわり方	●認知症の人の言動の意味、原因を考えることができる ●その場に適したかわり方を考えることができる	
BDA2656-c	認知症の人の尊厳を損なう対応	●自分たちが行っているスピーチロック（言葉による行動の制限）に気づくことができる ●自分たちが認知症の人の尊厳を損なっていることに気づくことができる	
BDB2601	事例にみる二次性骨折の予防	田中 雅博 先生	ベルピアノ病院
BDB2601-a	二次性骨折の基礎知識と発生要因の理解	●二次性骨折の基礎知識と発生要因を理解できる	
BDB2601-b	骨折リエゾンサービスと骨粗鬆症リエゾンサービス	●骨折リエゾンサービスと骨粗鬆症リエゾンサービスについて説明できる	
BDB2601-c	二次性骨折予防継続管理料の概要と取り組み	●二次性骨折予防継続管理料の概要を理解できる	
BDB2602	メンタルヘルスの観点からみる高齢者ケア～医療職に求められるアプローチ～	鈴木 恵 先生	獨協医科大学大学院
BDB2602-a	高齢者のメンタルヘルス課題と理解	●高齢者のメンタルヘルス課題について理解できる	
BDB2602-b	医療職に求められる高齢者のメンタルヘルスケアの実践	●メンタルヘルスケアについて理解し実践に活用できる	
BDB2602-c	高齢者の尊厳を守るケアをするために	●高齢者の尊厳を守るケアをするために必要な考え方を1つあげることができる	
BDB2603	高齢者の慢性疾患の重症化予防を考える～糖尿病編～	柏崎 純子 先生	日本看護協会
BDB2603-a	高齢の糖尿病患者の特徴と重症化リスクの理解	●高齢の糖尿病患者の特徴と重症化リスクについて理解できる	
BDB2603-b	重症化予防のためのセルフケアへの支援	●重症化予防のためのセルフケアへの支援について理解できる	
BDB2603-c	重症化予防のための多職種協働	●多職種と協働する必要性と多職種協働を理解できる	
BDB2604	高齢者のQOD（死の質）を高める終末期ケア	北村 恵子 先生	浅井東診療所
BDB2604-a	QODの概念と高齢者終末期ケアの現状	●QODの概念について理解できる	
BDB2604-b	高齢者のニーズに応えた終末期ケアの実践	●高齢者のニーズに応えた終末期ケアの実践について理解できる	
BDB2604-c	認知症高齢者の「QOD」を高めるために必要な手立て	●認知症高齢者の「QOD」を高めるためのポイントを1つあげることができる	
BDB2651	サルコペニア・フレイル予防のために看護師ができること	永野 彩乃 先生	西宮協立脳神経外科病院
BDB2651-a	サルコペニア・フレイルとは	●サルコペニアとフレイルがわかる	
BDB2651-b	栄養面から考える看護ケア	●栄養面をふまえた看護ケアの方法がわかる	
BDB2651-c	運動面から考える看護ケア	●運動面をふまえた看護ケアの方法がわかる	
BDB2652	看護師が知っておきたい食事介助の心得	永野 彩乃 先生	西宮協立脳神経外科病院
BDB2652-a	摂食嚥下障害にかかわる看護ケア	●摂食嚥下障害にかかわる看護ケアの考え方がわかる	
BDB2652-b	食事介助の観察項目	●食事介助の観察項目がわかる	
BDB2652-c	食事介助における事故事例	●食事介助における事故リスクを予測できる	
BDB2653	ADL低下につながる高齢者の脳卒中	川合 茜 先生	中村記念病院
BDB2653-a	高齢者に多い脳卒中	●高齢者に多い脳卒中の種類と特徴がわかる	
BDB2653-b	脳卒中で知っておきたい高齢者看護ケア～迅速な治療につなげるために～	●脳卒中における迅速な治療につなげるための高齢者看護ケアの基本的な進め方がわかる	
BDB2653-c	脳卒中で知っておきたい高齢者看護ケア～再発防止のポイント～	●脳卒中の再発防止のための高齢者看護ケアの基本的な進め方がわかる	
BDB2654	高齢者の褥瘡形成の特徴	政田 美喜 先生	三豊総合病院
BDB2654-a	高齢者に多い褥瘡の特徴とリスクアセスメント	●高齢者に多い褥瘡の特徴とリスクアセスメントがわかる	
BDB2654-b	褥瘡予防のための基本的看護ケア～ポジショニング・スキンケア・栄養管理～	●褥瘡予防のための基本的看護ケアがわかる	
BDB2654-c	褥瘡発生後の創傷観察と基本的看護ケア	●褥瘡発生後の創傷の評価と基本的看護ケアがわかる	

☐ 新規配信テーマ ☐ 継続配信テーマ

全テーマ通年配信

多職種連携コース

1テーマ約15～30分



他職種を知り、自らの専門性を再発見する

コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標	
FAA2601	患者の継続的支援に向けた多職種連携～栄養療法と運動療法を効果的にサポートする方法～	千葉 一幸 先生	東北医科薬科大学病院
FAA2601-a	多職種連携が患者の継続的支援に与える影響	多職種連携 リハビリテーション	●患者の継続的支援における多職種連携の重要性が理解できる
FAA2601-b	栄養・運動サポートにおける各職種の役割～多職種連携で実現する患者中心のケア～	多職種連携 リハビリテーション	●栄養・運動サポートにおける各職種の役割が理解できる
FAA2601-c	事例：多職種連携で行う心不全患者への栄養療法と運動療法の実際	多職種連携 リハビリテーション	●事例を通じて、多職種連携を円滑に進めるために明日から取り組む課題を1つあげることができる
FAA2602	日本の生活～日本の病院で働き始めた外国人のみなさんのために～	三木 紅虹 先生	国際活動市民中心 CINGA
FAA2602-a	病院で出会う人が大切にしていること	多職種連携	●病院にどんな人がいるのかを知る ●患者を中心としたチーム医療を理解できる ●自分もチームの一員であることを心がけることができる
FAA2602-b	病院で出会う人とのコミュニケーション	多職種連携	●元氣なあいさつができる ●お互いの違いを認め合うことができる ●病院で出会う人とコミュニケーションをとることができる
FAA2602-c	こんなときどうしましょう	多職種連携	●1人で抱え込まないよう困ったときに相談することができる ●安全安心のために備えることができる
FAA2603	多職種が専門性を発揮する身体的拘束最小化～リハ職の視点から～	小諸 信宏 先生	セコメディック病院
FAA2603-a	リハ職からみた身体的拘束のジレンマ	多職種連携 リハビリテーション 倫理	●職種による身体的拘束に対する視点の違いを理解できる
FAA2603-b	各職種による評価・アプローチの強み	多職種連携 リハビリテーション 倫理	●各職種によって異なる身体的拘束の評価・アプローチが理解できる
FAA2603-c	リハ職と協働する身体的拘束最小化へのチームアプローチ	多職種連携 リハビリテーション 倫理	●身体的拘束最小化へのチームアプローチについて、リハ職と協働するイメージができる
FAA2604	多職種ガチンコトーク！～普段どんなこと思ってる？～	牧田リハビリテーション病院の皆様	
FAA2604-a	多職種ガチンコトーク！～普段どんなこと思ってる？～	多職種連携 リハビリテーション	●職種によって異なる思いがあることを理解し、自施設での職種間コミュニケーションに活かすことができる
FAA2651	早期離床・早期退院に向けたチームでの取り組み	楠川 翠里 先生	みんなのかかりつけ訪問看護ステーション
FAA2651-a	早期離床・早期退院の重要性	多職種連携	●早期離床・早期退院がなぜ重要なのか説明できる ●早期離床・早期退院にかかわる診療報酬が理解できる
FAA2651-b	早期離床・早期退院に向けた各職種の役割	多職種連携	●早期離床・早期退院に向けた各職種の役割が説明できる
FAA2651-c	チームで行う早期離床に向けた介入	多職種連携	●早期離床・早期退院に向けたチームでの取り組みとして、自施設でできることをあげられる
FAA2652	「リハビリテーション・栄養・口腔管理」の一体的取り組みの進め方～実践事例からヒントを得よう～	宮島 功 先生	近森病院
FAA2652-a	入院早期にリハビリテーション・栄養・口腔管理を一体的に行うことの重要性	多職種連携	●入院早期にリハビリテーション・栄養・口腔管理を一体的に行うことの重要性を説明することができる
FAA2652-b	リハビリテーション・栄養・口腔管理を多職種でやってみよう！	多職種連携	●多職種でできるリハビリテーション・栄養・口腔管理の一体的取り組みを知り、自施設で実施するイメージができる
FAA2652-c	事例：リハビリテーション・栄養・口腔管理の一体的取り組みの実際	多職種連携	●事例を通じて一体的取り組みを知り、明日から取り組む課題を1つあげることができる
FAA2653	多職種ロールプレイをやってみよう～身体的拘束防止編～	小坂 智恵子 先生	東京都リハビリテーション病院
FAA2653-a	多職種ロールプレイって何？	多職種連携	●多職種ロールプレイの目的と意義が説明できる ●ロールプレイの種類と活用が理解できる
FAA2653-b	多職種ロールプレイに必要なこと	多職種連携	●ロールプレイを効果的に行うためのポイント、留意点が理解できる ●多職種ロールプレイの計画が立てられる
FAA2653-c	やってみよう！多職種ロールプレイ～身体的拘束事例をもとに考えてみよう～	多職種連携	●多職種ロールプレイを自施設で開催するイメージができる

コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標	
FAA2654	教えてPTさん！腰にやさしく患者さんに負担をかけない移乗方法	豊田 輝 先生	帝京科学大学
FAA2654-a	本当に大丈夫？その移乗	多職種連携	●事例動画を通じてこれまでの自身の移乗動作助方法を振り返ることができる
FAA2654-b	移乗の動きを分析しよう	多職種連携	●移乗動作を構成するそれぞれの動作におけるボディメカニクスを理解し、患者および介助者にとって負担のない動きをイメージできる
FAA2654-c	これでカンペキ！移乗の実践	多職種連携	●移乗動作介助における動作のボディメカニクスを理解したうえで、患者の機能・能力に対するアセスメントを行い、その結果をふまえて適切な移乗動作助方法が選択・実践できる
FAA2655	ADLの維持・向上のために看護師ができること～ICFの考え方からパーセルインデックス (BI) まで～	武原 格 先生	東京都リハビリテーション病院
FAA2655-a	ADLを測る必要性とは	リハビリテーション	●医療から生活への視点の変化をふまえて、ADL測定の必要性を説明できる
FAA2655-b	国際生活機能分類 (ICF) の考え方～背景因子を含めた共通言語としての役割～	リハビリテーション	●国際生活機能分類 (ICF) における基本的な考え方と各要素の相互関係について説明できる
FAA2655-c	パーセルインデックス (BI) の活用～ADL測定指標を知り活用する～	リハビリテーション	●パーセルインデックス (BI) の測定方法と診療報酬上の活用について説明できる
FAA2655-d	事例：チームで取り組むADL向上～情報共有と工夫～	リハビリテーション	●事例を通じてADL指標を用いたチームでの取り組みを知り、自施設における課題を1つあげることができる
FAA2656	急性期から在宅までの効果的な口腔ケアと医科歯科連携～多職種連携による包括的なアプローチ～	白石 愛 先生	フリーランス歯科衛生士
FAA2656-a	口腔の健康維持の重要性	多職種連携	●口腔の健康維持の重要性について説明できる
FAA2656-b	高齢者の口腔ケアの現状と課題	多職種連携	●高齢者の口腔ケアの現状と課題について説明できる
FAA2656-c	医科歯科連携で取り組む口腔ケア	多職種連携	●医科歯科連携で取り組む口腔ケアをするために看護師としてできることを1つあげることができる
FAA2656-d	事例：多職種で取り組む口腔ケア	多職種連携	●事例を通じて多職種による口腔ケアについて知り、明日から取り組む課題を1つあげることができる
FAB2601	ご本人の「よりよく生きる」を支える！医療ソーシャルワーカーとの連携	川添 芽衣子 先生	済生会滋賀県病院
FAB2601-a	ご本人の「よりよく生きる」を支える！医療ソーシャルワーカーとの連携	多職種連携	●チーム医療における医療ソーシャルワーカーの役割について説明できる ●患者が治療・療養に伴って直面する、生活上の困難さを想像することができる ●医療ソーシャルワーカーとの連携について、明日から実践できることを1つあげられる
FAB2602	円滑な連携で生命を守る！病院救急救命士との連携	中山 遼介 先生	埼玉石心会病院
FAB2602-a	円滑な連携で生命を守る！病院救急救命士との連携	多職種連携	●チーム医療における病院救急救命士の役割について説明できる ●病院救急救命士との連携について、明日から実践できることを1つあげられる
FAB2651	チーム力を底上げする！薬剤師との連携	百瀬 智恵 先生	牧田リハビリテーション病院
FAB2651-a	チーム力を底上げする！薬剤師との連携	多職種連携	●チーム医療における薬剤師の役割について説明できる ●自らの業務における薬剤師との連携について明日から実践できることを1つあげられる
FAB2652	患者の生きる力を支える！管理栄養士との連携	大島 真理子 先生	多摩北部医療センター
FAB2652-a	患者の生きる力を支える！管理栄養士との連携	多職種連携	●チーム医療における管理栄養士の役割について説明できる ●自らの業務における管理栄養士との連携について明日から実践できることを1つあげられる
FAB2653	地域の健康を守る！保健師との連携	堀間 華世 先生	保健師
FAB2653-a	地域の健康を守る！保健師との連携	多職種連携	●多職種連携における保健師の役割について説明できる ●自らの業務における保健師との連携について明日から実践できることを1つあげられる
FAB2654	患者の自立支援につなげる！理学療法士との連携	出島 慶之 先生	牧田リハビリテーション病院
FAB2654-a	患者の自立支援につなげる！理学療法士との連携	多職種連携	●チーム医療における理学療法士の役割について説明できる ●自らの業務における理学療法士との連携について明日から実践できることを1つあげられる
FAB2655	患者のADLを高める！作業療法士との連携	泉 真理 先生	牧田リハビリテーション病院
FAB2655-a	患者のADLを高める！作業療法士との連携	多職種連携	●チーム医療における作業療法士の役割について説明できる ●自らの業務における作業療法士との連携について明日から実践できることを1つあげられる

コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標	
FAB2656	患者の生きる世界を広げる！言語聴覚士との連携	半田 央梨緒 先生	牧田リハビリテーション病院
FAB2656-a	患者の生きる世界を広げる！言語聴覚士との連携	多職種連携	●チーム医療における言語聴覚士の役割について説明できる ●自らの業務における言語聴覚士との連携について明日から実践できることを1つあげられる
FAB2657	患者の望む暮らしを支える！ケアマネジャーとの連携	永沼 明美 先生	光が丘訪問看護ステーション
FAB2657-a	患者の望む暮らしを支える！ケアマネジャーとの連携	多職種連携	●チーム医療におけるケアマネジャーの役割について説明できる ●患者が退院後どのような生活をしているのか想像することができる ●ケアマネジャーとの連携について、明日から実践できることを1つあげられる
FAB2658	健康的な暮らしの基本をつくる！歯科衛生士との連携	坂井 鮎 先生	藤田医科大学病院
FAB2658-a	健康的な暮らしの基本をつくる！歯科衛生士との連携	多職種連携	●チーム医療における歯科衛生士の役割について説明できる ●自らの業務における歯科衛生士との連携について明日から実践できることを1つあげられる
FAB2659	暮らしのなかでもてる力を発揮する！介護福祉士との連携	石本 淳也 先生	熊本県介護福祉士会
FAB2659-a	暮らしのなかでもてる力を発揮する！介護福祉士との連携	多職種連携	●チーム医療における介護福祉士の役割について説明できる ●自らの業務における介護福祉士との連携について明日から実践できることを1つあげられる

☐ 新規配信テーマ ☐ 継続配信テーマ

様式9研修コース

監修 日本施設基準管理士協会

1テーマ約15分

様式9を正しく理解し、適正な勤務表管理に活かそう！

コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標	
BE2651	オリエンテーション	日本施設基準管理士協会	
BE2651-a	オリエンテーション		
BE2652	看護職の働く環境と勤務表	福井 トシ子 先生	国際医療福祉大学大学院
BE2652-a	看護職の働く環境について	●看護職の働く環境を整えることと勤務計画作成の関連について理解できる	
BE2652-b	看護職の勤務表について	●勤務表作成にかかわるルール（前提、看護配置数算出、月平均夜勤時間）について説明できる	
BE2652-c	労働基準法と就業規則、施設基準からみた勤務表作成における基本事項	●労働基準法に定められているルールを知り、自施設の就業規則との関係を説明できる	
BE2652-d	日本看護協会「看護職の夜勤・交代制勤務に関するガイドライン」について	●日本看護協会「看護職の夜勤・交代制勤務に関するガイドライン」で示されているポイントについて説明できる	
BE2601	看護職に関連する施設基準と管理・運用	長面川 さより 先生	株式会社 ウォームハーツ
BE2601-a	看護職に関係する施設基準	●保険診療の項目要件と運用の流れ、従事者配置等要件の規定用語、施設基準届出後の実績管理がわかる	
BE2601-b	施設基準にもとづく看護記録、病棟日誌	●施設基準にもとづく看護記録、病棟日誌の記載方法を理解し、説明できる また様式9、様式9の2について理解する	
BE2601-c	研修等の管理	●施設基準要件で規定されている研修や学会の指針等について理解し、人員管理について説明できる	
BE2601-d	保険医療機関への行政指導・適時調査における書類の準備と提出方法	●保険医療機関への行政指導・適時調査について理解し、その対応について説明できる	
BE2654	勤務表作成のポイントと様式9作成のルール	大亀 彩子 先生	済生会広島病院
BE2654-a	勤務表の基準と適切な勤務表作成のポイント	●労働基準法や施設基準を遵守して勤務表を作成することの重要性について説明できる	
BE2654-b	「様式9」の基礎知識と記載方法の概要	●実際の様式9の記載方法を理解し、正しく記載できる	
BE2654-c	多様な勤務時間の導入と月平均夜勤時間の確保（より働きやすい職場へ）	●多様な勤務時間の実現と月平均夜勤時間の確保を両立させ、様式9と勤務表を連携させる方法について説明できる	
BE2654-d	様式9作成の具体例（他部署の応援、出張や院外研修）	●他部署の応援、出張や院外研修など、さまざまな勤務実績を様式9に正しく反映させるポイントについて説明できる	

☐ 新規配信テーマ

☐ 継続配信テーマ

ミミガクコース

テストなし

ワークなし

1テーマ約10～20分

ミミで学んで心をミガク！ いま知りたいトピックスを効率よく学べる、音声だけのコンテンツ



コード	セッション名・テーマ名	講師	
FB2601	私のターニングポイント ～頑丈な土台があってこそ道が選べる～	宇野 友美 先生	近江草津徳洲会病院
FB2601-a	私のターニングポイント ～頑丈な土台があってこそ道が選べる～	キャリア開発	
FB2602	拝啓 看護師さん～安心を届けてくれる訪問看護師さん～	田端 支普 先生	訪問看護ステーションハートフリーやすらぎ
FB2602-a	拝啓 看護師さん～安心を届けてくれる訪問看護師さん～	地域包括ケア	
FB2651	私の忘れられない看護	任 和子 先生	京都大学大学院
FB2651-a	私の忘れられない看護		
FB2652	明日から使える！ コミュニケーション・テクニック ～患者さんへの接し方～	内藤 知佐子 先生	愛媛大学医学部附属病院
FB2652-a	明日から使える！ コミュニケーション・テクニック ～患者さんへの接し方～		
FB2653	聴診のワンポイントレッスン【呼吸器編】	皿谷 健 先生	杏林大学医学部付属病院
FB2653-a	聴診のワンポイントレッスン【呼吸器編】		
FB2654	明日から使える！ スタッフのこころを動かす声かけのコツ	内藤 知佐子 先生	愛媛大学医学部附属病院
FB2654-a	明日から使える！ スタッフのこころを動かす声かけのコツ		
FB2655	私の忘れられない看護～暮らしは予想外の連続～	角田 直枝 先生	常磐大学
FB2655-a	私の忘れられない看護 ～暮らしは予想外の連続～		
FB2656	看護師が知っておきたいやさしい日本語 ～表現ひとつでこんなに変わる～	黒田 友子 先生	やさしいコミュニケーション協会
FB2656-a	看護師が知っておきたいやさしい日本語 ～表現ひとつでこんなに変わる～	多職種連携	

☐ 新規配信テーマ

☐ 継続配信テーマ

配信開始日から2027年3月31日まで配信

病院経営・マネジメントコース

ワークなし1テーマ約15分

困難に立ち向かい自院を存続させる！ 逆境の医療経営に「効く」ナレッジ



開始月	コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標	
4月配信	FC2602	もっと知りたい！ 病院機能評価 ～地域で信頼される病院になるために～		浅田 光博 先生	日本医療機能評価機構
	FC2602-a	病院機能評価のあらまし		●病院機能評価の目的や意義がわかる	
	FC2602-b	なぜ病院機能評価を受けるのか？ ～メリットや好影響～		●病院機能評価を受けることによってどのようなメリットがあるのかわかる	
	FC2602-c	病院機能評価を受審・更新するうえで大事なポイント		●実際の受審・更新の流れを知り、評価を受けるかどうか検討できる	
	FC2602-d	事例：データ活用で、より地域で信頼される病院に		●データ活用についての事例を知り、より地域で信頼される病院になっていく方法がわかる	
	FC2603	医療機関と経営戦略 ～医療×経営で自院の未来を切り拓く～		羽田 明浩 先生	川崎市立看護大学
	FC2603-a	そもそも経営戦略とは？ ～経営戦略の目的、経営戦略の必要性～		●経営戦略はなんのために策定するか説明できる	
	FC2603-b	医療経営の特徴と経営戦略策定のポイント		●医療経営の特徴を説明できる	
	FC2603-c	経営理論とフレームワーク		●経営理論の概要を1つ説明できる	
	FC2603-d	経営戦略を医療機関に適用した事例と注意点		●経営戦略を医療機関に適用する場合の注意点について説明できる	
	FC2601	2040年に向けた新たな地域医療構想を考える		猪口 雄二 先生	寿康会
	FC2601-a	これまでの地域医療構想		●地域医療構想とは何か、これまでどういった観点で議論されてきたかがわかる	
	FC2601-b	2024年度「新たな地域医療構想等に関する検討会」での議論		●2024年度に開催された「新たな地域医療構想等に関する検討会」での議論の流れがわかる	
	FC2601-c	2025年度「地域医療構想及び医療計画等に関する検討会」での議論		●2025年度に開催された「地域医療構想及び医療計画等に関する検討会」での議論の流れがわかる	
	FC2601-d	新たな地域医療構想の策定・推進に向けて		●2026年度以降、新たな地域医療構想の策定・推進に向けた流れがわかる	
7月配信	FC2604	病院経営に貢献できる診療報酬入門 ～あなたの施設、どの加算が狙い目？～		小松 大介 先生	株式会社 メディヴァ
	FC2604-a	医療保険制度と診療報酬制度入門		●医療保険制度の概略を理解する ●診療報酬制度の概略を理解する	
	FC2604-b	診療報酬改定の推移と令和8年度診療報酬改定のポイント		●診療報酬改定の推移を知る ●令和8年度診療報酬改定の概略を理解する	
	FC2604-c	令和8年度診療報酬改定～おさえるべき個別改定①～		●令和8年度診療報酬改定の重要な個別改定を理解する	
	FC2604-d	令和8年度診療報酬改定～おさえるべき個別改定②～		●令和8年度診療報酬改定の重要な個別改定を理解する	
	FC2605	病院経営に必要なカスタマーハラスメント対策		原 香奈 先生	三宅坂総合法律事務所
10月配信	FC2605-a	カスタマーハラスメント対策の義務化を受けて ～病院経営の観点から～		●カスタマーハラスメント対策の義務化の内容について理解できる	
	FC2605-b	カスタマーハラスメント防止のために講ずべき措置		●カスタマーハラスメント防止のために講ずべき措置をあげることができる	
	FC2605-c	医療機関に特有のカスタマーハラスメントとその対策		●医療機関に特有のカスタマーハラスメントについて説明できる ●医療機関に特有のカスタマーハラスメントへの対策を講じることができる	
	FC2605-d	事例：医療機関におけるカスタマーハラスメントの例		●医療機関におけるカスタマーハラスメントの事例を知り、自施設での対策に役立てることができる	
	FC2651	きょうからできる！ 野心的な病院経営入門		木村 憲洋 先生	高崎健康福祉大学
継続配信	FC2651-a	野心的な病院経営管理とは		●病院を取り巻く環境の変化を理解し、病院経営の舵取りをどのようにしていくのかについて考えることができる ●野心的な病院経営管理についてわかる	
	FC2651-b	野心的な病院経営のための人材管理		●野心的な病院経営のための人材管理についてわかる	
	FC2651-c	野心的な病院経営のための資金管理		●野心的な病院経営のための資金管理の基本がわかる	
	FC2651-d	野心的な病院経営のためのモノの管理		●野心的な病院経営のためのモノの管理について理解し、重要なポイントについて説明できる	
	FC2651-e	野心的な病院経営のためのナレッジの蓄積		●野心的な病院経営におけるナレッジの重要性について理解し、人材や組織との関係についてわかる	
	FC2652	これからの自院の舵取り、見えてますか？ ～事例から学ぶ機能転換～		新宅 祐子 先生	広島中央リハビリテーション病院
継続配信	FC2652-a	地域医療構想のなかで、あなたの施設はどこへ向かいますか		●地域医療構想のなかで、自施設が担うべき役割は何か考えることができる	
	FC2652-b	事例でみる機能転換 ～発端から転換への準備～		●実際に機能転換を行うための準備で、押さえておくべきポイント（看護の視点）がわかる	
	FC2652-c	事例でみる機能転換 ～転換後に起こったこと～		●機能転換後に起こる問題点についてわかり、解決策を考えることができる	
	FC2652-d	これからの舵取りを考えるうえで、大切にしたいこと		●自施設の舵取りを考えるうえで、機能転換をするべきかどうかについて自身の考えを述べることができる	
	FC2653	業務に改革を巻き起こせ！ 待ったなしで進める医療DX		村岡 修子 先生	NTT東日本関東病院
	FC2653-a	いまやここまで来た、医療DXの波 ～追い風となる情報をキャッチしよう～		●医療DXの取り組みがどこまで進んでいるのか理解できる	
	FC2653-b	医療DXを進めるうえで、整理しておきたいポイント		●医療DXにかかわるポイントがわかる	
	FC2653-c	導入事例から学ぶ、メリットと難しさ		●導入事例と自施設の状況を対照して考えることができる	
	FC2653-d	自施設へのシステム導入のヒント ～めざすべき将来ビジョン・将来戦略に向けて～		●自施設の将来ビジョンに医療DXをどう位置づけるのかがわかる	
	FC2654	いまこそ人材定着の好機！「勤め続けたい」職場づくりの処方箋～ベースアップ評価料を含む処遇改善から人材採用と定着を考える～		藤井 将志 先生	谷田病院
	FC2654-a	ベースアップ評価料、うまく活用できていますか？		●ベースアップ評価料の有効な活用方法がわかる	
	FC2654-b	処遇改善・環境整備で「勤め続けたい職場」を創造する		●処遇改善・環境整備について自施設でも取り入れられる方策を1つあげることができる	
	FC2654-c	ミスマッチを起こさない、人材採用のポイント		●人材採用において重要なポイントが理解できる	
	FC2654-d	売り手市場で人材をつなぎ留める戦略		●人材の定着法を自施設の状況に落とし込んで検討できる	
	FC2655	病院経営における管理会計入門 ～理想の医療実現に活かすためのエッセンス～		渡辺 明良 先生	学校法人聖路加国際大学
	FC2655-a	病院経営における管理会計の役割とは		●病院経営における管理会計の役割についての基礎が理解できる	
	FC2655-b	財務会計と管理会計の違い		●財務会計と管理会計の違いが理解できる	
	FC2655-c	原価計算の基本的な考え方		●原価計算の基本が理解できる	
	FC2655-d	管理会計の活用のポイント		●管理会計の手法を病院経営に活用するポイントがわかる	

新規配信テーマ

継続配信テーマ

入退院支援・地域共生社会コース

監修 角田 直枝 先生 常磐大学 看護学部・大学院 教授、
茨城県立中央病院 がん看護専門看護師

1テーマ約15分

すべての人々が医療を受けられる社会をめざし、入退院支援と地域共生社会の基礎知識を学ぶ

◆コース新設◆

コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標	
FHG2651	どうつながる？ 入退院支援での病院・地域間連携		坂井 志麻 先生	上智大学
FHG2651-a	地域包括ケアにおける入退院支援	入退院支援	●地域包括ケアにおける入退院支援の重要性について理解できる	
FHG2651-b	入退院支援における一連のプロセス	入退院支援	●入退院支援における一連のプロセスについて説明できる	
FHG2651-c	地域包括ケアシステムの時代に求められる病院・地域間連携	入退院支援	●病院・地域間連携に必要な要素について説明できる	
FHG2651-d	病院・地域間連携で行う入退院支援の実際	入退院支援	●入退院支援における病院・地域間連携の進め方がわかる	

FHG2652	改めて考える！ 地域包括ケアシステムと地域共生社会		木内 健太郎 先生	合同会社地域包括ケアステーション
FHG2652-a	地域包括ケアの現状	地域包括ケア	●地域包括ケアの現状を意識し、課題を1つあげることができる	
FHG2652-b	地域共生社会の背景と地域包括ケアとのつながり	地域包括ケア	●地域包括ケアと地域共生社会のつながりがわかる	
FHG2652-c	地域で支え、支えられる関係をつくるために	地域包括ケア	●地域共生社会の実現の観点からよりよい地域連携を考えることができる	
FHG2652-d	地域共生社会の担い手として私たちにできること	地域包括ケア	●地域でよりよい連携を構築するためにできることを1つあげることができる	

FHG2653	動画でわかる! 入退院支援における多職種カンファレンスの開き方		春田 淳志 先生	慶應義塾大学
FHG2653-a	多職種カンファレンス開催の意義と情報共有と関係構築	入退院支援	●事例動画をとおして、多職種カンファレンスを開催する意義を理解し、どのような情報がカンファレンスで共有され、どのように職種間の関係が構築されるかがわかる	
FHG2653-b	多職種カンファレンスにおける方向性の探索	入退院支援	●事例動画をとおして、多職種カンファレンスを円滑に進めるための道標をふまえ、カンファレンスの導入、方針の方向性を探索するプロセスについて流れがわかる	
FHG2653-c	多職種カンファレンスで決定した方向性の具体的業務への転用	入退院支援	●事例動画をとおして、多職種カンファレンスで決定した方針の方向性を具体的業務へ転用するイメージができる	
FHG2653-d	多職種カンファレンスで起こり得るコンフリクトへの対応のしかた	入退院支援	●多職種でコンフリクトが起きているカンファレンスの事例動画をとおして、自施設で自分がどのようにカンファレンスにかかわったらよいか考えることができる	

FHG2654	みんなで考える アドバンス・ケア・プランニング (ACP) ～地域で連携して意思決定を支援する～		片山 陽子 先生	香川県立保健医療大学
FHG2654-a	自分らしい人生を過ごすためのアドバンス・ケア・プランニング (ACP)	地域包括ケア	●アドバンス・ケア・プランニング (ACP) 実施の意義を説明することができる	
FHG2654-b	患者・家族の多様な思いに寄り添う意思決定支援	地域包括ケア	●臨床現場における患者・家族の多様な思いを理解し、意思決定支援にかかわることができる	
FHG2654-c	事例：多職種で支えるACPの実践	地域包括ケア	●患者・家族の意思決定支援を支えるための地域連携について考えられる	
FHG2654-d	地域のなかでのACP実践における病棟看護師の役割	地域包括ケア	●地域のなかでのACP実践における病棟看護師の役割を理解できる	

FHG2655	看護小規模多機能型居宅介護 (看多機) で活躍する看護師		市橋 正子 先生 市橋 康佑 先生	MEIN HAUS
FHG2655-a	看多機って何？ どんなことをする？	地域包括ケア	●看多機の創設された経緯について説明できる ●看多機の4つのサービスを理解する ●看多機の役割について説明できる ●看多機の制度上の位置づけと概要について説明できる	
FHG2655-b	看多機における看護師の役割とは	地域包括ケア	●看多機看護師の役割を理解できる ●看多機看護師の1日の流れが理解できる ●看多機における看護師の役割と1日の流れについて説明できる	
FHG2655-c	看多機における多職種連携	地域包括ケア	●多職種連携の実際を理解できる ●多職種連携における看護師の役割を理解できる ●事例をとおして看多機における看護師と多職種との連携について考えられる	
FHG2655-d	地域の暮らしを支える看多機のこれから	地域包括ケア	●これからの看多機の看護師に求められる役割を説明できる ●地域共生型社会に向けて看多機のあるべき姿を理解できる ●地域の暮らしを支える看多機のこれからのあり方がわかる	

☐ 新規配信テーマ

☐ 継続配信テーマ

グローバルセミナーコース

テストなし

ワークなし

1テーマ約10～20分

海外の著名な講師陣による貴重な講義を特別配信！

コード	セッション名・テーマ名		講師	
GS2601	看護における臨床推論とその会得方法 How to learn nursing Clinical Reasoning		パトリシア・ベナー 先生	カリフォルニア大学
GS2601-a	看護における臨床推論とその会得方法 How to learn nursing Clinical Reasoning			
GS2602	クリティカルケア領域における看護師の成長モデルと臨床推論との結びつき Relations between critical care nurse' s progress model and Clinical Reasoning		パトリシア・ベナー 先生	カリフォルニア大学
GS2602-a	クリティカルケア領域における看護師の成長モデルと臨床推論との結びつき Relations between critical care nurse' s progress model and Clinical Reasoning			
GS2603	移行理論とは何か、その真髄 The essence of Transition Theory and its effect on nursing practice		アフアフ・イブラヒム・メレイス 先生	ペンシルベニア大学
GS2603-a	移行理論とは何か、その真髄 The essence of Transition Theory and its effect on nursing practice			
GS2604	移行理論の実践への応用とそのアウトカム Application and outcome of Transition Theory in nursing		アフアフ・イブラヒム・メレイス 先生	ペンシルベニア大学
GS2604-a	移行理論の実践への応用とそのアウトカム Application and outcome of Transition Theory in nursing			
GS2605	移行理論の発展と未来 Development of Transition Theory and future		アフアフ・イブラヒム・メレイス 先生	ペンシルベニア大学
GS2605-a	移行理論の発展と未来 Development of Transition Theory and future			
GS2606	ヒューマンケアリング理論の真髄 The essence of Human Caring Theory		ジーン・ワトソン 先生	コロラド大学
GS2606-a	ヒューマンケアリング理論の真髄 The essence of Human Caring Theory			
GS2607	基礎看護教育へのヒューマンケアリング理論の活用 How to integrate Human Caring Theory into basic nursing education		ジーン・ワトソン 先生	コロラド大学
GS2607-a	基礎看護教育へのヒューマンケアリング理論の活用 How to integrate Human Caring Theory into basic nursing education			
GS2608	ヒューマンケアリングの臨床実践 Clinical practice of Human Caring		ジーン・ワトソン 先生	コロラド大学
GS2608-a	ヒューマンケアリングの臨床実践 Clinical practice of Human Caring			

☐ 新規配信テーマ

☐ 継続配信テーマ

全テーマ通年配信

看護のプロフェッショナル

テストなしワークなし1テーマ約40～50分

看護界のレジェンドが語る「看護のプロフェッショナル」とは？ すべての看護師に贈る、胸に刻まれる講義！

リニューアル

コード	セッション名・テーマ名	講師	
GT2601	看護師としてのフロンティア・スピリット ～いつまでも挑戦し続けよう～	石垣 靖子 先生	北海道医療大学
GT2601-a	看護師としてのフロンティア・スピリット ～いつまでも挑戦し続けよう～	キャリア開発倫理	
GT2651	50年の看護経験から語られる看護のプロフェッショナルとは	村松 静子 先生	在宅看護研究センターLLP
GT2651-a	50年の看護経験から語られる看護のプロフェッショナルとは		
GT2652	豊富な国際活動経験から語られる看護師のあるべき姿とは	伊藤 明子 先生	元 名古屋第二赤十字病院
GT2652-a	豊富な国際活動経験から語られる看護師のあるべき姿とは	キャリア開発	
GT2653	看護の対象はすべての人～いろいろな人を支えたい～	惣万 佳代子 先生	デイサービス このゆびとーまれ
GT2653-a	看護の対象はすべての人～いろいろな人を支えたい～	キャリア開発	
GT2654	人を支え、地域を支える看護職に求められる力とは	坂本 すが 先生	東京医療保健大学
GT2654-a	人を支え、地域を支える看護職に求められる力とは	地域包括ケア	
GT2655	日々の看護実践からみつける私の看護、私の生き方	陣田 泰子 先生	聖マリアンナ医科大学
GT2655-a	日々の看護実践からみつける私の看護、私の生き方	地域包括ケア キャリア開発	
GT2656	一生看護師であるための私のレジリエンス	川嶋 みどり 先生	日本赤十字看護大学名誉教授
GT2656-a	一生看護師であるための私のレジリエンス	キャリア開発	

☐

新規配信テーマ

☐

継続配信テーマ

全テーマ通年配信

看護のフロンランナーズ

テストなしワークなし1テーマ約15～20分

医療における連携の真髄を知る。動画から学ぶ現場のリアル

リニューアル

コード	セッション名・テーマ名	講師	
GU2601	見えない脅威、未曾有の災害に立ち向かう ～能登半島地震での看護活動の経験から～	江藤 真由美 先生	石川県立中央病院
GU2601-a	見えない脅威、未曾有の災害に立ち向かう最新の取り組み ～能登半島地震での看護活動の経験から～		
GU2651	地域連携に変革をもたらし、患者・家族を支える	田淵 典子 先生	HITO病院
GU2651-a	地域連携に変革をもたらし、患者・家族を支える		
GU2652	スマート・ホスピタルで進化を遂げる看護の人材育成と質向上	前城 公子 先生	淡海医療センター
GU2652-a	スマート・ホスピタルで進化を遂げる看護の人材育成と質向上		
GU2653	看護師との協働のなかで考える看護補助者のキャリア支援	長谷川 理香 先生	脳神経センター大田記念病院
GU2653-a	看護師との協働のなかで考える看護補助者のキャリア支援		
GU2654	NPを中心とした看護師チームが支える地域医療	高橋 素子 先生	平成立石病院
GU2654-a	NPを中心とした看護師チームが支える地域医療		

☐

新規配信テーマ

☐

継続配信テーマ

全テーマ通年配信

看護英語コース

テストなしワークなし1テーマ約10分

看護現場で明日から使える英会話を手軽に学ぶ

リニューアル

コード	セッション名・テーマ名	講師	
NEG2601	外国人患者が外来に来院した際の対応	NTT東日本関東病院 国際診療科	
NEG2601-a	外国人患者が外来に来院した際の対応		
NEG2602	既往歴と家族歴の問診 Taking a History: Past Medical and Family History	佐々江 龍一郎 先生	NTT東日本関東病院
NEG2602-a	既往歴と家族歴の問診 Taking a History: Past Medical and Family History		
NEG2603	アレルギー歴・薬歴・渡航歴の問診 Taking a History: Allergies, Medications, and Travel	佐々江 龍一郎 先生	NTT東日本関東病院
NEG2603-a	アレルギー歴・薬歴・渡航歴の問診 Taking a History: Allergies, Medications, and Travel		
NEG2604	宗教的な理解を深めるための問診と患者さんに共感を示す Understanding Patiant's Religious Needs & Empathizing With Patients	林 宏明 先生	NTT東日本関東病院
NEG2604-a	宗教的な理解を深めるための問診と患者さんに共感を示す Understanding Patiant's Religious Needs & Empathizing With Patients		
NEG2605	医療者が待合室でもできる簡単な英語問診（前半） Easy English Consultation for Medical Staff in the Waiting Room First Part	光田 菜々子 先生	NTT東日本関東病院
NEG2605-a	医療者が待合室でもできる簡単な英語問診（前半） Easy English Consultation for Medical Staff in the Waiting Room First Part		
NEG2606	医療者が待合室でもできる簡単な英語問診（後半） Easy English Consultation for Medical Staff in the Waiting Room Second Part	光田 菜々子 先生	NTT東日本関東病院
NEG2606-a	医療者が待合室でもできる簡単な英語問診（後半） Easy English Consultation for Medical Staff in the Waiting Room Second Part		
NEG2607	入院の説明フレーズとメジャーな疾患名 Phrases to Admit a Patient to the Hospital & Major Disease Names	林 宏明 先生	NTT東日本関東病院
NEG2607-a	入院の説明フレーズとメジャーな疾患名 Phrases to Admit a Patient to the Hospital & Major Disease Names		
NEG2608	患者さんの体温チェック Checking Patient's Temperature	光田 菜々子 先生	NTT東日本関東病院
NEG2608-a	患者さんの体温チェック Checking Patient's Temperature		
NEG2609	順番を待っている患者さんへの対応 Addressing Patients Waiting For an Appointment	光田 菜々子 先生	NTT東日本関東病院
NEG2609-a	順番を待っている患者さんへの対応 Addressing Patients Waiting For an Appointment		
NEG2610	受付・会計でよく使う物品名と各診療科の名称 【Medical Vocabulary】	佐々江 龍一郎 先生	NTT東日本関東病院
NEG2610-a	受付・会計でよく使う物品名と各診療科の名称 【Medical Vocabulary】		
NEG2611	医療職種の名称と病院内の場所名 【Medical Vocabulary】	林 宏明 先生	NTT東日本関東病院
NEG2611-a	医療職種の名称と病院内の場所名 【Medical Vocabulary】		

コード	セッション名・テーマ名	講師	
NEG2651	患者さんへの声かけ Greeting Patients	佐々江 龍一郎 先生	NTT東日本関東病院
NEG2651-a	患者さんへの声かけ Greeting Patients		
NEG2652	患者さんに簡単な意思を伝える Simple Expressions to Convey Your Intentions	林 宏明 先生	NTT東日本関東病院
NEG2652-a	患者さんに簡単な意思を伝える Simple Expressions to Convey Your Intentions		
NEG2653	患者さんが来院した際に使う基礎フレーズ Phrases to Use When a Patient Comes to the Hospital	光田 菜々子 先生	NTT東日本関東病院
NEG2653-a	患者さんが来院した際に使う基礎フレーズ Phrases to Use When a Patient Comes to the Hospital		
NEG2654	患者さんから簡単な情報収集を行う Collecting Information at Reception Desk	佐々江 龍一郎 先生	NTT東日本関東病院
NEG2654-a	患者さんから簡単な情報収集を行う Collecting Information at Reception Desk		
NEG2655	患者さんの診察券を作成する Making a Hospital Card	光田 菜々子 先生	NTT東日本関東病院
NEG2655-a	患者さんの診察券を作成する Making a Hospital Card		
NEG2656	診察券を忘れた患者さんに対応する Assisting Patients Who Have Forgotten Their Hospital Cards	佐々江 龍一郎 先生	NTT東日本関東病院
NEG2656-a	診察券を忘れた患者さんに対応する Assisting Patients Who Have Forgotten Their Hospital Cards		
NEG2657	患者さんの健康保険証を確認する Checking Patient's Health Insurance Card	光田 菜々子 先生	NTT東日本関東病院
NEG2657-a	患者さんの健康保険証を確認する Checking Patient's Health Insurance Card		
NEG2658	紹介状の確認とトイレの案内 Checking Referral Letters and Guiding Patient to Toilet	林 宏明 先生	NTT東日本関東病院
NEG2658-a	紹介状の確認とトイレの案内 Checking Referral Letters and Guiding Patient to Toilet		
NEG2659	再診の患者さんを案内する Guiding a Patient For a Follow-up Appointment	林 宏明 先生	NTT東日本関東病院
NEG2659-a	再診の患者さんを案内する Guiding a Patient For a Follow-up Appointment		
NEG2660	診察後の説明フレーズ集 Guiding a Patient After the Consultation	佐々江 龍一郎 先生	NTT東日本関東病院
NEG2660-a	診察後の説明フレーズ集 Guiding a Patient After the Consultation		

☐ 新規配信テーマ

☐ 継続配信テーマ

全テーマ通年配信

チェック動画ライブラリ

テストなし

ワークなし



「知りたい」のきっかけになるチェック動画がいつでも視聴可能！

コード	カテゴリ	テーマ名
MV0100	与薬 (輸液ポンプ・シリンジポンプ)	輸液ポンプ・シリンジポンプ
MV0200	感染対策	あなたの手はきれいですか
		手指消毒
		手洗い
		嘔吐物・排泄物の処理方法
		個人防護具の着用方法
		個人防護具のはずし方
MV0300	救急救命処置 (急変対応)	咳エチケット
		前日の患者との会話から予測 (良い例・悪い例)
		急変患者の気づき
		急変患者発見時の対応
MV0400	社会人基礎力 (接遇)	クレーム対応
		ことばの伝え方
		挨拶のポイント
		お悩み解決ラボ ～コミュニケーション編～
		お悩み解決ラボ ～感情のコントロール編～

コード	カテゴリ	テーマ名
MV0500	医療安全 (アンガーマネジメント)	怒っている人がいたら
		場所の優劣
		距離を取る
		それぞれの場面で
MV0600	チーム医療 (多職種カンファレンス)	共有編 (よくない例・よい例)
		基本編 (よくない例・よい例)
		実践編 (よくない例・よい例)
MV0700	呼吸	咳嗽の介助
		呼吸助法～臥位～
		呼吸助法～座位～
		ハフティング～座位～
		口鼻腔吸引
MV0800	注射・採血	閉鎖式吸引
		静脈血採血
		筋肉内注射
		皮下注射
		静脈注射
MV0900	シミュレーション教育	急変対応シミュレーション
		接遇シミュレーション

☐ 新規配信テーマ

☐ 継続配信テーマ

2026年6月15日から2027年3月31日まで配信

世界の看護・介護コース

テストなし

ワークなし

1テーマ約15分



世界の看護・介護を知り、日本の現場を見つめ直す

コード	セッション名・テーマ名	講師	
2026_NKL	第1回海外看護事情研修旅行 (エストニア・フィンランド) 報告座談会	鎌田 桃子 先生 川尻 聡子 先生 木村 純子 先生	市立青梅総合医療センター 武蔵野赤十字病院 玄々堂君津病院
NKL2601-a	第1回海外看護事情研修旅行 (エストニア・フィンランド) 報告座談会 前編		
NKL2601-b	第1回海外看護事情研修旅行 (エストニア・フィンランド) 報告座談会 後編		

☐ 新規配信テーマ

☐ 継続配信テーマ

全テーマ通年配信

医療安全関連

監修 杉山 良子 先生 転倒転落研究会 (RoomT2) 代表、
一般社団法人 医療安全全国共同行動 企画委員

1テーマ約10分

リスクへの感性を磨き、チーム一丸となって医療安全の精度を高める



コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標	
CA2601	患者との対話がもたらす医療安全	荒神 裕之 先生	山梨大学大学院
CA2601-a	患者との対話で相互理解を深め実現する医療安全	医療安全	●患者との対話を通じて相互理解を深めることが、医療安全にどのようにつながっていくのかを説明できる
CA2601-b	多職種で取り組む診断関連エラー予防の考え方	医療安全	●「診断」の範囲拡張と、診断関連エラーを起こさないための対策について説明できる
CA2601-c	患者と医療者の対話プロセスが医療訴訟リスクの低減につながる	医療安全	●患者との対話により深められた相互理解を、医療訴訟リスクの低減にどのようにつなげることができるか説明できる
CA2602	医療事故をしきみで防ぐ～ヒューマンエラーは避けられない～	田畑 雅央 先生	東北大学病院
CA2602-a	ヒューマンエラーはなぜ起こるか	医療安全	●ヒューマンエラーは起こるものと理解し、その発生原因を説明できる
CA2602-b	ヒューマンエラーを軽減するには	医療安全	●ヒューマンエラーを軽減するためのしきみを説明できる
CA2602-c	エラー報告を責めない組織文化の醸成	医療安全	●エラー報告がしやすい組織文化を醸成するために必要なことを1つあげられる
CA2651	医療安全文化の醸成～現在の課題を原点に戻って考えよう～	小林 美雪 先生	山梨医療安全研究会
CA2651-a	医療を取り巻く現状と安全の課題	医療安全	●日本の医療を取り巻く現状と安全の課題を知り、自施設の課題から医療安全対策を考える
CA2651-b	医療安全文化を醸成するための考え方～医療安全文化の理解～	医療安全	●「安全文化の醸成とは」を理解し、自施設の安全文化を醸成する方策を考える
CA2652	組織の医療安全文化を支えるインシデントレポートと報告書管理体制を知ろう！	高山 詩穂 先生	聖徳大学
CA2652-a	インシデントレポートが医療安全文化になぜ必要か	医療安全	●インシデントレポートがなぜ必要か理解する
CA2652-b	事例から得た教訓をいかに改善につなげるか	医療安全	●インシデント・アクシデント発生時における組織の一般的な報告体制の概要を知る ●報告書管理体制の概要と必要性が理解できる
CA2653	形骸化させない！安全確保につながる確認業務	田中 健次 先生	電気通信大学
CA2653-a	確認業務を確実に実施するために	医療安全	●おちいりやすい誤った確認方法を知り、各タイミングでの適切な確認方法を理解する ●確認作業の形骸化は禁物。確認の目的を理解し、ミスにより発生する事故を予測し、的確な確認作業を実施する
CA2653-b	効果的なダブルチェックを実施するために	医療安全	●ダブルチェックの落とし穴を理解し、多重化ではなく多様性を取り入れた有効なダブルチェックの方法を身につける
CA2654	医療安全文化醸成のための感性を磨く～TeamSTEPPS®・5Sのすすめ～	辰巳 陽一 先生	近畿大学病院
CA2654-a	チーム医療における5Sの意味を考えよう	医療安全	●チーム医療における5Sの意味について理解することができる
CA2654-b	TeamSTEPPS®の理解	医療安全	●心理的安全性のあるチームをつくるための、チームの共通概念であるTeamSTEPPS®について述べることができる
CA2699	動画で実践！みんなで取り組むKYT！～KYT事例動画アーカイブ～	黒川 美知代 先生	日本赤十字社
CA2699-a	動画で実践！みんなで取り組むKYT！～KYT事例動画アーカイブ～	医療安全	

新規配信テーマ 継続配信テーマ

全テーマ通年配信

感染対策関連

監修 島崎 豊 先生 NPO 法人 日本・アジア口腔保健支援機構 理事、中部地区中材業務研究会 会長

1テーマ約10分

基本の徹底が感染対策の肝！ あなたはできていますか？ 正しい感染予防対策



コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標	
CB2601	感染対策ベストプラクティス 感染経路のいまと予防策の基本	豊留 有香 先生	名古屋大学医学部附属病院
CB2601-a	感染対策の基本～標準予防策を理解しよう～	感染対策	●標準予防策の考え方を理解し、日々の業務で適切な対策を実施できる
CB2601-b	感染経路の基本	感染対策	●感染経路は何かがあるかを知り、説明できる ●感染経路を遮断するための感染対策を理解し、実践をイメージできる
CB2601-c	感染経路別対策の基本	感染対策	●感染経路別対策の考え方を理解し、日々の業務で適切な対策を実施できる
CB2602	感染対策ベストプラクティス ノロウイルス感染症対策	尾崎 明人 先生	朝日大学病院
CB2602-a	ノロウイルス感染症の基本と食中毒の動向	感染対策	●ノロウイルスの特徴を理解できる ●食中毒の動向を説明することができる
CB2602-b	ノロウイルス感染症の予防	感染対策	●ノロウイルスの感染経路を知り、予防上の注意点をあげることができる
CB2602-c	ノロウイルス感染症への対策	感染対策	●吐瀉物の処理を含めた、ノロウイルス感染者への対応について理解できる
CB2603	感染対策ベストプラクティス 季節性インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症	仲田 勝樹 先生	江南厚生病院
CB2603-a	季節性インフルエンザの基本と動向	感染対策	●季節性インフルエンザの基本と流行状況の特徴を知り、次のアウトブレイクへの備えとなる取り組みをあげることができる
CB2603-b	新型コロナウイルス感染症のいま～5類感染症になって～	感染対策	●新型コロナウイルス感染症について、5類移行後の留意点と対応上の注意点をあげることができる
CB2603-c	インパウンドの増加による感染症への備え	感染対策	●インパウンド増加による感染症の動向を知り、感染予防策の基本をあげ、実践できる
CB2604	医療従事者として知っておきたい薬剤耐性菌の基本と対策	島崎 豊 先生	NPO法人 日本・アジア口腔保健支援機構
CB2604-a	薬剤耐性菌の基本	感染対策	●薬剤耐性菌の基本を知り、なぜ薬剤耐性菌の対策が必要かを説明できる
CB2604-b	薬剤耐性菌の近年の動向と注意すべき薬剤耐性菌	感染対策	●薬剤耐性菌の近年の動向と注意すべき薬剤耐性菌を知り、説明できる
CB2604-c	薬剤耐性菌の院内感染対策	感染対策	●薬剤耐性菌の感染対策を理解し、明日から取り組める実践内容をあげることができる
CB2604-d	アウトブレイク発生時の対応	感染対策	●薬剤耐性菌のアウトブレイクが発生したときの対応がわかる
CB2605	針刺し切創、皮膚・粘膜曝露を未然に防ぐ！安心・安全を確保するための対策	島崎 豊 先生	NPO法人 日本・アジア口腔保健支援機構
CB2605-a	針刺し切創、皮膚・粘膜曝露の現状	感染対策	●針刺し切創と皮膚・粘膜曝露の現状を知り、なぜ針刺し切創が問題となるのかを説明できる
CB2605-b	針刺し切創、皮膚・粘膜曝露を防止するための対策	感染対策	●針刺し切創、皮膚・粘膜曝露を防止するための対策を理解し、明日から取り組める実践内容をあげることができる
CB2605-c	針刺し切創、皮膚・粘膜曝露による感染リスクと発生時の対応	感染対策	●針刺し切創、皮膚・粘膜曝露の発生時の感染リスクと対応を知り、いざというとき実践できる
CB2651	アウトブレイクを回避しよう～注意すべき感染症とその対策～	島崎 豊 先生	NPO法人 日本・アジア口腔保健支援機構
CB2651-a	注意すべき感染症の動向～麻疹・風疹など～	感染対策	●注意すべき感染症の種類をあげることができる
CB2651-b	注意すべき感染症への対応策	感染対策	●注意すべき感染症の特徴をふまえた対応策をあげることができる
CB2651-c	ワクチンを有効に活用するために	感染対策	●ワクチンの特徴を知り、抗体価確認方法がわかる
CB2652	抗菌薬使用の実際と適正使用	高橋 弘泰 先生	海南病院
CB2652-a	抗菌薬投与の基本～患者モニタリング～	感染対策	●感染症がどの診療科でも起こり得る疾患であることをふまえ、感染症患者のモニタリングに必要な感染症診療の基本を理解する ●抗菌薬投与を開始するまでを中心に、感染症治療の流れを理解できる ●感染症治療に必要な情報を確認できる
CB2652-b	抗菌薬投与の基本～敗血症について～	感染対策	●年齢・性別を問わず誰もが罹患し得る敗血症の概念をふまえ、原因や症状、危険性を正しく理解できる ●敗血症の診断と治療の流れがわかる ●ショックや著しい臓器障害により死に至る場合もあることを理解し、医療チームの一員として、正しい知識を身につける
CB2652-c	抗菌薬の適正使用	感染対策	●抗菌薬の適正使用の目的を説明できる ●医師がどのようなことを考えて抗菌薬の選択をするのかを知り、抗菌薬の適正使用の一連のプロセスを説明できる
CB2652-d	薬剤耐性 (AMR) 対策に必要な実践上の注意点	感染対策	●世界的な問題となっている薬剤耐性菌についての知識を身につける ●心がけるべき薬剤耐性 (AMR) 対策を知り、明日から取り組む実践内容をあげることができる

新規配信テーマ 継続配信テーマ

倫理関連

1テーマ約10分

多様化する時代のなかで立ち止まり、考え続けるあなたのために



コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標	
CD2601	臨床倫理概論		竹下 啓 先生	東海大学
CD2601-a	臨床倫理とは	倫理	●臨床倫理とは何か説明できる	
CD2601-b	倫理的アプローチの方法	倫理	●倫理的アプローチの方法を1つあげて説明できる	
CD2601-c	明日から臨床倫理を活かそう	倫理	●明日からの自身の業務において臨床倫理を活かす方法を1つあげられる	
CD2602	みんなで考える！倫理カンファレンス		竹下 啓 先生	東海大学
CD2602-a	倫理カンファレンスとは	倫理	●倫理カンファレンスとはどういった活動かを説明できる	
CD2602-b	倫理カンファレンスの進め方	倫理	●倫理カンファレンスの実際の進め方を知り、明日から実践できる	
CD2602-c	倫理コンサルテーションへの相談 ～困ったときには頼りにしよう～	倫理	●倫理コンサルテーションの存在を知り、利用のしかたを検討できる	
CD2603	日々のケアに活かす看護職の倫理綱領 ～倫理的感受性を育む～		竹之内 沙弥香 先生	京都大学大学院
CD2603-a	倫理的な迷いと向き合う ～看護職の倫理綱領が支える実践～	倫理	●看護の現場で感じる倫理的な「迷い」を言葉にできるようになる ●倫理綱領の内容を理解し、看護実践の判断や行動の支えとして活用できるようになる	
CD2603-b	看護職の倫理綱領を読み解く ～16項目に込められた看護の視点～	倫理	●看護職の倫理綱領の全体像を理解する ●各条文の意図や背景を把握し、看護実践の具体例と結びつけて説明できる ●倫理綱領を自らの判断や行動のよりどころとして活用できる	
CD2603-c	明日からの看護に活かす ～倫理の実践へのステップ～	倫理	●看護職の倫理綱領が日々のケアや判断のよりどころとなることを説明できる ●倫理的感受性を磨きながら、チームで対話し、倫理的課題に対応できる	
CD2651	臨床倫理実践～患者の幸福をナラティブから見つけ出す～		金城 隆展 先生	琉球大学病院
CD2651-a	みんなで支えるACP ～患者の尊厳から～	倫理	●患者の尊厳を守る医療を説明できる ●ACPとは何かを説明できる ●選択の準備ができていない患者に選択（ACP）を強要しないようにするためにどうすればよいかを説明できる	
CD2651-b	患者の幸福を考えるためのナラティブ ～スキルとナラティブの二刀流～	倫理	●物語・ナラティブを説明することができる ●物語る動物の意味を説明することができる ●スキルとナラティブの違いを理解し、患者の幸福のためにはどのような倫理的姿勢が求められるか説明できる	
CD2651-c	事例でみるナラティブ ～患者の幸福を共同著作する～	倫理	●共同著作の観点から臨床を定義することができる ●患者の尊厳に基づいた選択について一人ひとりができることは何か、自施設にあてはめて考えることができる ●「医療介護職者は杖である」という比喻を理解して説明できる	
CD2652	看護職のための倫理 ～人生の最終段階における意思決定を支える～		木澤 義之 先生	筑波大学
CD2652-a	人生の最終段階における意思決定とは？	倫理	●人生の最終段階ではどのような意思決定が必要なのか理解できる	
CD2652-b	人生の最終段階にある患者を支えるためにどうするか	倫理	●意思決定のプロセスがわかる ●本人の意思決定能力を評価できる ●代理意思決定：患者を支えるために家族等を支援できる	
CD2652-c	事例から考える 意思決定を支えるためのポイント	倫理	●事例から意思決定支援のポイントを学び、明日から自分ができることを1つあげられる	

☐ 新規配信テーマ

☐ 継続配信テーマ

非常時対応関連

1テーマ約10分

非常時でも切れ目のない医療体制提供のための備えと、心構えを学ぶ



コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標	
CH2601	災害時の要配慮者をケアするために知っておきたいこと		奥田 博子 先生	国立保健医療科学院
CH2601-a	医療や薬の提供が滞らない支援のために	●災害時に要配慮者の医療や薬の提供が滞らないために、必要な支援につながるケアを1つあげることができる		
CH2601-b	安全な避難に必要な地域連携の実際	●災害時の要配慮者の安全な避難のために、どのような地域連携ができるのか説明できる		
CH2601-c	避難所における支援体制の構築	●避難所における要配慮者のために、必要な支援体制を1つあげることができる		
CH2651	知見から学ぶ水害対策タイムライン防災計画		笠岡 俊志 先生	熊本大学病院
CH2651-a	水害の特徴とその対策の考え方	●水害の特徴を知り、その対策の考え方がわかる		
CH2651-b	自施設の浸水リスクをいかに把握するか	●自施設の建物・設備の特徴を知り、浸水リスクを把握する方法がわかる		
CH2651-c	水害タイムライン防災計画の必要性	●水害の被害度合に合わせた対策の必要性がわかる		
CH2652	実効性のあるBCPを策定・運用するための考え方		笠岡 俊志 先生	熊本大学病院
CH2652-a	なぜ医療機関にBCPが必要なのか	●医療機関におけるBCPの必要性がわかる		
CH2652-b	感染症型、災害型BCPそれぞれのポイント	●感染症および災害それぞれに応じたBCPの違いがわかる		
CH2652-c	BCPを絵に描いた餅にしないために必要なこと	●BCPの実効性を高めるための方法がわかる		
CH2653	災害に負けない病院づくりのポイント ～実際の災害事例に学ぶ有事への備え～		富岡 譲二 先生	米盛病院
CH2653-a	医療機関が抱えている災害リスク	●医療機関が抱える災害リスクをふまえた備えのあり方がわかる		
CH2653-b	地域全体で考える医療防災	●医療防災における自施設外との連携方法を1つあげられる		
CH2653-c	災害に負けない体制づくり ～事例に学ぶ災害時医療のいろは～	●災害に遭遇することを想定した体制づくりに必要なことを1つあげられる		

☐ 新規配信テーマ

☐ 継続配信テーマ

全体研修関連

1テーマ約10分

職員一丸となり施設全体のレベルアップをめざすためのまなびをサポート



コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標
CJ2601	診療用放射線の正しい取り扱いと安全管理		菊地 克彦 先生 東京北医療センター
CJ2601-a	診療用放射線の基本知識と理解	医療安全	●診療用放射線の基本知識を理解できる ●放射線被ばくの基本的な考え方を理解できる
CJ2601-b	診療用放射線の安全な取り扱いとわかりやすい患者説明の実践	医療安全	●診療用放射線の安全な取り扱いとわかりやすい患者説明を実践するためのポイントがわかる
CJ2601-c	放射線障害が生じた場合の対応	医療安全	●放射線の人体への影響を理解できる ●放射線障害が生じた場合の対応を理解できる
CJ2602	組織で取り組むハラスメント対策		柳原 里枝子 先生 株式会社 ハートセラピー
CJ2602-a	医療現場におけるハラスメントの理解と問題点		●医療現場におけるハラスメントについて理解できる
CJ2602-b	ハラスメントを起こさないためのコミュニケーション・指導法		●ハラスメントを生じさせないために必要なコミュニケーション方法を意識できる
CJ2602-c	ハラスメントのない施設をめざすための組織づくり		●ハラスメントのない施設をめざすための組織づくりについて学び、明日から取り組む課題を1 つあげることができる
CJ2603	医薬品副作用被害救済制度のしくみと理解のポイント		市江 敏和 先生 海南病院
CJ2603-a	制度の目的としくみ		●制度の目的としくみについて理解できる
CJ2603-b	制度に該当する重篤な副作用		●制度に該当する重篤な副作用を1つあげることができる
CJ2603-c	制度の適切な活用のために		●制度を適切に活用するうえで留意すべき点を1つあげることができる
CJ2604	多職種で取り組む身体拘束最小化のための実践のポイント		桐山 啓一郎 先生 名古屋市立大学大学院
CJ2604-a	身体拘束の基礎知識と倫理的課題	医療安全	●身体拘束の基礎知識と倫理的課題について理解する
CJ2604-b	身体拘束最小化を実現するための具体的なアプローチ	医療安全	●身体拘束最小化を実現するための具体的なアプローチを1つあげることができる
CJ2604-c	身体拘束最小化を施設全体で取り組むために	医療安全	●施設における身体拘束最小化について考え、明日から取り組む課題を1つあげることができる
CJ2605	児童虐待のない未来へ～医療スタッフのための予防と介入戦略～		毎原 敏郎 先生 兵庫県立尼崎総合医療センター
CJ2605-a	児童虐待の理解と医療スタッフに求められる役割		●児童虐待と医療スタッフに求められる役割を理解する
CJ2605-b	児童虐待の予防と早期発見のためのスキルとアプローチ		●児童虐待の予防と早期発見のためのアプローチを1つあげることができる
CJ2605-c	被害児童への支援と地域社会との連携		●被害児童への支援と地域社会との連携がわかる
CJ2606	児童・思春期の心理的特徴を学ぶ		川野 豊 先生 のぞえ総合心療病院
CJ2606-a	児童・思春期の心理的発達とその特徴		●児童・思春期の心理的発達とその特徴について理解する
CJ2606-b	児童・思春期の心理的支援における医療スタッフの役割		●児童・思春期の心理的支援における医療スタッフの役割について理解する
CJ2607	医療機関が取り組むカスタマーハラスメント対策～組織全体で現場を守る～		原 香奈 先生 三宅坂総合法律事務所
CJ2607-a	はじめに		
CJ2607-b	実情		
CJ2607-c	法律・指針等		
CJ2607-d	組織での対応		
CJ2607-e	事例演習		
CJ2651	医療現場で求められるLGBTQ+への理解と支援～すべての人が受けやすい医療をめざして～		中西 純 先生 ウィル訪問看護ステーション
CJ2651-a	性的マイノリティとSOGIについて知る		●LGBTQ+とSOGIについて説明できる ●カミングアウトとアウティングの違いについて説明できる
CJ2651-b	セクシュアリティ(性のあり方)と医療現場での課題		●さまざまなセクシュアリティの人が医療現場で直面する課題について説明できる
CJ2651-c	すべてのSOGIが受けやすい医療のために		●すべてのSOGIが受けやすい医療を実現するために、自施設で取り組む課題を1つ以上あげることができる

コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標
CJ2652	医療者として知っておきたい「患者の権利」～相互理解のためのコミュニケーション～		山口 育子 先生 ささえあい医療人権センターCOML
CJ2652-a	「知る権利」と患者の現状～ICからSDMへ～		●現在の医療における患者の意識と傾向について理解できる
CJ2652-b	患者のプライバシーを守るために		●患者のプライバシーを守るために自分が明日からできることを1つあげられる
CJ2652-c	患者・医療者がともに理解しあうための対応		●患者とのコミュニケーション能力アップのために自分が明日から使う「ひとこと」をあげられる
CJ2653	医療従事者が知っておきたいヤングケアラー支援		横山 恵子 先生 横浜創英大学
CJ2653-a	ヤングケアラーとは	地域包括ケア	●ヤングケアラーについて知る
CJ2653-b	ヤングケアラーの特徴を知る	地域包括ケア	●ヤングケアラーの特徴について知る
CJ2653-c	ヤングケアラー支援に必要な多職種・他機関連携での支援	地域包括ケア	●ヤングケアラーに必要な支援を理解する
CJ2654	医療従事者が知っておくべき身体拘束最小化の考え方		小里 佳嵩 先生 G&S法律事務所
CJ2654-a	身体拘束の必要性と廃止・防止の取組み	医療安全	●身体拘束の必要性となぜ身体拘束を廃止・防止するように取り組むべきなのかがわかる
CJ2654-b	身体拘束の基準と手続き	医療安全	●身体拘束が例外的に許容される場合の判断基準とその手続きがわかる
CJ2654-c	事例で学ぶ身体拘束廃止・防止	医療安全	●身体拘束最小化のための、身体拘束3要件の具体的検討、適正な手続きの手順がわかる
CJ2655	医療ガスの安全管理にかかわる基本的な考え方		小林 剛志 先生 平塚共済病院
CJ2655-a	医療用ガスボンベの基本～酸素ボンベの正しい取り扱い方の知識～	医療安全	●医療用ガスボンベについて学び、安全に使用するための保管・運搬方法と圧力調整器・酸素流量計の取り扱いの留意点がわかる
CJ2655-b	医療ガスの配管設備の基本～配管の知っておくべき知識～	医療安全	●医療ガスの配管設備の概要がわかる
CJ2655-c	医療ガスのリスクとヒヤリハット事例	医療安全	●医療ガスのヒヤリハット事例よりそのリスクを学び、医療ガス事故の防止策を1つあげられる
CJ2656	意識を変える！医療機関のサイバーセキュリティ		福田 秀樹 先生 徳洲会インフォメーションシステム株式会社
CJ2656-a	身近に迫るサイバー攻撃のリスク		●身近にどのようなサイバー攻撃のリスクがあるか1つあげられる
CJ2656-b	私たちにできるサイバーセキュリティ対策		●きょうからできるサイバーセキュリティ対策を1つあげられる
CJ2656-c	サイバーセキュリティの意識を高めるために		●サイバーセキュリティの意識を高めるために必要な取り組みを1つあげられる
CJ2657	高齢者虐待のとらえ方と対応		岸 恵美子 先生 東邦大学
CJ2657-a	高齢者虐待の定義と通報義務	医療安全	●高齢者虐待の定義を学び、通報義務の重要性がわかる
CJ2657-b	高齢者虐待の実態	医療安全	●高齢者虐待の実態を学び、自施設で類似する状況がないか振り返ることができる
CJ2657-c	高齢者虐待防止に向けた対応	医療安全	●高齢者虐待防止に向けて、自施設で必要な対応を1つあげられる
CJ2658	障害者虐待のとらえ方と対応		奈須 康子 先生 北九州市立総合療育センター西部分所
CJ2658-a	障害者虐待の定義と通報義務～重症心身障害を中心に～	医療安全	●障害者虐待の定義を学び、通報義務の重要性を理解する
CJ2658-b	障害者虐待の実態～重症心身障害を中心に～	医療安全	●障害者虐待の実態を学び、自施設で類似する状況がないか振り返ることができる
CJ2658-c	障害者虐待防止に向けた対応～重症心身障害を中心に～	医療安全	●障害者虐待防止に向けて、自施設で必要な対応を1つあげられる

社会人基礎力関連

1テーマ約10分

医療に携わる社会人として知っておくべき「キホンのキ」



コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標	
CK2601	医療機関に必要なネットリテラシー～潜在的な危険を理解し上手に使う～	山本 健人 先生	京都大学医学部附属病院
CK2601-a	医療機関でのネット利用の基本を知ろう	●医療機関でのネット利用の基本原則を3つ説明できる	
CK2601-b	発信者も見えないネット社会の落とし穴～「無意識の情報漏洩」への対策～	●個人でのネット利用の際に気づかずには犯してしまう情報漏洩について3つ説明できる	
CK2601-c	炎上事例から学ぶSNSの使い方	●近年の炎上事例をととして、SNSを使う際の注意点が理解できる	
CK2602	誰でも必要な医療機関における聴く力～話を「聴」くってどういうこと？～	松本 修一 先生	洛和会音羽病院
CK2602-a	あなたは本当に人の話を「聴」けていますか？～日々の小さな積み重ねが重要～	●普段の対話での「きき方」を振り返り、できていること、改善できそうなことを1つずつみつけることができる ●相手の存在を承認するための行動を3つあげられる	
CK2602-b	「聴き」方を知る～「聴く」ためにはがまんが必要！？～	●人の話を「聴く」際に気をつけるべき心得を4つ説明できる	
CK2602-c	「聴く」テクニック～これだけをマスターしたら安心？！～	●傾聴のテクニックを使い、相互理解を促進することができる	
CK2651	あいさつからはじまる接遇マナー	村尾 孝子 先生	株式会社 スマイル・ガーデン
CK2651-a	信頼関係を築く医療接遇のあり方	●信頼される医療人になるための意識づけができる ●医療人として、基本的なビジネスマナーを身につける ●医療接遇の必要性を理解し、適切なふるまいと円滑なコミュニケーションがとれる	
CK2651-b	医療現場にさまざまな影響をもたらす「あいさつ」のチカラ	●あいさつの意義を理解し、「自分から先に」積極的にあいさつができる ●あいさつを実践して、多職種との円滑なコミュニケーションに活用できる ●患者さんをいたわり、心のこもったあいさつができる	
CK2652	クレーム対応～二次クレームを予防するために～	村尾 孝子 先生	株式会社 スマイル・ガーデン
CK2652-a	これだけは知っておきたいクレーム対応	●クレームに含まれる患者さんの気持ちを理解することができる ●クレームが起こる原因や理由を理解することができる ●ポイントをおさえたクレーム対応を理解できる	
CK2652-b	二次クレームを予防する心得	●二次クレームの発生要因を理解できる ●二次クレームの予防に必要な初期対応を理解できる ●二次クレームを予防するポイントを理解できる	
CK2652-c	動画で学ぶ電話対応	●動画を参考に電話対応方法をイメージできる ●電話でのクレーム対応の悪い例を見て、何が問題なのかを理解する ●電話でのクレーム対応の良い例を見て、望ましいクレーム対応を理解する	
CK2653	働きがい向上のためのキャリアプランを立てよう	永井 則子 先生	有限会社ビジネスブレーン
CK2653-a	やりがい感の源・自己資源を把握する	キャリア開発	●キャリアデザインの重要性に気づく ●自己資源把握の進め方を理解する
CK2653-b	組織とのコミットメントを考える	キャリア開発	●組織における役割について理解する ●労働者としての市場価値の棚卸をする ●ワークライフバランスについて考える
CK2653-c	キャリアプランを立てる	キャリア開発	●キャリア形成に影響する外的要因を理解する ●リスキリングを考える ●キャリアプランを立てる
CK2654	組織の活性化と職員自身の成長につながるコミュニケーションの力！	青木 正人 先生	株式会社 ウエルビー
CK2654-a	医療機関のコミュニケーションの特徴は？	●円滑で確実なコミュニケーションをはかるポイントがわかる	
CK2654-b	コミュニケーションをとるのはなぜ難しい？	●コミュニケーションスキル向上のポイントをつかむ	
CK2654-c	組織力を高めるコミュニケーションとは？	●チームビルディングを支えるコミュニケーションのあり方を理解する	
CK2655	よくわかる個人情報保護の基本と取り扱い方～医療現場編～	南 陽輔 先生	一步法律事務所
CK2655-a	個人情報保護とは何か	●個人情報保護法の基本が理解できる	
CK2655-b	個人情報保護に対する基本的な考え、取り組み	●個人情報の取り扱い方を学び、自施設で必要な取り組みを1つあげられる	
CK2655-c	個人情報の取り扱いについて	●「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」の概要がわかる	

コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標	
CK2656	医療職のためのメンタルヘルスマネジメント	川村 道子 先生	宮崎県立看護大学
CK2656-a	医療職の特性からみるメンタルヘルス	●医療職の特性からメンタルヘルセルフマネジメントの重要性を理解する	
CK2656-b	メンタルヘルスを意識した日々の暮らし	●メンタルヘルスを意識した暮らし（活動と休息）の創出について、エビデンスベースで理解する	
CK2656-c	良好な職場環境とメンタルヘルス	●職場環境のなかでメンタルヘルスに及ぼす影響を理解し、対処法を講じることができる	
CK2657	働き方改革につなげる多職種連携のあり方	田中 恭子 先生	ペガサス 馬場記念病院
CK2657-a	医療従事者に必要な多職種連携とは	●医療従事者による多職種連携の必要性がわかる	
CK2657-b	多職種連携が機能するために	●多職種連携がうまく機能するために必要な取り組みを1つあげられる	
CK2657-c	多職種連携でのかかわり方	●多職種連携での自身の役割を見出し、どのようにかかわれるか考えることができる	
CK2658	電話・メールの基本マナー～社会人としてのファースト・ステップ～	平岡 弓枝 先生	国立がん研究センター東病院
CK2658-a	新医療人としてのビジネスマナー：電話編	●新医療人として基本的な電話対応の方法がわかる	
CK2658-b	新医療人としてのビジネスマナー：メール編	●新医療人として基本的なメール文面の作成方法がわかる	
CK2658-c	ビジネスマナーを実践するとは	●電話・メールのビジネスマナーを理解し、ていねいな対応ができる	

☐ 新規配信テーマ

☐ 継続配信テーマ

配信開始日から2027年3月31日まで配信

診療報酬関連

1テーマ約15分

スタッフ一人ひとりが知っておきたい、診療報酬の基本から改定の重要ポイントまで徹底解説！



コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標	
4月開始	CI2601	ここから始める診療報酬入門	小野田 舞 先生 看護学会等社会保険連合
	CI2601-a	私たちのケアと診療報酬	●診療報酬がなんのためにあるのか理解し、自分の仕事にあてはめて考えることができる
	CI2601-b	診療報酬のしくみ	●診療報酬のしくみの大まかな流れを理解することができる
	CI2601-c	診療報酬改定が描く医療のカタチ	●どんな意図や目的で診療報酬改定が行われるのか、自分なりに説明することができる
7月開始	CI2602	どう変わる？ 令和8年度診療報酬改定～主な改定のポイントと現場での対応～	西本 育夫 先生 全日本病院協会
	CI2602-a	Q＆Aで押さえる！ 令和8年度診療報酬改定～病院はどう変わる？～	●令和8年度診療報酬改定の概要から、自施設の経営にかかわるポイントを具体的に理解できる
	CI2602-b	Q＆Aで押さえる！ 令和8年度診療報酬改定～現場の業務はどう変わる？～	●令和8年度診療報酬改定の概要から、自部署の業務にかかわるポイントを具体的に理解できる
	CI2602-c	Q＆Aで押さえる！ 令和8年度診療報酬改定～これからの医療はどう変わる？～	●令和8年度診療報酬改定の概要から、今後の医療にかかわる変化の方向性を具体的に理解できる
	CI2603	看護部全員で理解し実践へつなげる！ 令和8年度診療報酬改定のポイント	酒井 麻由美 先生 株式会社 リンクアップラボ
	CI2603-a	看護部全員が理解しておきたいポイント①～治す機能、治し支える機能～	●新たな地域医療構想の考え方を理解し、「治す機能」「治し支える機能」のなかで自施設が果たすべき役割を考え、自施設での取り組みを1つあげられる
	CI2603-b	看護部全員が理解しておきたいポイント②～看護・多職種協働加算～	●看護・多職種協働加算の考え方を理解し、自部署で行う取り組みを1つあげられる
	CI2603-c	看護部全員が理解しておきたいポイント③～身体的拘束最小化～	●身体的拘束最小化の取組で求められる事項を理解し、自部署で行う取り組みを1つあげられる
	CI2604	医療・介護・福祉の連携で地域へ～来る2040年を見据えて～	齋藤 訓子 先生 全国訪問看護事業協会
	CI2604-a	介護保険と医療、どうかかわる？	●介護保険の基本理念と役割・機能、しくみについて説明ができる ●自身が所属している機関における介護保険被保険者の日常生活支援について検討ができる
	CI2604-b	介護報酬の機能と役割	●介護サービス体系が理解できる ●自身の担当患者・利用者が利用できる、あるいは利用すべきサービスが選択できる ●介護保険と医療保険の違いを知り、介護保険の利用について説明ができる
	CI2604-c	医療・介護・福祉の連携で地域をつくる～来る2040年を見据えて～	●2040年の人口構造の変化を踏まえ、自身が所属している機関の所在地域の今後の人口動態を確認することができる ●医療・介護・福祉の連携の必要性が理解でき、その方法を描くことができる ●今後の看護実践においてさらなる充実をはかるべき事項が認識できる

☐ 新規配信テーマ

☐ 継続配信テーマ

看
護
管
理
者
特
別
コ
ー
ス
Ⅰ

監修 任 和子 先生 京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻
先端中核看護科学講座 生活習慣病看護学分野 教授

1テーマ約15分

<基礎・概論編> 激動する時代の波に対応する変革のリーダーシップで組織運営のかじ取りを



開始月	コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標	
4月開始	HEA2601	DX活用で拓く！ 医療機関の新たな展望		宮田 俊男 先生	早稲田大学
	HEA2601-a	医療DX推進の背景		●医療DX推進の背景について、働き方改革・少子高齢化の観点から説明できる	
	HEA2601-b	わが国における医療DX推進の現状と課題		●わが国における医療DX推進の現状と課題について、自施設の状況を念頭において説明できる	
	HEA2601-c	地域をつなぐ医療DXの実際		●事例を通じて地域をつなぐ医療DXの実際を知り、自施設で取り組む内容を1つあげることができる	
	HEA2601-d	次世代ヘルスケアシステムにおける医療DXの展望		●次世代ヘルスケアシステムのあり方を考え、地域において自施設が果たす役割と医療DXの活用について展望を述べることができる	
7月開始	HEA2602	令和8年度診療報酬改定～医療ビッグデータを活用した医療・看護の変革に向けて～		加藤 源太 先生	京都大学医学部附属病院
	HEA2602-a	医療保険制度の概要		●診療報酬の根幹をなす、医療保険制度について概要を説明できる	
	HEA2602-b	診療報酬のしくみについて		●診療報酬決定のしくみについて概要を説明できる	
	HEA2602-c	令和8年度診療報酬改定における主なポイント		●令和8年度診療報酬改定における主なポイントを説明できる	
	HEA2602-d	診療報酬改定対応について看護管理者が果たす役割		●令和8年度診療報酬改定に対応するにあたって看護管理者が果たすべき役割を理解し、アクションプランを1つ考えることができる	
4月開始	HEA2603	看護管理者のための医療経営の基礎/実践		松村 真吾 先生	株式会社メディサイト
	HEA2603-a	医療経営の基礎知識		●医療経営と病院管理の違い、なぜ「経営」なのかを説明できる ●医療経営の特徴について、ポイントとなる点を説明できる ●医療経営における財務管理のポイントを説明できる ●組織のマネジメントで何が重要か説明できる	
	HEA2603-b	ヒト・モノ・カネ、情報を活かす経営と運営		●医療経営において、資源活用の基本を説明できる ●ヒトについて、動機づけなどのポイントを説明できる ●モノのマネジメントについて、その手法を説明できる ●カネについて、「入り」と「出」のあり方を説明できる ●情報の種類とその共有について、またDXの意味を理解して看護部の役割を説明できる	
	HEA2603-c	看護管理における経営指標の活用		●組織、財務など経営指標を知って、主なものについて説明できる ●組織づくり、職場づくりにおいて何が大切か、それを活かす指標について説明できる ●財務管理、収益管理に関する注目すべき指標をあげて、その内容と意味を説明できる ●CS（顧客＝関係先満足）についての指標をどう考えるかを説明できる ●BSCの考え方に沿って経営指標の活用を説明できる	
	HEA2603-d	変化する医療経営環境と看護部の戦略～2040年をめざして～		●戦略のあり方と実装について考え、戦略理論と実装の実際について説明できる ●人口減少・超高齢時代における医療提供の戦略を考え、また新しい地域医療構想の基本を知って課題解決の戦略を考え、それを説明できる ●DX、AIについて、実際を知り、課題を知り、そして看護部としての対応を考え説明できる	
	HEA2604	ヒューマンファクターを活かす医療安全・リスク管理		松村 由美 先生	京都大学医学部附属病院
	HEA2604-a	医療事故発生のメカニズム	医療安全	●4つの事故形態モデルを用いて医療事故発生のメカニズムを説明できる	
	HEA2604-b	ヒューマンエラーと医療事故	医療安全	●なぜヒューマンエラーが生じるのかについて、ヒューマンエラーに関する誤解を用いて説明できる	
	HEA2604-c	ヒューマンファクターのよい面を活かした医療安全活動	医療安全	●人間ならではの強みを活かした医療安全活動について説明できる	
	HEA2604-d	医療安全文化の醸成に向けた看護管理者の役割	医療安全	●自施設における医療安全文化の醸成に向けて看護管理者として支援する内容を1つあげ、実践できる	
4月開始	HEA2605	看護マネジメントを問い直す～次世代を担うリーダー育成のために～		任 和子 先生	京都大学大学院
	HEA2605-a	「管理職になりたくない」若手と向き合う	キャリア開発	●自施設のスタッフが「管理職になりたくない」と考える理由を1つあげることができる	
	HEA2605-b	看護マネジメントをデザインする	キャリア開発	●現在行っている看護管理業務を整理し、看護管理者として大切にしていることを1つあげることができる	
	HEA2605-c	次世代の「ゴキゲンな看護管理者」を育むために	キャリア開発	●次世代の看護管理者を自施設のスタッフから育成するために、明日から取り組む内容を1つあげることができる	
	HEA2606	多様性の時代に「育て方」をアップデートする		内藤 知佐子 先生	愛媛大学医学部附属病院
4月開始	HEA2606-a	多様性を尊重するとは	キャリア開発	●多様性を尊重するとはどのようなことか理解し、具体的な例を1つ説明できる	
	HEA2606-b	多様性を活かす組織づくりと管理者の役割	キャリア開発	●さまざまな世代・文化・価値観のスタッフが協働するために、組織としてめざす方向性とそのために看護管理者が担う役割を説明できる	
	HEA2606-c	各メンバーの強みを引き出し、プロフェッショナルを育てる方法	キャリア開発	●各メンバーの背景や特徴を理解し、強みを活かした教育・指導方法について説明できる	
	HEA2606-d	接し方の基本：やる気を引き出す声のかけ方/アンプロへの対処/パワハラにならない叱り方	キャリア開発	●モチベーションを高める声のかけ方/アンプロへの適切な対処方法、パワハラにならない叱り方と避けるべき失敗例など実際の接し方について説明できる	
	HEA2607	「倫理」と「医療安全」のジレンマから身体的拘束を考える		三浦 直子 先生	発寒リハビリテーション病院
4月開始	HEA2607-a	身体的拘束をめぐる倫理的ジレンマ	倫理	●自施設で最近発生した「身体的拘束をめぐる倫理的ジレンマ」の場面を1つあげることができる	
	HEA2607-b	「看護職の倫理綱領」から身体的拘束を考える	倫理	●日本看護協会「看護職の倫理綱領」を用いて身体的拘束について整理できる	
	HEA2607-c	事例：臨床倫理の4分割法で整理する	倫理	●自施設の身体的拘束の事例を臨床倫理の4分割法で整理し、課題を検討できる	
	HEA2607-d	現場で悩むスタッフを支えるために	倫理	●身体的拘束をめぐる現場で悩むスタッフを支援するために、看護管理者として明日から取り組む内容を1つあげることができる	
4月開始	HEA2608	EBNをめざす質管理・質改善～DiNQLデータの活用法～		浅香 えみ子 先生	前 東京科学大学病院
	HEA2608-a	EBNの基本		●EBNとは何か、従来の看護アプローチとの違いを説明できる	
	HEA2608-b	課題から考える質評価指標		●EBNの5つのステップについて説明できる	
	HEA2608-c	看護の質向上におけるEBNの役割とDiNQLデータの活用		●DiNQLデータの評価をどのように質改善に活かすのか1例を説明できる	
	HEA2608-d	現場におけるデータ活用の課題とめざす将来		●さまざまな質指標のデータ活用を通じてめざす将来を説明できる	
4月開始	HEA2609	組織の硬直化を防ぐ、変革型リーダーシップ～看護管理者に求められるコンピテンシーとは～		松浦 正子 先生	大阪信愛学院大学
	HEA2609-a	リーダーシップとマネジメントの違い		●リーダーシップとマネジメントの違いを説明できる ●代表的なリーダーシップの類型の特徴を説明できる	
	HEA2609-b	いまなぜ変革型リーダーシップか		●変化の時代におけるリーダーシップの必要性を理解する ●外的・内的要因をふまえ、変革型リーダーシップを説明できる	
	HEA2609-c	変革型リーダーシップを推進する看護管理者のコンピテンシー		●変革型リーダーシップに必要なコンピテンシーを説明できる	
	HEA2609-d	変革型リーダーシップの実践例		●看護部において変革型リーダーシップで成功した事例（スタッフのモチベーション向上など）を知り、自施設でどのように変革を進めるか検討できる	
4月開始	HEA2610	組織目標と個人のキャリアを両立させるキャリア開発支援		深澤 優子 先生	社会医療法人社団正志会
	HEA2610-a	キャリア開発とは		●キャリア開発とはどのようなものか説明できる	
	HEA2610-b	キャリア開発支援がなぜ重要か		●キャリア開発支援がなぜ組織のメリットに結びつくか説明できる	
	HEA2610-c	キャリア開発支援によって組織と個人の成長を促進するには		●個々のスキルアップと組織の課題解決が両立させる具体的な支援策を説明できる	
	HEA2610-d	組織目標とキャリア目標を両立するためのコミュニケーション		●個人のキャリア目標と組織のゴールを一致させるための部下との対話で気をつけるべきポイントを説明できる	
4月開始	HEA2611	業務改善～PDPで「困りごと」に取り組む看護管理実践～		今枝 加与 先生	江南厚生病院
	HEA2611-a	PDP (Problem-Discovery Process) とは		●PDPの概要について説明できる	
	HEA2611-b	PDPの実践ステップを知ろう		●PDPの具体的な進め方について説明できる	
	HEA2611-c	PDPを実践するには		●PDPの実践事例を知り、自施設でどのように展開するかプロセスを考えることができる	
	HEA2611-d	PDPの活用事例と管理者の役割		●PDPの活用事例から看護管理者が果たすべき役割を知り説明できる	
4月開始	HEA2612	地域包括ケアシステムにおける患者フローマネジメント～効果的なケア移行の重要性～		山田 佐登美 先生	前 川崎医療福祉大学
	HEA2612-a	移行ケア・包括ケアの重要性とその背景	地域包括ケア 入退院支援	●「移行ケア」、「包括ケア」の定義が説明できる ●移行ケアおよび包括ケアがなぜ重要になっているかについて説明できる	
	HEA2612-b	患者フローマネジメントの概要と実際	地域包括ケア 入退院支援	●患者フローマネジメントの基本的考え方とそのプロセスが説明できる ●患者フローマネジメントに期待される成果について説明できる	
	HEA2612-c	移行ケア・患者フローマネジメントに必要な能力とその育成	地域包括ケア 入退院支援	●移行ケア・患者フローマネジメントに必要な能力とその育成について説明できる	
	HEA2612-d	患者フローマネジメント・ケア移行の課題と看護管理者に期待される役割	地域包括ケア 入退院支援	●ケア移行および患者フローマネジメントを妨げている要因が説明できる ●施設内外での看-看護連携の強化の必要性が説明できる ●看護管理者として、効果的な患者フローや移行ケアに必要なコミュニケーションツールについて説明できる	
9月開始	HEA2613	任先生の看護管理お悩み相談室		任 和子 先生	京都大学大学院
	HEA2613-a	任先生の看護管理お悩み相談室		キャリア開発	

看
護
管
理
者
特
別
コ
ー
ス
Ⅱ

監修 任 和子 先生
京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻
先端中核看護科学講座 生活習慣病看護学分野 教授

1テーマ約15分

<実践編>地域丸ごとで輝く組織へ！ 看護部門・部署運営に明日から現場で役立つヒント

コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標
HEB2651	ゴキゲンな看護チームをつくる！	任 和子 先生	京都大学大学院
HEB2651-a	成長実感を生み出す	●自施設の看護部でスタッフは成長を実感できているか考え、課題を1つあげることができる	
HEB2651-b	看護提供方式でケアの責任をもてる環境をつくる	●自施設の看護提供方式が看護の「過程」にどのような影響を及ぼしているか説明できる ●看護提供方式におけるケアの責任を引き受けるしくみについて説明できる	
HEB2651-c	多様性を活かす	●自施設のスタッフが安心していきいきと働くために、看護管理者として多様性を活かす取り組みを1つあげることができる	
HEB2652	「対応に配慮が必要なスタッフ」とともにインクルーシブな組織を育てる	川上 ちひろ 先生	岐阜大学
HEB2652-a	対応に配慮が必要なスタッフとは	●対応に配慮が必要なスタッフが現場で直面している課題を1つあげて説明できる	キャリア開発
HEB2652-b	神経発達症（発達障害）と合理的配慮	●主な神経発達症（発達障害）の特徴がわかる ●合理的配慮の考え方について説明できる	キャリア開発
HEB2652-c	事例で考える対応の実際	●事例を通じて対応に配慮が必要なスタッフへの接し方を考え、自分なりの対応を説明できる	キャリア開発
HEB2652-d	インクルーシブな組織をともに育てる	●すべてのスタッフが活躍できるインクルーシブな職場のために、看護管理者として取り組む課題を1つあげることができる	キャリア開発
HEB2653	人がやめない組織づくりのための処遇改善	出雲 幸美 先生	昭和会脳神経外科病院
HEB2653-a	処遇とはなにか	●処遇にはどのようなものがあるか、具体的に説明することができる	
HEB2653-b	ベースアップ評価料の算定について	●ベースアップ評価料についてどうすれば算定できるのかわる	
HEB2653-c	事例：処遇改善の効用（定着率アップ）	●定着率の上がった処遇改善の事例を知り、自院での取り組みを検討する	
HEB2653-d	事例：処遇改善の効用（採用）	●採用における処遇改善の効用を知り、自院での取り組みを検討する	
HEB2654	看護補助者との協働を考える ～みんなが活躍できるケアチームのために～	山中 寛恵 先生	大阪府済生会茨木病院
HEB2654-a	看護補助体制充実加算の変更点と課題	●令和6年度診療報酬改定における看護補助体制充実加算の変更点がわかる	多職種連携
HEB2654-b	病棟における看護補助者の役割	●病棟における看護補助者がどのような役割を担っているか説明できる	多職種連携
HEB2654-c	直接ケアを担う看護補助者のキャリア・育成を考える	●看護補助者のキャリアを中心に、直接ケアを担う看護補助者の育成にあたり自施設で取り組む課題を1つあげることができる	多職種連携
HEB2654-d	看護管理者ができるサポート	●看護管理者として取り組む課題を1つあげることができる	多職種連携
HEB2655	看護職一人ひとりのキャリアを導くクリニカルラダーの活用 ～これからの生涯学習をデザインする～	村上 志保 先生	大阪府済生会吹田病院
HEB2655-a	看護職のキャリアと生涯学習	●看護職のキャリアを考えるにあたり、生涯学習が求められる背景を知り、説明できる	キャリア開発
HEB2655-b	クリニカルラダーによるキャリア支援とは	●クリニカルラダーを用いたキャリア支援について説明できる	キャリア開発
HEB2655-c	自施設に即したクリニカルラダー構築の実際	●大阪府済生会吹田病院におけるクリニカルラダー構築の例を知り、クリニカルラダー導入における考え方が理解できる	キャリア開発
HEB2655-d	クリニカルラダーの活用の実際と今後の展望	●大阪府済生会吹田病院におけるクリニカルラダーの活用例を知り、自院での活用を検討できる	キャリア開発
HEB2656	データ活用とDXで変わるこれからの病棟マネジメント	木村 憲洋 先生	高崎健康福祉大学
HEB2656-a	病棟におけるDXの必要性について	●DX、病棟におけるDXについて理解できる ●DXの必要性を理解し、病棟業務への実際の応用を考えることができる	
HEB2656-b	もはやDXは避けられない、その理由とは	●DXを推進していく必要性を理解できる ●病棟におけるDXをイメージし、今後の業務へ活用できる	
HEB2656-c	事例からみる看護管理とDX	●看護管理を改めて理解し、DXとの関係性を考えることができる ●看護管理においてどのようにDXを活用するか、事例をとおして考えることができる	
HEB2656-d	病棟でDXを進めるには	●病棟でDXを進めるための方策を知り、明日から取り組めるようになる	

コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標
HEB2657	事例で学ぶ政策提言 ～医療提供体制の変化に現場から立ち向かう～	福井 トシ子 先生	国際医療福祉大学大学院
HEB2657-a	政策提言におけるステークホルダーの関与と対応	●政策提言におけるステークホルダーの関与と対応について説明できる	
HEB2657-b	地域の課題を政策提言へ ～看護小規模多機能型居宅介護はなぜ創設されたか～	●課題設定から政策提言に至る道のりを事例を通じて理解できる	
HEB2657-c	これからの看護管理者に求められる政策提言力	●変化する医療提供体制のなか、なぜ看護管理者に政策提言力が必要なのかを説明できる	
HEB2658	地域をつなぐ「考動」と入退院支援の実際 ～インタビュー動画で先進施設の取り組みを知ろう～	餅田 敬司 先生	京都橘大学
HEB2658-a	トリプル改定で地域包括ケアシステム・地域連携はどう変わるか	●令和6年度のトリプル改定による地域包括ケアシステム・地域連携への影響について説明できる	多職種連携
HEB2658-b	【動画で学ぶ】急性期から回復期までのスムーズな連携	●事例を通じて急性期から回復期までのスムーズな連携に関する取り組みを知り、ポイントを説明できる	多職種連携
HEB2658-c	【動画で学ぶ】介護施設との「顔の見える関係」をつくる	●事例を通じて急性期病院と介護施設との「顔の見える関係」に関する取り組みを知り、ポイントを説明できる	多職種連携
HEB2658-d	2025年から地域連携の未来を考える	●2025年時点から2035年の地域連携の未来を考え、自施設で明日から取り組む課題を1つ以上あげることができる	多職種連携
HEB2659	身体的拘束最小化に向き合う看護管理者の視点 ～「立ち止まって気づく」風土を醸成する～	本村 良子 先生 清水 佳子 先生	東京大学医学部附属病院
HEB2659-a	身体的拘束をめぐる動向と最小化に向けた視点	●身体的拘束をめぐる動向について再確認し、最小化に向けて看護管理者がもつべき視点を知る	倫理
HEB2659-b	身体的拘束を「見える化」するためのデータ収集	●自施設・自部署の身体的拘束実施状況を「見える化」するデータ収集方法を1つあげ、実践できる	倫理
HEB2659-c	問う力を育てる	●データをもとに身体的拘束の実施について再考することの重要性を知り、部署での実践を支援できる	倫理
HEB2659-d	身体的拘束を減らすヒント ～現場における実践事例～	●実際に現場で身体的拘束最小化の取り組みを行う際に重要な看護管理の視点を知り、実践できる	倫理
HEB2660	エビデンスに基づく看護（EBN）の視点を活かした看護の質改善 ～データを集める、分析する、活用するのサイクルを回し続けるために～	瀬戸 僚馬 先生	東京医療保健大学
HEB2660-a	エビデンスに基づく看護（EBN）の基礎と背景	●EBNの目的と背景、実践のプロセスを理解し説明できる	
HEB2660-b	看護の質改善とデータ活用	●看護の質改善のためにEBNを活用する具体的な手法（例：褥瘡予防、手指衛生遵守、転倒予防など）を説明し、実践に役立つ方法を述べることができる	
HEB2660-c	EBNによる質改善事例	●データの標準化や個人情報保護の観点から、電子カルテのデータ活用方法を理解し、EBNの実践に応用する方法を述べることができる	
HEB2661	高パフォーマンスな組織形成のための心理的安全性	山口 舞子 先生	武庫川女子大学
HEB2661-a	看護の現場における「心理的安全性」とは	●組織における心理的安全性に関して、基本的な考え方について説明できる	キャリア開発
HEB2661-b	心理的安全性を低下させる4つの要因	●心理的安全性を低下させる4つの要因について説明できる ●過去の経験において、心理的安全性の低下が生じていたと考えられる具体的場面（二者間）を想起し、その要因について記述することができる	キャリア開発
HEB2661-c	心理的安全性を担保し、高パフォーマンスな組織の形成をめざす	●自施設（または部署）において、リーダーとして、心理的安全性を高めるための具体的な行動を述べることができる	キャリア開発
HEB2662	誰もが働きやすい「インクルーシブな組織」へ ～ヘルシーワークプレイスの文化を醸成するヒント～	奥村 元子 先生	日本看護協会
HEB2662-a	看護職の就業を取り巻く現状と課題	●昨今の離職状況をはじめ、看護職の就業を取り巻く現状と課題について説明できる	多職種連携
HEB2662-b	ダイバーシティとインクルージョン	●ダイバーシティとインクルージョンの意味とその重要性について説明できる	多職種連携
HEB2662-c	「インクルーシブな組織」とヘルシーワークプレイスのつながり	●インクルーシブな組織の考え方が一人ひとりの基本的人権を尊重するヘルシーワークプレイスにつながることを理解し、看護管理者として取り組む課題を1つあげることができる	多職種連携

☐ 新規配信テーマ

☐ 継続配信テーマ

入退院支援・地域共生社会コースプラス+

監修 角田 直枝 先生
常磐大学 看護学部・大学院 教授、
茨城県立中央病院 がん看護専門看護師

1テーマ約15分

すべての人々が医療を受けられる社会をめざし、つながる・つなげる看護師になろう



開始月	コード	セッション名・テーマ名		講師・到達目標	
4月開始	HG2601	身寄りのない高齢者の入退院支援 ～再入院を防ぐために看護ができること～		日向 園恵 先生	元 石巻赤十字病院
	HG2601-a	身寄りのない高齢者をめぐる現状と看護職の役割	入退院支援	●身寄りのない高齢者をめぐる現状と看護職の役割がわかる	
	HG2601-b	身寄りのない高齢者への入退院支援のポイント	入退院支援	●身寄りのない高齢者を支えるための入退院のポイントを1つあげられる	
	HG2601-c	身寄りのない高齢者を支えるための地域連携体制	入退院支援	●身寄りのない高齢者を支えるための地域連携のあり方について考えられる	
	HG2601-d	身寄りのない高齢者の入退院支援の実際	入退院支援	●事例をもとに、自施設で身寄りのない高齢者にどのような支援ができるか考えられる	
	HG2602	地域共生社会と看護職に求められる役割		吉江 悟 先生	Neighborhood Care
	HG2602-a	地域共生社会実現が求められる背景	地域包括ケア	●地域共生社会の実現がなぜ望まれているのかがわかる	
	HG2602-b	地域単位での最適化をめざす	地域包括ケア	●地域単位での最適化をめざすために、どういったしくみがあるかを知ることができる	
	HG2602-c	事例：看護職が行う地域づくり ～ビュートゾルフ柏の現在と未来～	地域包括ケア	●すべての人が暮らしやすい地域づくりに向けて、看護職がどうかかわればよいかわかる ●事例をもとに、地域の人々や多職種とのかかわり方を具体的にイメージできる	
	HG2603	ポリファーマシー解消に向けて ～病院から地域へつなぐ～		岡本 充子 先生	社会医療法人 近森会
5月開始	HG2603-a	高齢者におけるポリファーマシーの現状	入退院支援	●高齢者がポリファーマシーに陥りがちな背景と課題がわかる	
	HG2603-b	ポリファーマシーに気づき、対策を始める	入退院支援	●ポリファーマシーに気づいたときに個人ではどういった対策ができるか1つあげられる	
	HG2603-c	ポリファーマシー対策の体制づくり	入退院支援	●組織としてポリファーマシーへどう対策していけばよいのかがわかる	
	HG2603-d	事例：多職種と連携して地域へ対策をつなげよう	入退院支援	●病院におけるポリファーマシー対策から地域におけるポリファーマシー対策へとどうつなげばよいのか、事例から考えることができる	
	HG2604	ここまで来ている在宅医療・訪問診療 ～多角的な医療・看護のかかわり～		村丘 寛和 先生	CLINIC FORグループ
	HG2604-a	在宅医療・訪問診療とは	地域包括ケア	●在宅医療・訪問診療の進化を知り、在宅でも患者をどこまで支えられるのかがわかる	
	HG2604-b	在宅医療・訪問診療における看護のかかわり	地域包括ケア	●在宅医療・訪問診療での看護のかかわりについてイメージできる	
	HG2604-c	地域の病院や多職種とのかかわり	地域包括ケア	●在宅医療・訪問診療では地域の病院や多職種とどう連携しているかがわかる	
	HG2604-d	在宅患者の生活・人生を地域で支えていくために	地域包括ケア	●地域の在宅患者の生活・人生を支えるために、在宅医療・訪問診療をどう活用していくかがわかる	
	HG2605	頼りにしよう！ 地域包括支援センター ～入退院支援でのかかわりを中心に～		香川 卓見 先生	三鷹市大沢地域包括支援センター
6月開始	HG2605-a	地域包括支援センター、どこにあって何ができるの？	入退院支援	●自分の地域で地域包括支援センターがどこにあり、何ができるのかがわかる	
	HG2605-b	地域包括支援センターで連携する多職種	入退院支援	●地域包括支援センターがつかないで連携している地域の多職種のことがわかる	
	HG2605-c	事例：入退院支援での地域包括支援センターのかかわり	入退院支援	●事例をもとに、入退院支援での地域包括支援センターとの効果的な連携について考えられる	
	HG2605-d	切れ目のない医療・介護支援を続けるために	入退院支援	●切れ目のない医療・介護の提供のために、病院の看護師は地域包括支援センターとどうかかわればよいかわかる	
	HG2606	外来患者の在宅療養支援		永田 智子 先生	慶應義塾大学
	HG2606-a	外来看護を取り巻く現状と課題	地域包括ケア	●外来看護を取り巻く現状と課題がわかる	
	HG2606-b	在宅療養支援において外来看護師が果たす役割	地域包括ケア	●外来看護師が、在宅療養支援として果たす役割をあげられる	
	HG2606-c	外来患者への在宅療養支援の実際（事例を含めて）	地域包括ケア	●事例をもとに、個々の外来患者に対する在宅療養支援の実際を理解できる	
	HG2606-d	外来での在宅療養支援を充実させるためのシステム	地域包括ケア	●自施設の外来で充実した在宅療養支援を行うためのしくみについて考えられる	
	HG2607	強度行動障害のある患者の退院支援 ～地域での暮らしを見通してかかわる～		菅原 佳奈子 先生	岩手医科大学附属病院
7月開始	HG2607-a	強度行動障害と退院支援の困難さ	入退院支援	●強度行動障害について知り、退院支援を行ううえで壁になっていることを理解できる	
	HG2607-b	強度行動障害のある人の退院支援に必要な視点 ～行動の背景ととらえ方を考える～	入退院支援	●強度行動障害のある人がとる行動を1つあげ、なぜ起こり、どういう意味があるのかを説明できる	
	HG2607-c	強度行動障害にかかわる制度	入退院支援	●強度行動障害のある人を支える制度についてわかる	
	HG2607-d	退院後の「暮らし」を支えるために	入退院支援	●強度行動障害のある人が地域に戻って「暮らし」を続けるためにどういったかかわりが必要かわかる	
	HG2608	介護施設での看護のあり方を考える		小谷 洋子 先生	けいあいの郷 山王台
	HG2608-a	介護施設での「暮らし」のあり方 ～病棟での生活との違い～	地域包括ケア	●病院での「治療」と介護施設での「暮らし」にどういった違いがあるか説明できる	
	HG2608-b	看護師に求められる視点	地域包括ケア	●介護施設において、看護師に求められる視点がわかる	
	HG2608-c	介護施設での看護のあり方	地域包括ケア	●介護施設での看護師の仕事がわかる	
	HG2608-d	病棟とどうつながる？	地域包括ケア	●病院・病棟とどう連携して患者（利用者）を支えていけばよいかわかる	
	HG2609	地域包括医療病棟の現在、未来 ～始まってどうなった？ どう変わっていく？～		菊地 晶紀 先生 大沢 加奈子 先生	右田病院
8月開始	HG2609-a	地域包括医療病棟、そもそもどうして始まった？	入退院支援	●地域包括医療病棟が設置されることになった背景と意義がわかる	
	HG2609-b	地域包括医療病棟の役割と看護師に求められること	入退院支援	●地域包括医療病棟がどのような役割をもち、どういった医療やケアが提供できるのかわかる	
	HG2609-c	事例：地域包括医療病棟における入院から退院までの流れ ～看護師と多職種の連携～	入退院支援	●地域包括医療病棟において、看護師が多職種と連携し、患者の入院から退院に至るまでの退院支援をどのように推進していくのか、具体的なプロセスをイメージできるようにする	
	HG2609-d	地域包括医療病棟を運用するなかでの課題と将来展望	入退院支援	●現在の地域包括医療病棟における課題を知り、将来に向けてどう解決していけばよいかわかることができる	
	HG2610	誰一人取り残さない地域共生社会に向けて ～福祉・行政との連携を考える～		西岡 大輔 先生	神戸大学大学院
	HG2610-a	誰一人取り残さないとは？ ～制度の狭間で抱える困難を知る～	地域包括ケア	●取り残されやすい、とはどういうことを理解する ●「誰一人取り残さない」を考える際に、私たちの思考のなかで取り残されやすい人を自覚する ●患者が生活を送るなかで直面し得る困難の多様性・複雑性を理解する	
	HG2610-b	支援に必要な視点 ～困難さに気づくために～	地域包括ケア	●社会で取り残されやすい人が直面する生理学的・神経科学的・行動科学的な特徴を知る ●患者の言動から、困難を抱えている背景に気づくことができる	
	HG2610-c	事例：外来・病棟・在宅での場面	地域包括ケア	●事例を参考に、私たちが不合理さを感じる状況を考えられる ●取り残されやすい患者やその状況に気づき、患者の暮らしのニーズを実現するためにできることを考えられる	
	HG2610-d	看護師としての支援視点や連携を振り返る	地域包括ケア	●地域共生社会の実現に向けて、看護師としての支援視点および連携を考えることができる	
	HG2611	退院後に向けた排尿支援		地方独立行政法人 市立大津市民病院 Team WOC	
9月開始	HG2611-a	在宅で抱える排泄（排尿）の問題 ～暮らしを見つめる排泄ケア～	入退院支援	●在宅で抱える排泄（排尿）の問題について理解できる ●退院後を見据えた課題や問題点について考えることができる	
	HG2611-b	その人らしさを保つための排尿支援	入退院支援	●患者のその人らしさを保つうえで排尿支援がもつ重要性を理解できる ●排尿支援に必要な視点（尊厳・自立・心理・環境・連携）を理解できる	
	HG2611-c	事例：退院後も尿道留置カテーテル管理が必要となった患者の例	入退院支援	●事例をとおして、退院後に向けた排尿支援のポイントを1つあげられる	
	HG2611-d	専門職と協働して排尿自立を支援する	入退院支援	●専門職とどのように協働し、排尿支援を行うかをイメージできる	
	HG2612	ICNが支える地域まると感染対策～病院・クリニック・保健所・社会福祉法人を巻き込んで～		勝平 真司 先生	関西メディカル病院
	HG2612-a	ICN（感染管理認定看護師）の役割と意義	地域包括ケア	●ICN（感染管理認定看護師）の役割と意義がわかる	
	HG2612-b	病院だけでなく、地域全体で感染対策を進める	地域包括ケア	●病院から地域へと感染対策を広げていくやり方がわかる	
	HG2612-c	動画：地域で連携して行う感染対策	地域包括ケア	●地域での感染対策の連携事例を知り、自施設でもできることを考えられる	
	HG2612-d	新興感染症や次のパンデミックに備えて、地域一丸となつてできること	地域包括ケア	●次の新興感染症に備えて、地域での感染対策体制を整えるために自分は何ができるか、考えることができる	
	HG2612	ICNが支える地域まると感染対策～病院・クリニック・保健所・社会福祉法人を巻き込んで～		勝平 真司 先生	関西メディカル病院
	HG2612-a	ICN（感染管理認定看護師）の役割と意義	地域包括ケア	●ICN（感染管理認定看護師）の役割と意義がわかる	
	HG2612-b	病院だけでなく、地域全体で感染対策を進める	地域包括ケア	●病院から地域へと感染対策を広げていくやり方がわかる	
	HG2612-c	動画：地域で連携して行う感染対策	地域包括ケア	●地域での感染対策の連携事例を知り、自施設でもできることを考えられる	
	HG2612-d	新興感染症や次のパンデミックに備えて、地域一丸となつてできること	地域包括ケア	●次の新興感染症に備えて、地域での感染対策体制を整えるために自分は何ができるか、考えることができる	

開始月	コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標	
継続配信	HG2651	改めて学ぶ！ 入退院支援入門 ～多職種連携による入退院支援がなぜ必要？～	角田 直枝 先生	常磐大学
	HG2651-a	入退院支援って何？ なぜ必要？	入退院支援	●入退院支援が求められる背景がわかる
	HG2651-b	多職種での入退院支援が必要な理由	入退院支援	●多職種での入退院支援が必要な理由について説明できる
	HG2651-c	病棟看護師がかかわる多職種	入退院支援	●病棟看護師がかかわる多職種がわかる
	HG2651-d	多職種で入退院支援をやってみよう！	入退院支援	●多職種での入退院支援を実践できる
	HG2652	地域で支える！ 精神科の地域包括ケア	松本 美香 先生	北大泉訪問看護ステーション
	HG2652-a	精神障害にも対応した地域包括ケアシステムとは	地域包括ケア	●精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの概要を知ることができる
	HG2652-b	精神障害にも対応した地域包括ケアシステムが機能するために必要なこと	地域包括ケア	●精神障害にも対応した地域包括ケアシステムが機能するために、必要なことを1つあげることができる
	HG2652-c	精神科病棟との連携を考える	地域包括ケア	●精神科病棟と地域支援者との連携において、必要なことを考えることができる
	HG2652-d	地域における精神科医療・看護の役割	地域包括ケア	●地域における精神科医療・看護の役割を知ることができる
	HG2653	地域で進める多職種連携～地域特性に応じた地域包括 ケアシステム推進の実践～	齋藤 由利子 先生	鹿沼市役所
	HG2653-a	社会の環境変化に伴う多職種連携による入退院支援 の重要性	地域包括ケア	●超高齢社会に伴う社会の環境変化により、多職種による入退院支援の重要性が増すことが理解できる ●多職種による連携の鍵となる各カンファレンスについて説明できる
	HG2653-b	地域に暮らす『生活者』としての視点をとらえる重要性	地域包括ケア	●地域で療養する『生活者』として支援するために、在宅療養体制に求められる4つの場面を説明できる
	HG2653-c	事例でみる 身寄りのない患者の医療に関する 意思決定支援	地域包括ケア	●事例をととして、本人の意思決定能力が十分でない可能性、かつ身寄りのない場合において、医療を決定する意思決定支援のあり方を説明できる
	HG2653-d	自分らしく安心して地域で療養するための 多職種連携・協働	地域包括ケア	●多職種連携・協働の意義が説明できる
	HG2654	認知症患者の入退院支援～地域共生社会実現に向けて～	清瀬 靖子 先生	佐藤病院
	HG2654-a	認知症高齢者を取り巻く現状と認知症基本法	入退院支援	●認知症高齢者が地域で健やかに暮らすための課題がわかる
	HG2654-b	認知症高齢者の入退院支援の現状	入退院支援	●認知症高齢者の入退院支援の現状がわかる
	HG2654-c	入退院支援に必要な認知機能障害の知識と生活 調整の実際	入退院支援	●入退院支援において必要な認知機能障害についての知識を理解し、生活調整を実践できる
	HG2654-d	地域の認知症高齢者をみんなで支えていくために ～コミュニケーション・意思決定支援・家族支援～	入退院支援	●認知症高齢者やその家族に対する適切なコミュニケーションが理解できる ●「みんなで」支える連携・協働について理解できる
	HG2655	看護師も行う！ ヤングケアラー支援 ～背景を想像する、気づく～	加藤 智子 先生	聖隷浜松病院
	HG2655-a	ヤングケアラーの社会的背景と現状	地域包括ケア	●ヤングケアラーへの支援をめぐる現状を理解できる
	HG2655-b	ヤングケアラーに必要な支援	地域包括ケア	●ヤングケアラーに必要な支援がわかる
	HG2655-c	患者の背景を想像して支援するために ～患者の家族にヤングケアラーがいる場合～	地域包括ケア	●患者の背景を想像して支援することができる
	HG2655-d	事例から考えるヤングケアラー支援	地域包括ケア	●事例をととして、ヤングケアラー支援のために看護師ができることを考えられる
	HG2656	多職種で進める口腔ケア・摂食嚥下支援の実際 ～「口から食べる」を在宅でも続けていくために～	加倉井 真紀 先生	茨城県立中央病院
	HG2656-a	入退院支援における口腔ケア・摂食嚥下支援の役割	入退院支援	●入退院支援における口腔ケア・摂食嚥下支援の目的がわかる ●入退院支援における口腔ケア・摂食嚥下支援の方法がわかる ●入退院支援における口腔ケア・摂食嚥下支援の看護師の役割がわかる
	HG2656-b	多職種チームで行う口腔ケア	入退院支援	●摂食嚥下における口腔ケアの目的が理解できる ●多職種チームで行う口腔ケアが理解でき、自身の役割を実践できる
	HG2656-c	多職種チームで行う摂食嚥下支援	入退院支援	●多職種チームで行う摂食嚥下支援の必要性が理解できる ●多職種チームで行う摂食嚥下支援が理解でき、自身の役割を実践できる
	HG2656-d	事例から学ぶ口腔ケア・摂食嚥下支援	入退院支援	●事例をととして、口腔ケア・摂食嚥下支援を進めていくためのポイントを理解できる ●事例をととして、口腔ケア・摂食嚥下支援の看護師の役割を理解できる

☐ 新規配信テーマ ☐ 継続配信テーマ

開始月	コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標	
継続配信	HG2657	リハビリテーション職との連携 はじめの一步 ～患者のADLを改善して地域につなぐ～	尾崎 尚人 先生	東京慈恵会医科大学
	HG2657-a	リハビリテーション医学・医療の意義をもう一度 見直す ～令和6年度診療報酬改定からみえてくるもの～	入退院支援	●リハビリテーション医学・医療の意義を、令和6年度診療報酬改定をからめて考えることができる
	HG2657-b	病態に応じた早期からの疾患別 リハビリテーション治療	入退院支援	●早期からの疾患別リハビリテーション治療の必要性を理解できる
	HG2657-c	リハビリテーション職との連携でおさえておきたい ポイント	入退院支援	●リハビリテーション職との連携でおさえておきたいポイントがわかる
	HG2657-d	事例：訪問・通所リハビリテーション事業所との連携	入退院支援	●事例をととして、訪問・通所リハビリテーション事業所との連携の重要性がわかる
	HG2658	地域のなかでも大活躍！ 専門性の高い看護師	高橋 素子 先生	平成立石病院
	HG2658-a	地域で専門性の高い看護師が求められる背景	地域包括ケア	●国内の状況と自身が勤務する地域の現況を知り、地域で専門性の高い看護師が求められる背景を理解することができる
	HG2658-b	専門性の高い看護師は地域でどんなことができる？	地域包括ケア	●専門性の高い看護師がどういった場面で何ができるのか、理解できる
	HG2658-c	事例：地域で活躍する専門性の高い看護師	地域包括ケア	●事例をととして、専門性の高い看護師が地域で活躍するイメージをもつことができる
	HG2658-d	専門性の高い看護師の活用のしくみ構築のために	地域包括ケア	●地域包括ケアシステムに基づく医療界における専門性の高い看護師育成の意義について考えられる
	HG2659	地域で取り組む！ 高齢者の救急患者対応 ～退院後のADL低下を防ぐ～	石原 未幸 先生	水府病院
	HG2659-a	高齢の救急患者をめぐる現状	地域包括ケア	●高齢の救急患者をめぐる現状について説明できる
	HG2659-b	地域包括医療病棟とは？ 期待されていること	地域包括ケア	●地域包括医療病棟に期待されている役割がわかる
	HG2659-c	事例から考える在宅復帰支援	地域包括ケア	●事例をととして、在宅復帰に向けた包括的な支援の重要性がわかる
	HG2659-d	高齢の救急患者対応のこれから ～超高齢社会の進展に対応するために～	地域包括ケア	●超高齢社会の進展に対応するために自施設でできることを考えられる
	HG2660	退院後の生活を見据えた栄養管理 ～多職種で切れ目のない支援を行おう～	仲間 清美 先生	浦添総合病院
	HG2660-a	退院後の生活を見据えた栄養管理体制の構築	入退院支援	●退院後の生活を見据えた栄養管理体制の構築が求められる背景を説明できる
	HG2660-b	退院に向けた食事・栄養支援	入退院支援	●退院までの各段階における食事・栄養支援がわかる
	HG2660-c	訪問栄養指導とは	入退院支援	●訪問栄養指導がどのように行われているか理解できる
	HG2660-d	事例：多職種で行う栄養管理	入退院支援	●事例をととして、多職種でどのように切れ目なく食事・栄養支援を行っていくかわかる
	HG2661	少子高齢社会の医療を地域で支えていくために	佐藤 賢治 先生	佐渡総合病院
	HG2661-a	「少子高齢社会」の現実と課題	入退院支援	●「少子高齢社会」の現実を理解し、課題を抽出する
	HG2661-b	地域医療を支えるための連携・協働 ～連携・協働を支える情報基盤～	入退院支援	●地域における医療福祉の協働・連携の必要性を理解し、これに必要な情報基盤を考える
	HG2661-c	地域医療を支える体制と人材育成	入退院支援	●地域における医療福祉の協働・連携を推進するために必要な体制と人材育成を考える
	HG2661-d	持続可能な医療提供体制に向けた地域マネジメント	入退院支援	●現実と将来予測、事例から地域の医療福祉課題への対策概念を考える
	HG2662	医療・看護と福祉の連携～医療的ケア児支援から考える～	吉澤 奈津実 先生	SOU訪問看護ステーションくれよん
	HG2662-a	医療的ケア児支援の現状	入退院支援	●医療的ケア児を取り巻く現状と支援の課題がわかる
	HG2662-b	医療的ケア児を地域で支えるための視点	入退院支援	●医療的ケア児を地域で支えるための視点がわかる
	HG2662-c	医療的ケア児の訪問看護の実際 ～医療と福祉の連携で重要なこと～	入退院支援	●事例をととして障害福祉サービスとの連携のポイントを1つあげられる
	HG2662-d	地域における医療的ケア児支援体制のあり方	入退院支援	●地域における医療的ケア児支援体制のあり方について考えられる